

Ⅱ 調査結果

1. 秋田市しあわせづくり市民意識調査Ⅴについて

(1) 調査目的

令和7年度に策定する次期総合計画の基礎資料として、市民の行政ニーズや市施策への評価等を把握するため、市民意識調査を実施した。

(2) 調査内容

下記7項目のテーマについて調査項目を設け、調査票を郵送して調査を実施した。回収は郵送のほか、WEBでの回答も可能とした。

- ア 住みごころについて
- イ 秋田市の施策について
- ウ 創生戦略事業について
- エ 人口減少社会について
- オ 市民・地域活動について
- カ 幸福感について
- キ 秋田市の総合的な魅力発信について

(3) 調査対象

15歳以上の市民から無作為に抽出した3,000人

(4) 実施期間

令和6年8月23日（金）～9月17日（火）

(5) 回収結果

- 発送数 3,000人
- 有効回答数 1,308人（回答率43.6%）
 - うち郵送回答 1,001人（76.5%）、WEB回答 307人（23.5%）

(6) 報告書内のデータ記述について

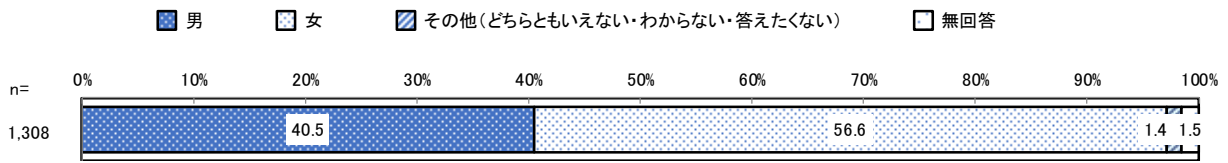
- ア 比率はすべて百分率で表し、小数点第2位を四捨五入して算出した。そのため、比率の合計が100%にならないことがある。
- イ 基数とすべき実数は図表中に「n」として記載した。比率はこの基数を100%として算出している。
- ウ 質問の選択肢から複数回答を認めている場合、比率の合計は通常100%を超える。
- エ 図表中の回答選択肢が長文の場合、コンピューターの処理の都合上、省略している箇所がある。
- オ 本書の「Ⅱ 調査結果」および「Ⅳ 集計表」においては無回答を含めて集計し、「Ⅰ 調査結果の概要」および「Ⅲ 調査結果の分析」においては無回答を除外して分析を行っている。
- カ 本文中のカッコ内の数値は、令和元年9月に実施した前回調査（秋田市しあわせづくり市民意識調査Ⅳ）時のものである。

(7) 回答者の属性

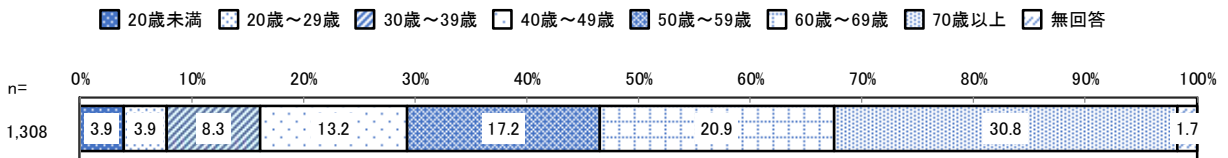
※属性無回答者がいるため、各属性の人数の合計は、全体数と一致しない。

属性		有効回答者		推計人口 (R5.10.1現在)	
		人数 (人)	割合 (%)	15歳以上人口 (人)	割合 (%)
全体		1308	100.0	263,549	100.0
性別	男性	530	40.5	122,598	46.5
	女性	740	56.6	140,951	53.5
	その他	18	1.4		
年代	10代	51	3.9	12,373	4.7
	20代	51	3.9	24,263	9.2
	30代	109	8.3	28,295	10.7
	40代	173	13.2	39,745	15.1
	50代	225	17.2	41,128	15.6
	60代	274	20.9	41,707	15.8
	70代以上	403	30.8	76,038	28.9
居住地域	中央地域	308	23.5	60,637	23.0
	東部地域	226	17.3	53,030	20.1
	西部地域	135	10.3	29,198	11.1
	南部地域	212	16.2	42,688	16.2
	北部地域	319	24.4	66,230	25.1
	河辺地域	27	2.1	6,828	2.6
	雄和地域	24	1.8	4,938	1.9
婚姻状況	未婚	240	18.3		
	配偶者あり	904	69.1		
	離死別	142	10.9		
子ども数	1人	209	16.0		
	2人	592	45.3		
	3人以上	160	12.2		
	いない	325	24.8		
居住形態	単身	138	10.6		
	夫婦のみ	418	32.0		
	親子(2世代)	579	44.3		
	親・子・孫(3世代)	91	7.0		
	その他	51	3.9		
居住年数	5年未満	28	2.1		
	5年～9年	31	2.4		
	10年～19年	150	11.5		
	20年～29年	159	12.2		
	30年以上	917	70.1		
出身地	秋田市内	715	54.7		
	秋田市以外の秋田県内	437	33.4		
	秋田県外	137	10.5		

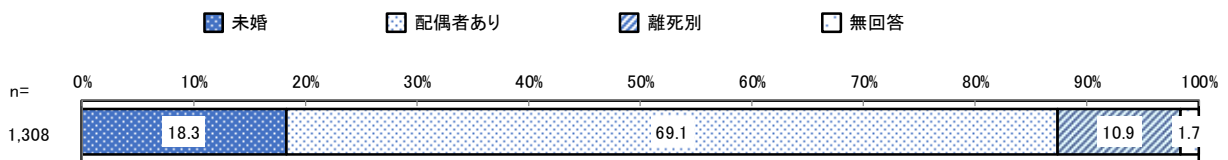
性別



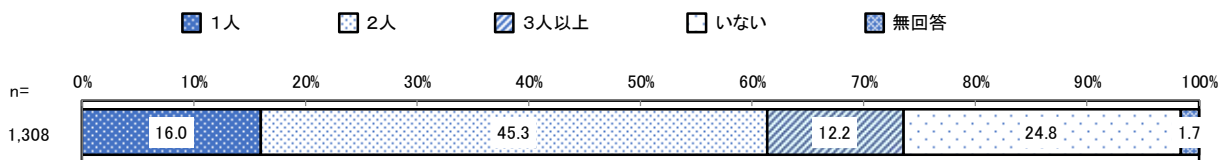
年齢



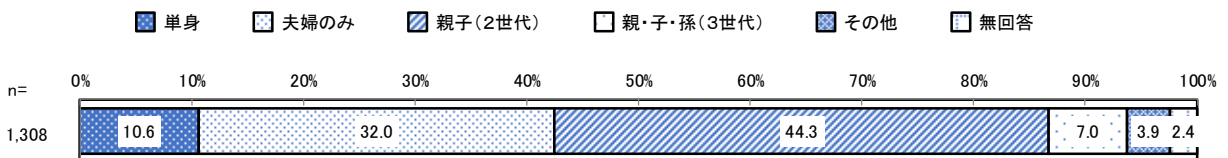
婚姻状況



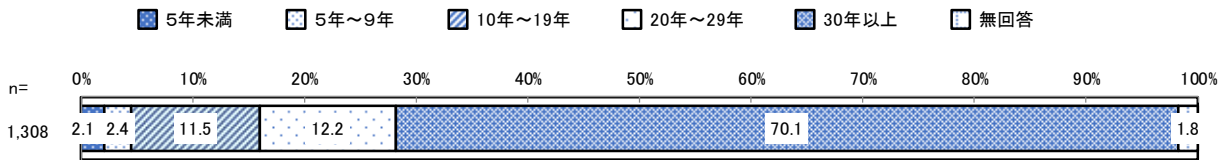
子どもの人数



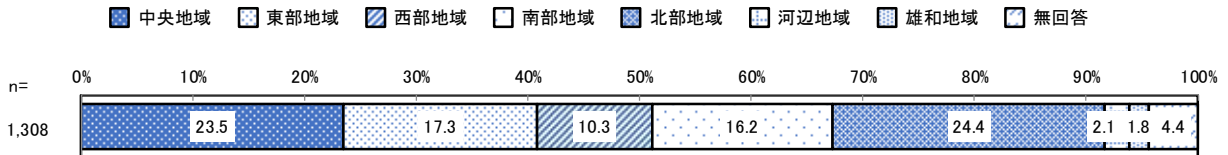
居住形態



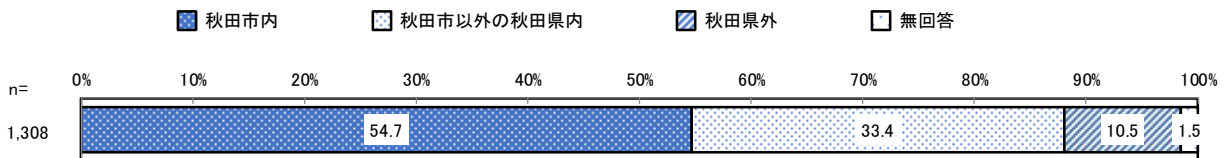
居住年数



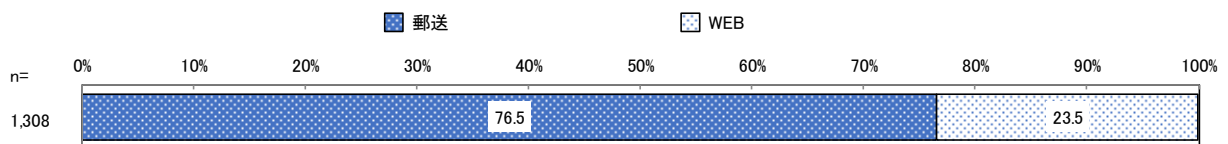
居住地域



出身地



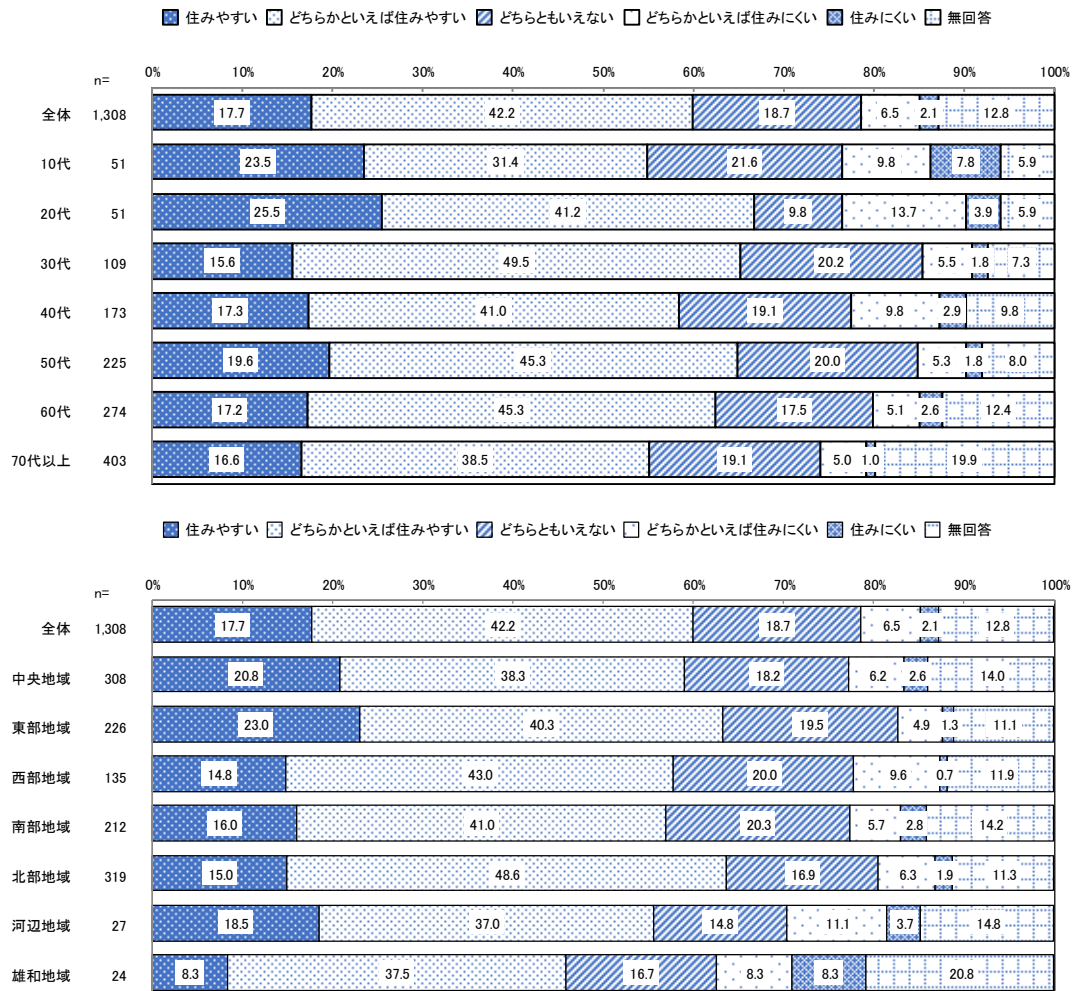
回答種別



2. 住みごこちについて

(1) 住みごこちの実感

問1 あなたは、秋田市の住みごこちをどのように感じていますか。次の中から1つ選び、番号に○をつけてください。



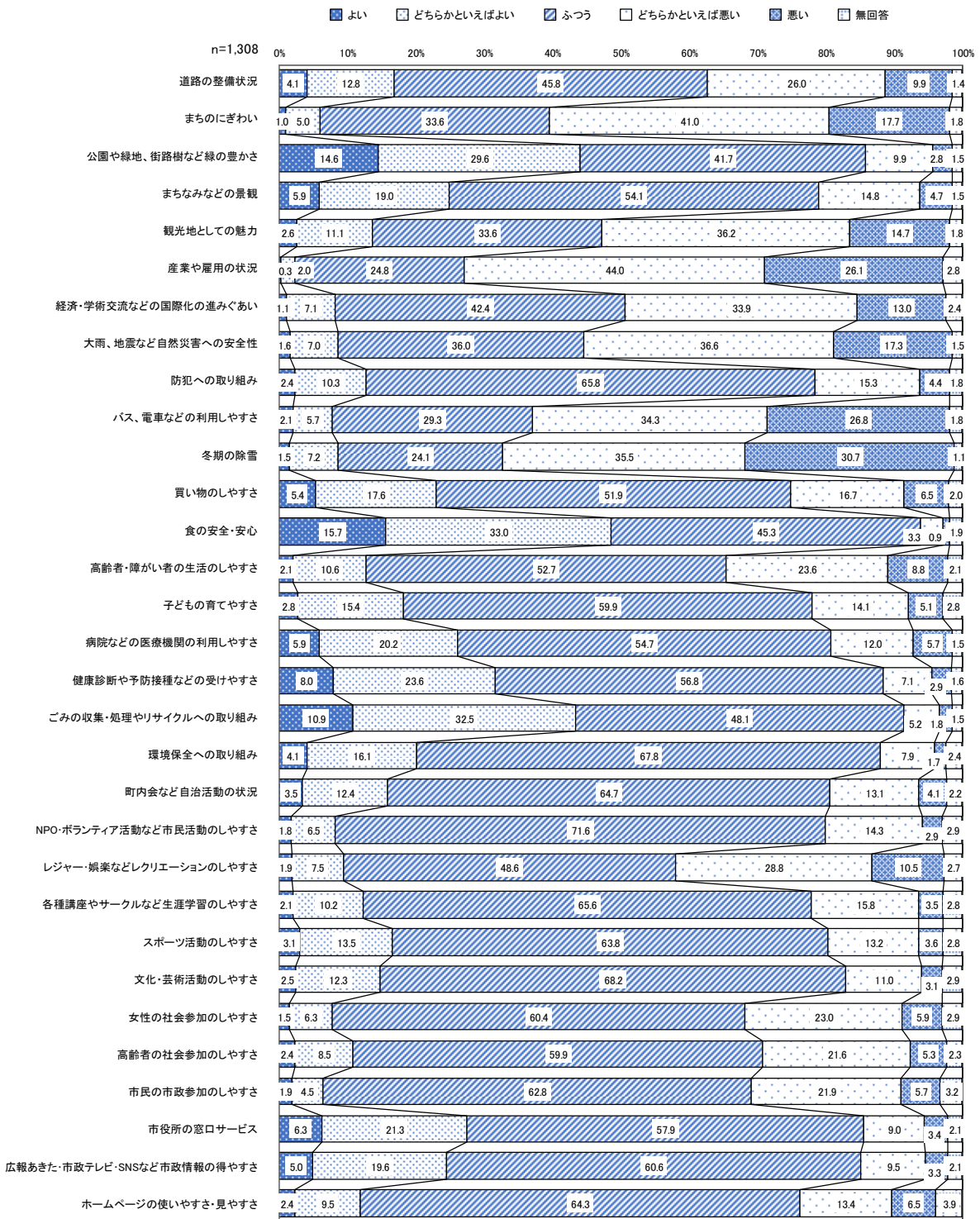
全体でみると、「住みやすい」が17.7%（16.7%）、「どちらかといえば住みやすい」が42.2%（37.2%）となり、これらを合わせたよい評価の割合が59.9%（53.9%）と過半数を占めた。一方、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」の割合を合わせた悪い評価は8.6%（6.2%）と1割以下となり、前回調査時と同様、よい評価が悪い評価を大きく上回った。

年代別でみると、いずれの年代においても、よい評価の割合が5割以上となっている。10代、20代、40代では悪い評価の割合が1割台と、他の年代よりも高くなった。

居住地域別でみると、「住みやすい」は東部地域が23.0%（21.3%）と最も高く、雄和地域が8.3%（12.5%）と最も低い。よい評価の割合は、雄和地域のみ5割を下回った。また、西部地域、河辺地域、雄和地域では悪い評価の割合が1割台と、他の地域よりも高くなった。

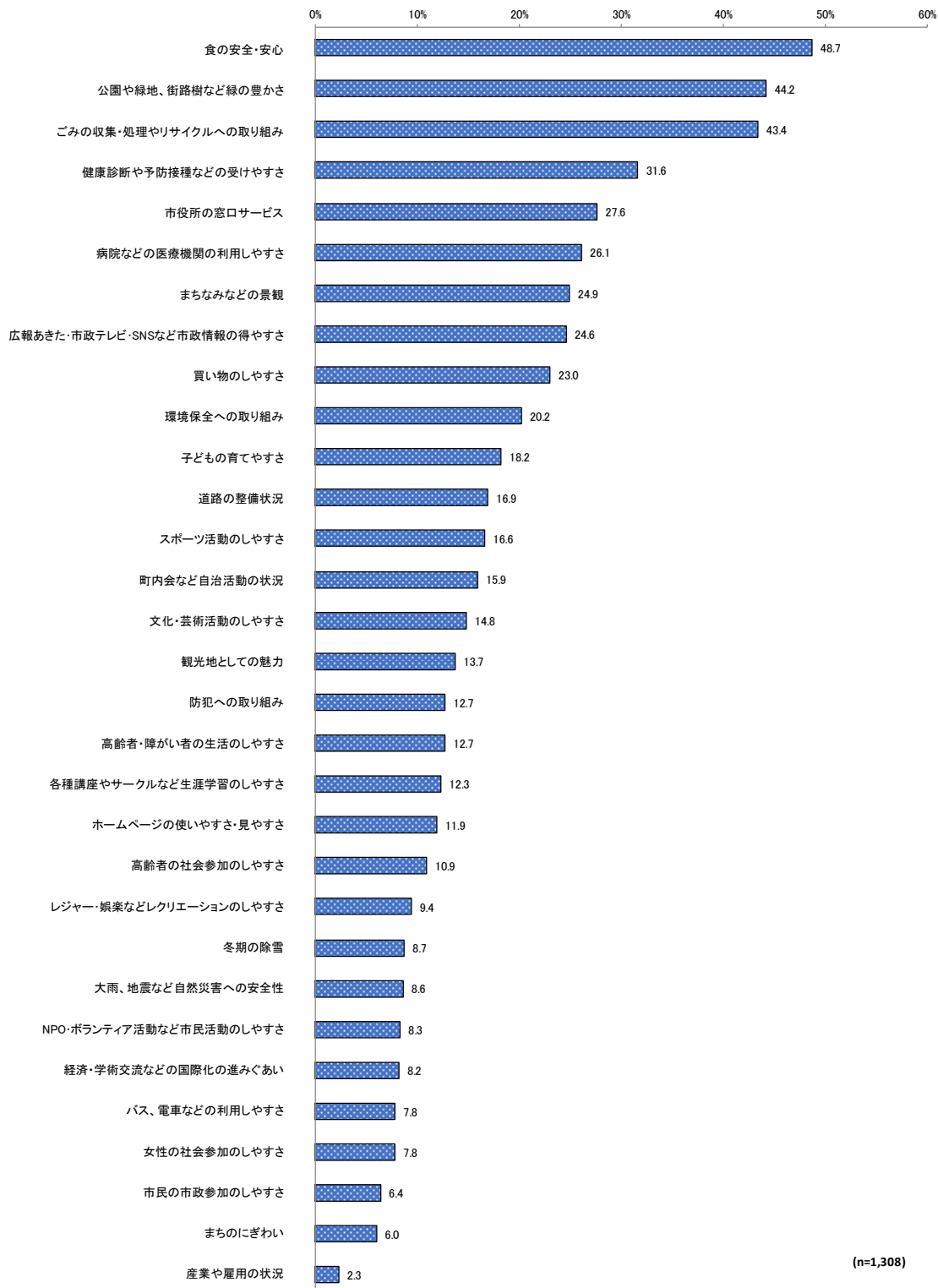
(2) 秋田市の分野別の評価

問 2 あなたは、秋田市に住んでいて次のことをどのように感じていますか。各項目について、当てはまるものに○をつけてください。【全体回答】



全体で見ると、「よい」と「どちらかといえばよい」を合わせたよい評価（以下、同じ。）の割合は、「公園や緑地、街路樹など緑の豊かさ」、「食の安全・安心」、「ごみの収集・処理やリサイクルへの取り組み」で4割を上回り、他に比べて高くなっている。一方、「悪い」と「どちらかといえば悪い」を合わせた悪い評価（以下、同じ。）の割合は、「産業や雇用の状況」、「バス、電車などの利用しやすさ」、「冬期の除雪」で6割を上回り、他に比べて高くなっている。

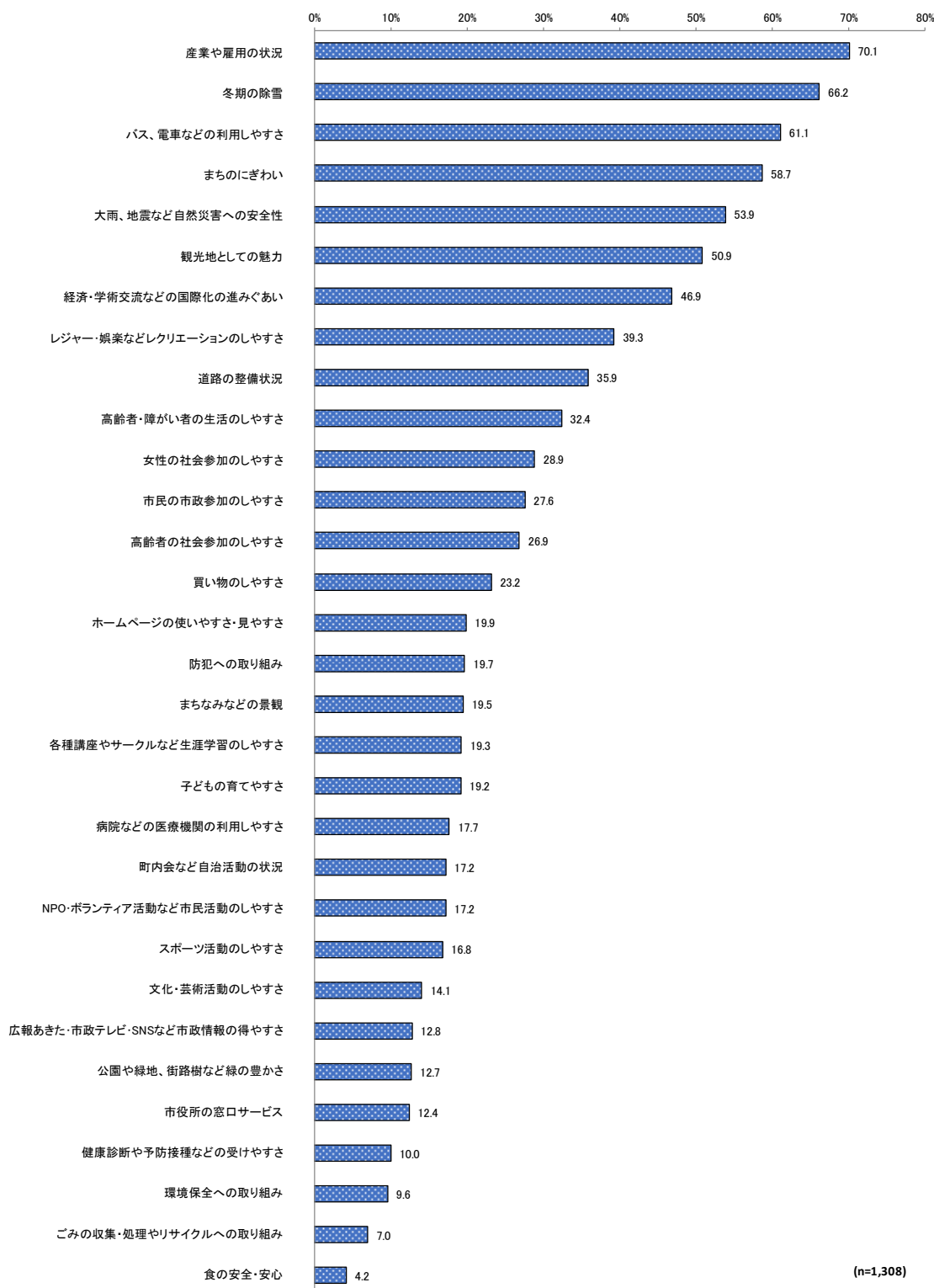
問 2 よい評価の回答割合【全体回答】



よい評価の割合を全体でみると、「食の安全・安心」が 48.7%（51.7%）でもっとも高く、これに「公園や緑地、街路樹など緑の豊かさ」が 44.2%（44.5%）、「ごみの収集・処理やリサイクルへの取り組み」が 43.4%（42.6%）と続き、以下は「健康診断や予防接種などの受けやすさ」、「市役所の窓口サービス」、「病院などの医療機関の利用しやすさ」の順となった。

一方で、1 割以下の項目は 10 項目あり、その中でも「産業や雇用の状況」は 2.3%（3.6%）でもっとも低い。

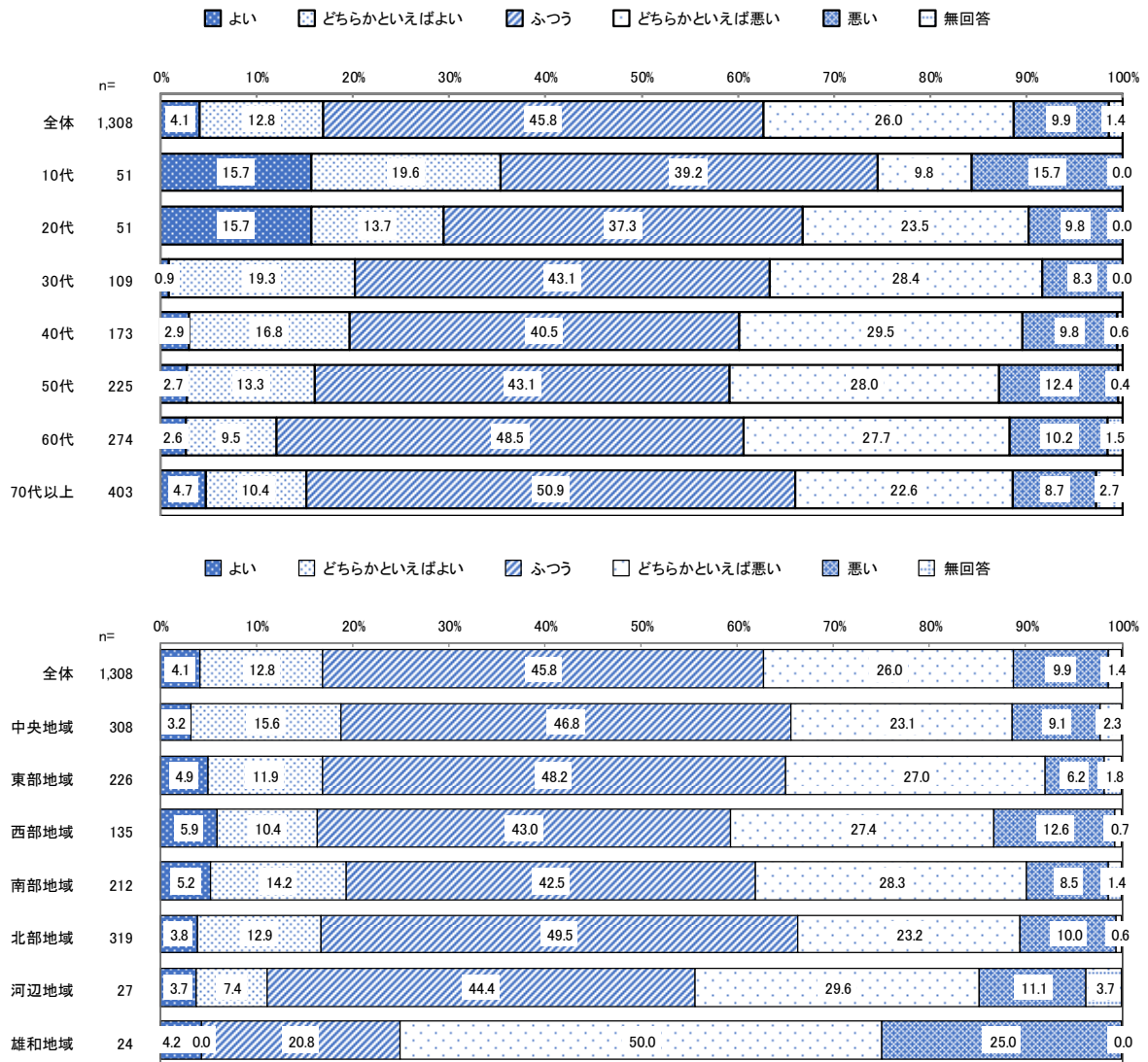
問2 悪い評価の回答割合【全体回答】



悪い評価の割合を全体で見ると、「産業や雇用の状況」が 70.1%（68.6%）でもっとも高く、次いで「冬期の除雪」「バス、電車などの利用しやすさ」、「まちのにぎわい」、「大雨、地震など自然災害への安全性」の順となった。上位 6 項目で、5 割を上回る高い割合となった。

一方で、「環境保全への取り組み」、「ごみの収集・処理やリサイクルへの取り組み」、「食の安全・安心」で 1 割未満と低くなっている。

問 2 - 1 あなたは、秋田市に住んでいて「道路の整備状況」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

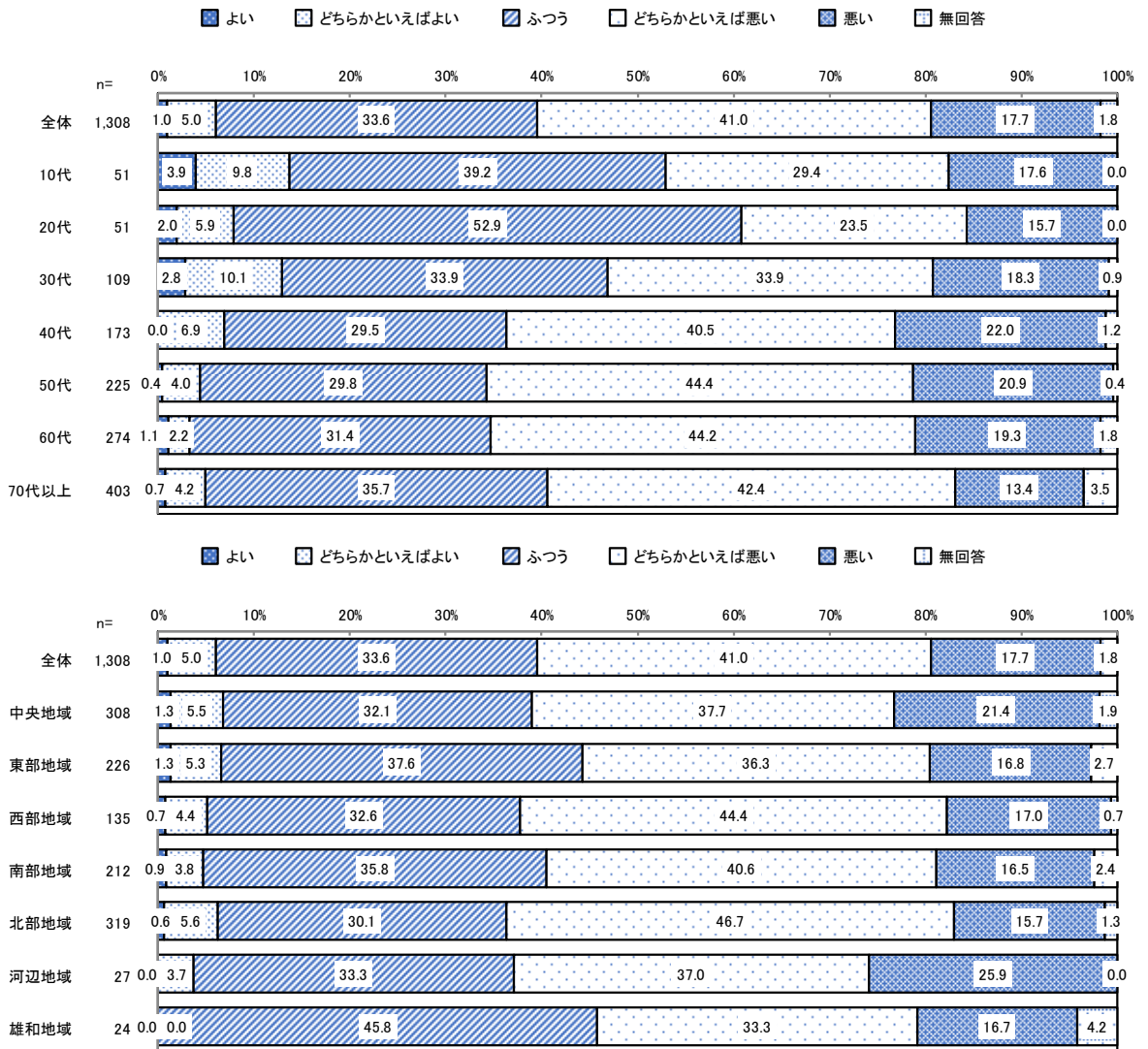


全体で見ると、「ふつう」が 45.8%（47.4%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 26.0%（22.8%）、「どちらかといえばよい」が 12.8%（16.1%）となった。よい評価の割合は 16.9%（21.3%）となり、悪い評価が 35.9%（30.1%）でよい評価を上回った。

年代別で見ると、10代ではよい評価が悪い評価を上回っている一方で、20代以上では悪い評価がよい評価を上回った。

居住地域別で見ると、雄和地域では「どちらかといえば悪い」が 50.0%（37.5%）ともっとも高く、悪い評価が 75.0%（50.0%）と、他の地域よりも高くなった。

問 2-2 あなたは、秋田市に住んでいて「まちのにぎわい」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

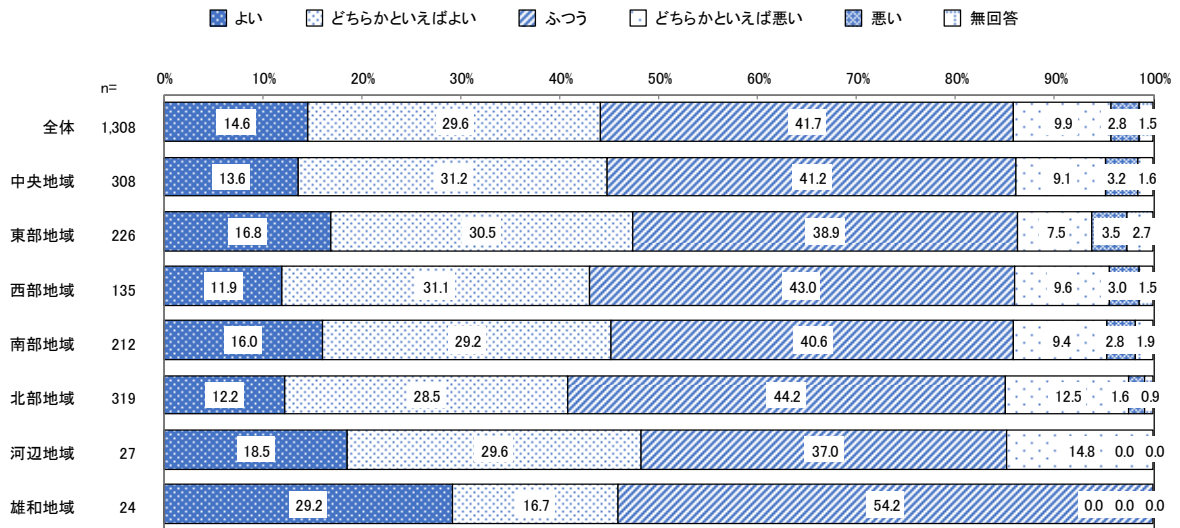
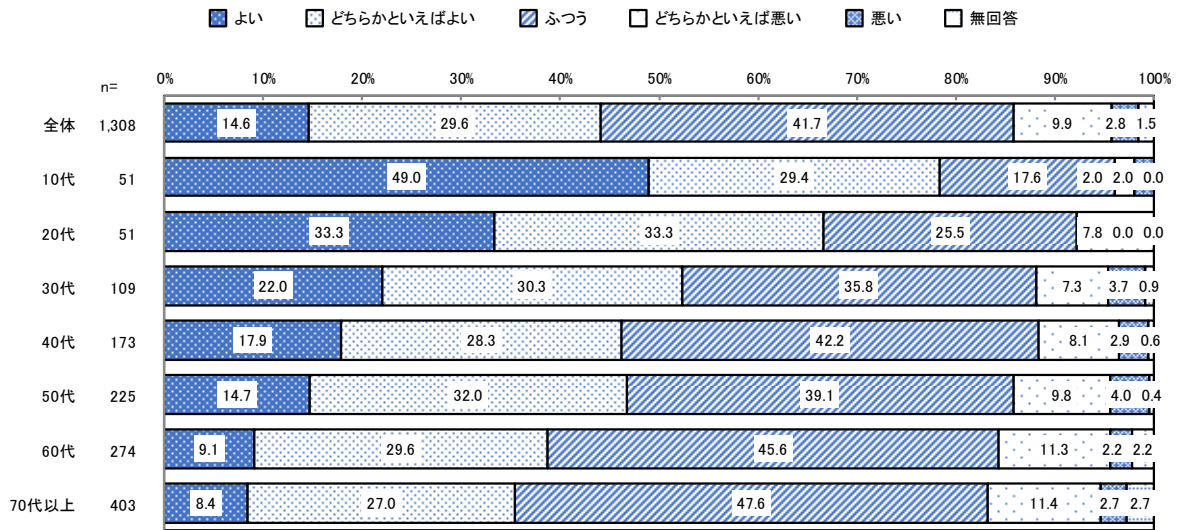


全体でみると、「どちらかといえば悪い」が 41.0%（40.9%）でもっとも高く、次いで「ふつう」が 33.6%（32.9%）、「悪い」が 17.7%（19.0%）となった。よい評価が 6.0%（6.1%）と 1 割未満になったのに対し、悪い評価は、58.7%（59.9%）と 6 割近くとなった。

年代別でみると、総じて「ふつう」と「どちらかといえば悪い」の割合が高くなった。悪い評価は 50 代で 65.3%（68.8%）、60 代で 63.5%（70.3%）となるなど、中高年層で高めの割合となった。

居住地域別でみると、総じて「ふつう」と「どちらかといえば悪い」の割合が高くなった。

問 2-3 あなたは、秋田市に住んでいて「公園や緑地、街路樹など緑の豊かさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

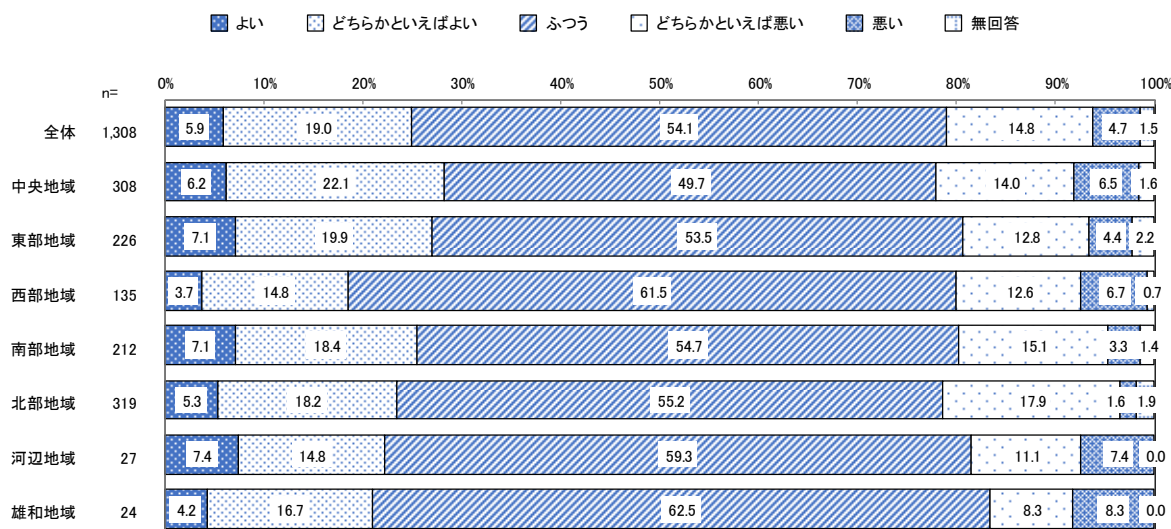
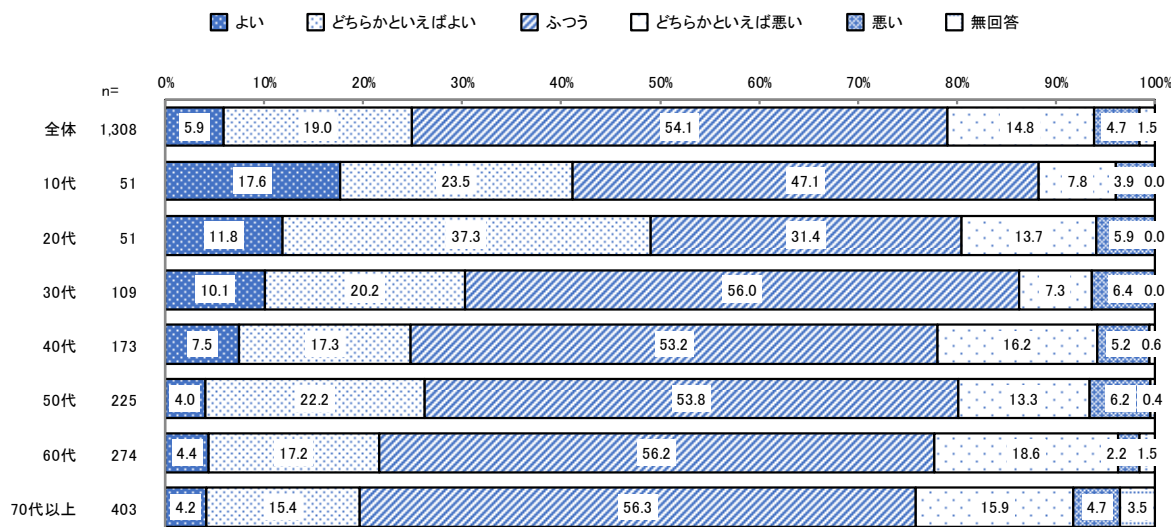


全体で見ると、「ふつう」が41.7%（43.7%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が29.6%（30.1%）、「よい」が14.6%（14.4%）となった。よい評価は44.2%（44.5%）となり、悪い評価の12.7%（10.3%）を大きく上回った。

年代別で見ると、よい評価は10代が78.4%（76.9%）ともっとも高く、年代が高くなるにつれて割合が低くなり、70代以上では35.4%（39.7%）ともっとも低くなった。一方で、悪い評価は10代が4.0%（7.7%）ともっとも低く、年代が高くなるにつれて割合が高くなり、70代以上では14.1%（9.9%）ともっとも高くなった。

居住地域別で見ると、「よい」は雄和地域が29.2%（6.3%）ともっとも高く、西部地域が11.9%（11.7%）ともっとも低くなった。

問 2-4 あなたは、秋田市に住んでいて「まちなみなどの景観」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

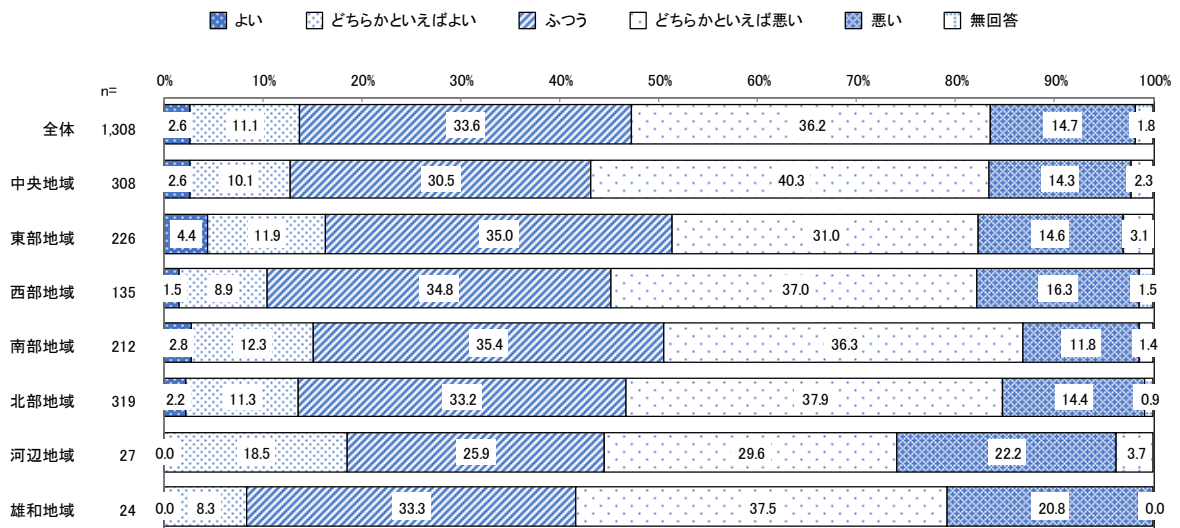
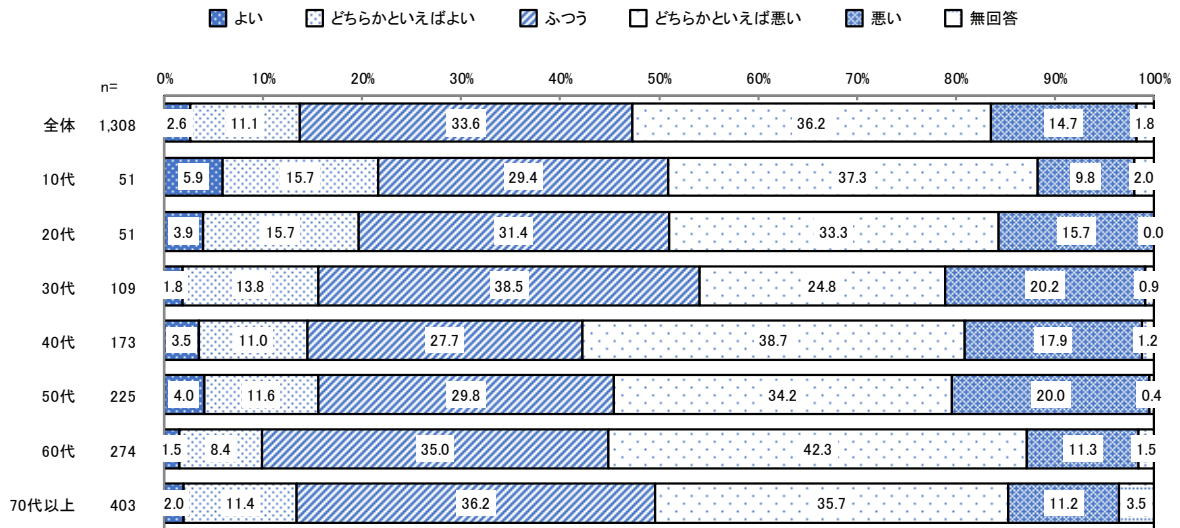


全体で見ると、「ふつう」が 54.1%（56.5%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が 19.0%（17.3%）、
「どちらかといえば悪い」が 14.8%（14.9%）となった。よい評価は 24.9%（22.3%）となり、悪い評価の 19.5%
（19.5%）を上回った。

年代別で見ると、よい評価は、10代、20代で4割台となった一方で、30代以上では2～3割となり、若い世代
と比較して低い割合となった。

居住地域別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。

問 2-5 あなたは、秋田市に住んでいて「観光地としての魅力」をどのように感じていますか。当てはまるものにつけてください。

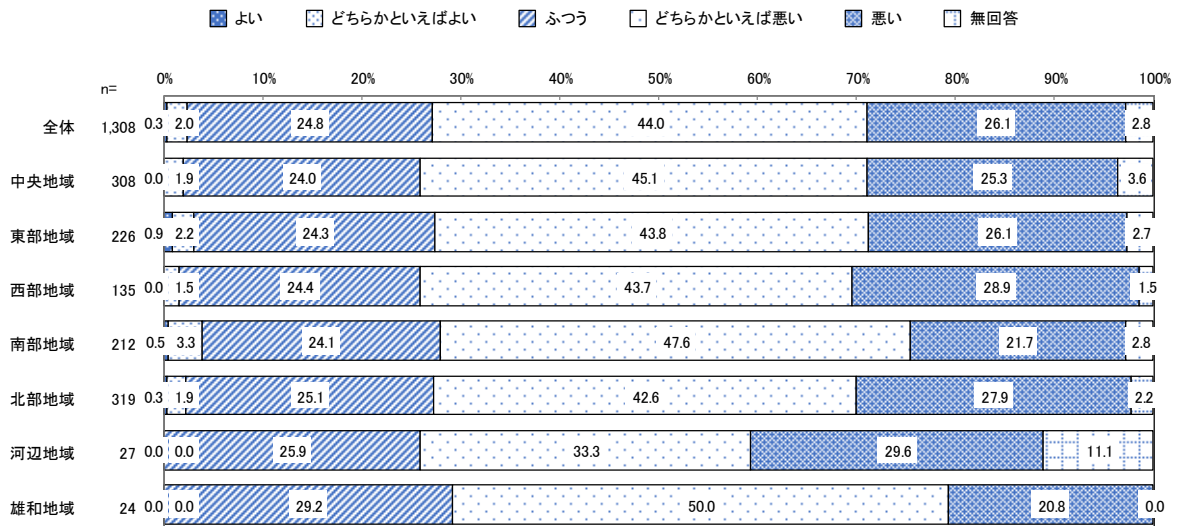
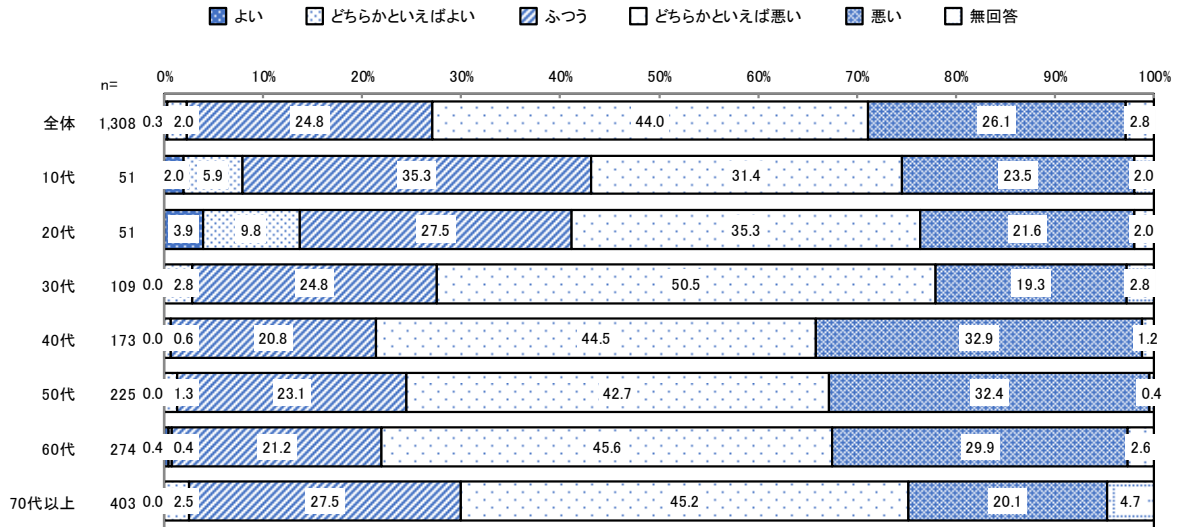


全体でみると、「どちらかといえば悪い」が 36.2%（36.1%）でもっとも高く、次いで「ふつう」が 33.6%（33.6%）、「悪い」が 14.7%（16.3%）となった。よい評価が 13.7%（12.7%）と 1 割台となったのに対し、悪い評価は 50.9%（52.4%）と過半数を占めた。

年代別でみると、総じて「どちらかといえば悪い」と「ふつう」の割合が高くなった。悪い評価は、40代で 56.6%（57.1%）となるなど、すべての年代で総じて高くなった。

居住地域別でみると、総じて「どちらかといえば悪い」と「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、雄和地域で 8.3%（12.6%）と 1 割未満で、他の地域よりも低くなった。

問 2-6 あなたは、秋田市に住んでいて「産業や雇用の状況」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

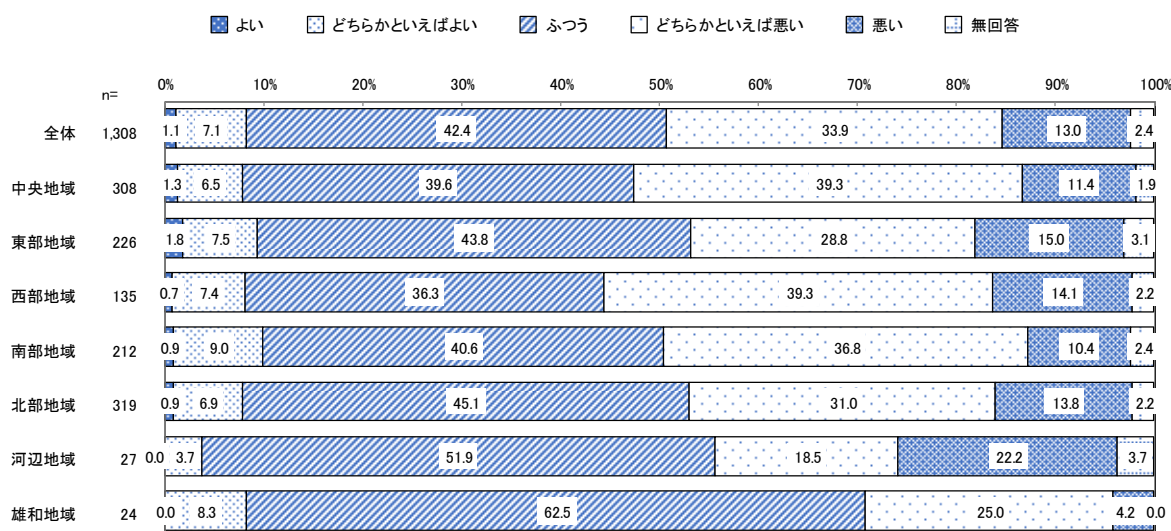
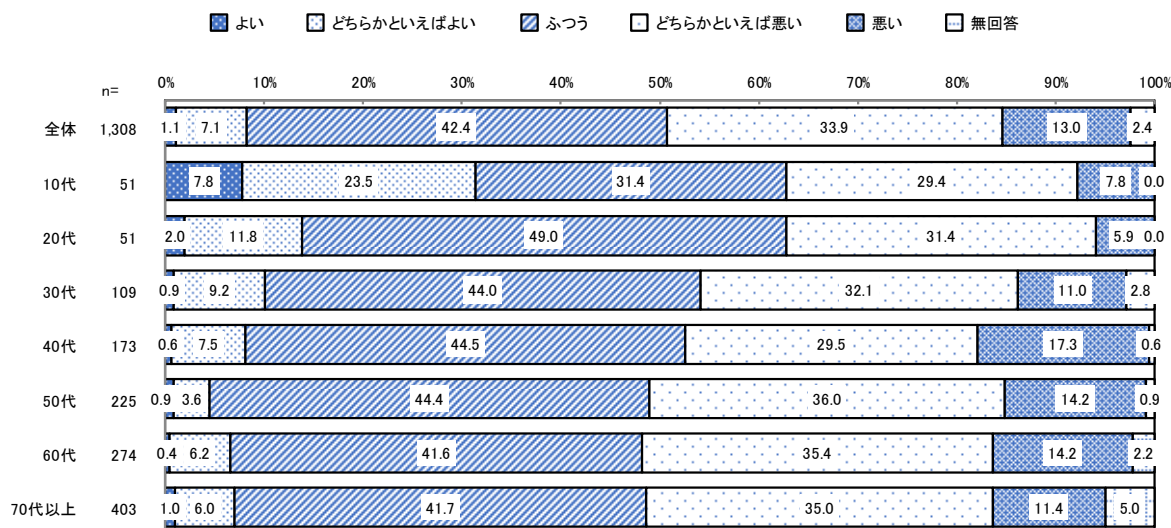


全体で見ると、「どちらかといえば悪い」が44.0%（43.8%）でもっとも高く、次いで「悪い」が26.1%（24.8%）、「ふつう」が24.8%（25.9%）となった。よい評価が2.3%（3.6%）と1割未満となったのに対し、悪い評価は70.1%（68.6%）と7割となった。

年代別で見ると、総じて「どちらかといえば悪い」の割合が高くなった。よい評価が総じて1割未満にとどまった一方、悪い評価は、40代で77.4%（74.1%）、60代で75.5%（75.5%）、50代で75.1%（78.3%）と7割以上なるなど、30代以上で高い割合となった。

居住地域別で見ると、総じて「どちらかといえば悪い」の割合が高くなっている。よい評価が総じて1割未満にとどまった一方、悪い評価は、西部地域で72.6%（69.1%）、雄和地域で70.8%（62.5%）、北部地域で70.5%（67.4%）と7割以上なるなど、すべての地域で高くなった。

問 2-7 あなたは、秋田市に住んでいて「経済・学術交流などの国際化の進みぐあい」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

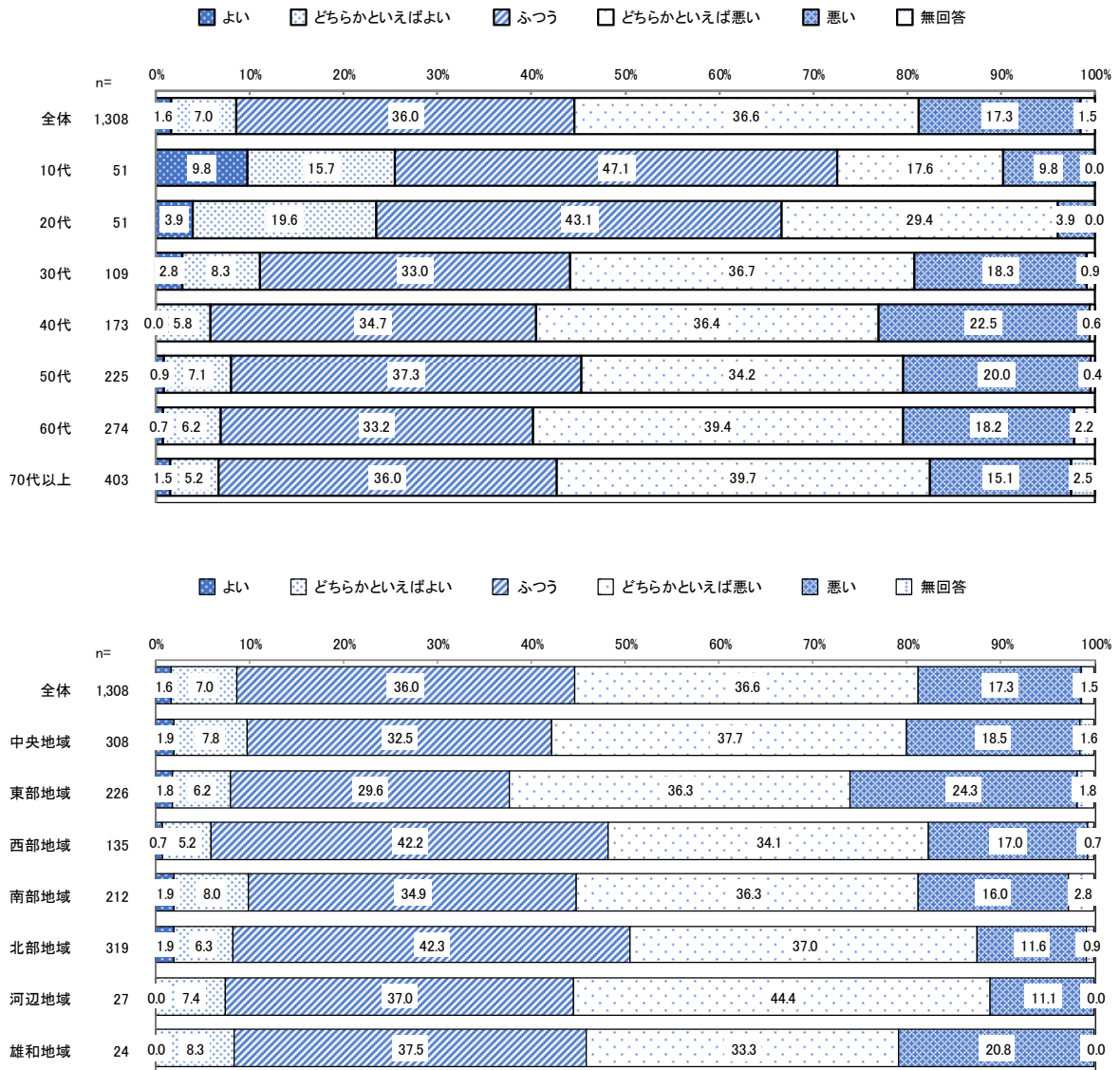


全体でみると、「ふつう」が 42.4%（46.3%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 33.9%（29.3%）、「悪い」が 13.0%（10.2%）となった。よい評価が 8.2%（11.5%）と 1 割未満となったのに対し、悪い評価は 46.9%（39.5%）となった。

年代別でみると、よい評価は、10 代の 31.3%（27.0%）がもっとも高く、年代が上がるにつれて低くなる傾向がみられる。一方で、悪い評価は、30 代より上の年代で 4 割から 5 割台と高い割合となった。

居住地域別でみると、よい評価は全ての地域で 1 割を下回っており、悪い評価は、雄和地域以外の地域で 4 割から 5 割台と高い割合となった。

問 2-8 あなたは、秋田市に住んでいて「大雨、地震など自然災害への安全性」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

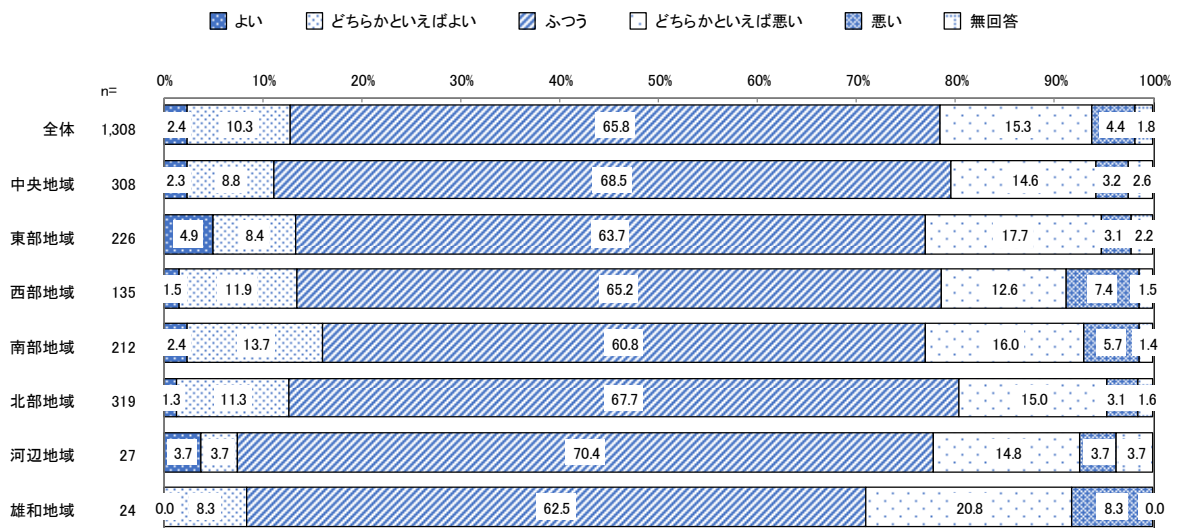
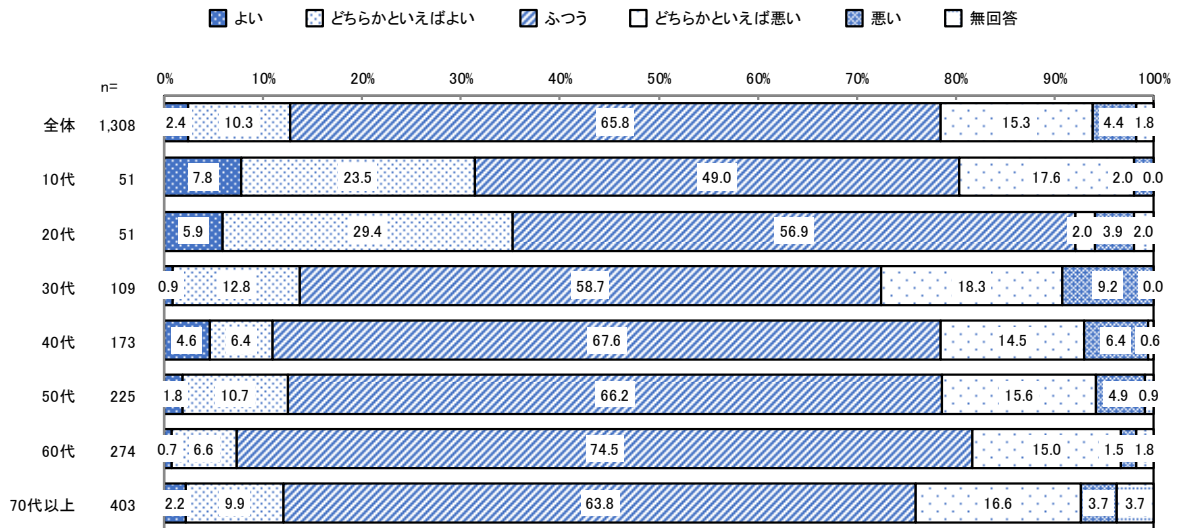


全体で見ると、「どちらかといえば悪い」が 36.6%（20.2%）でもっとも高く、次いで「ふつう」が 36.0%（52.1%）、「悪い」が 17.3%（4.7%）となった。悪い評価は 53.9%（24.9%）となり、よい評価の 8.6%（21.5%）を大きく上回った。

年代別で見ると、40代より上の年代でよい評価は1割未満、悪い評価は5割台となった。

居住地域別で見ると、全ての地域で悪い評価が高く、特に東部地域で 60.6%（21.5%）、中央地域で 56.2%（25.1%）、河辺地域で 55.5%（35.5%）と高い割合となった。

問 2-9 あなたは、秋田市に住んでいて「防犯への取り組み」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

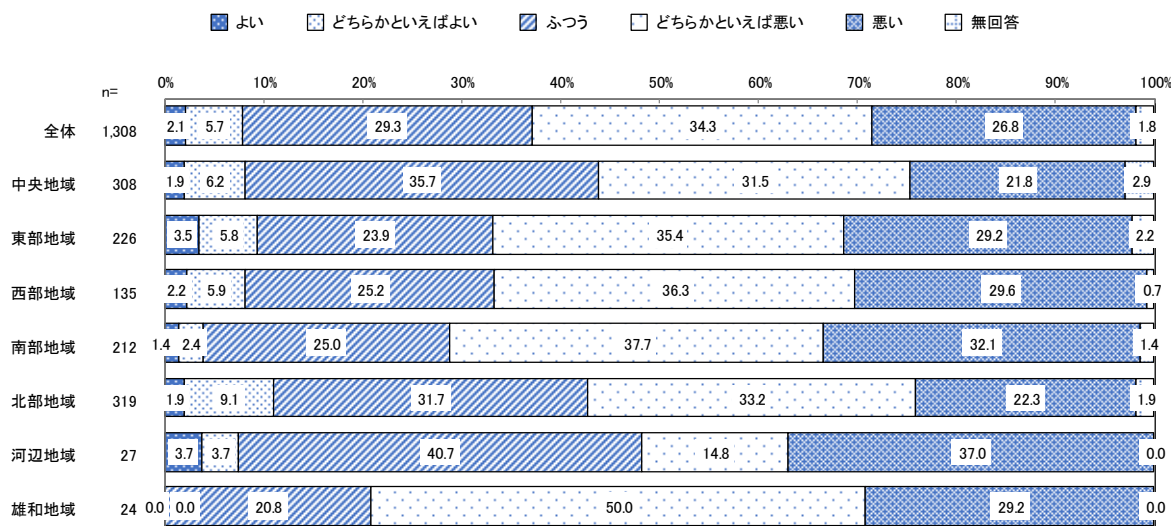
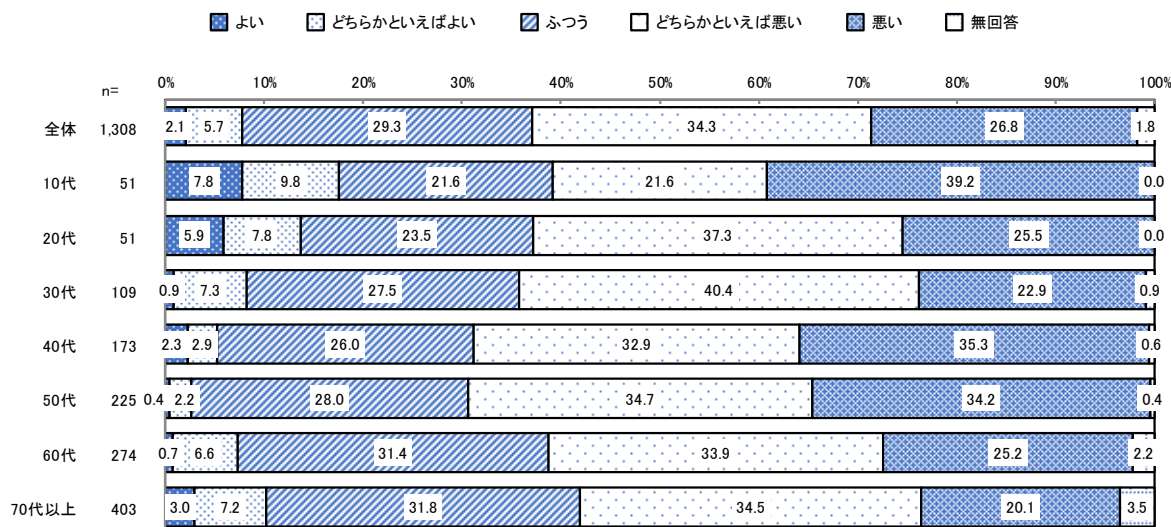


全体で見ると、「ふつう」が 65.8%（65.3%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 15.3%（13.7%）、「どちらかといえばよい」が 10.3%（13.7%）となった。よい評価は 12.7%（15.9%）となり、悪い評価の 19.7%（17.1%）を下回った。

年代別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、30代より上の年代では1割前後であったのに対し、10代で 31.3%（34.6%）、20代で 35.3%（21.2%）と高くなった。

居住地域別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、河辺地域で 7.4%（19.4%）、雄和地域で 8.3%（25.0%）と他の地域と比べて低くなった。

問 2-10 あなたは、秋田市に住んでいて「バス、電車などの利用しやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

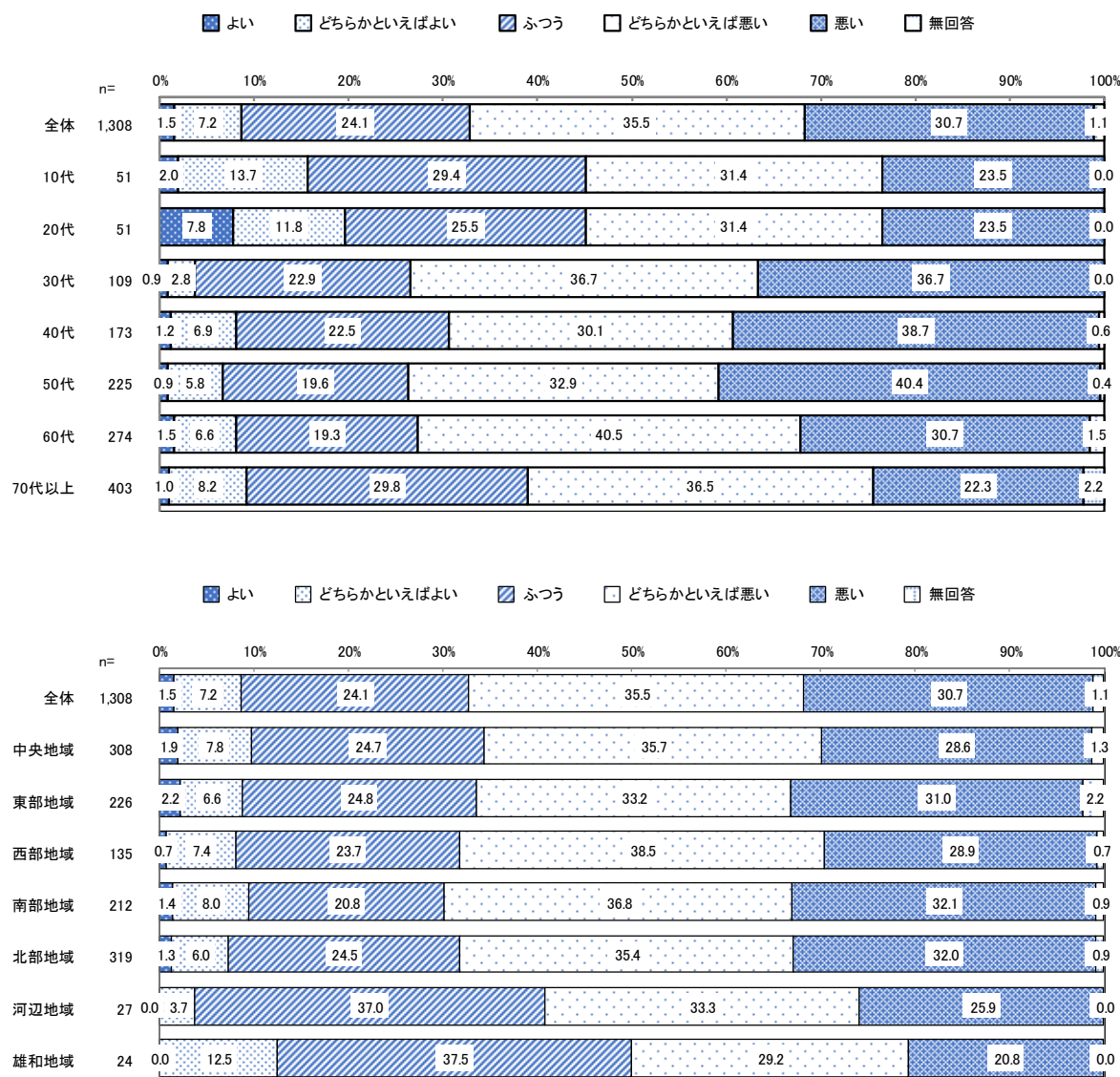


全体で見ると、「どちらかといえば悪い」が 34.3%（34.6%）でもっとも高く、次いで「ふつう」が 29.3%（30.3%）、「悪い」が 26.8%（23.5%）となった。悪い評価は 61.1%（58.1%）となり、よい評価 7.8%（11.2%）を大きく上回った。

年代別で見ると、「よい」と「どちらかといえばよい」は全ての年代で 1 割未満となった。悪い評価は、20 代から 50 代では 6 割台、60 代と 70 代以上では 5 割台と高くなった。

居住地域別で見ると、悪い評価は雄和地域が 79.2%（75.0%）でもっとも高く、河辺地域は 51.8%（90.3%）でもっとも低くなった。

問 2-11 あなたは、秋田市に住んでいて「冬期の除雪」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

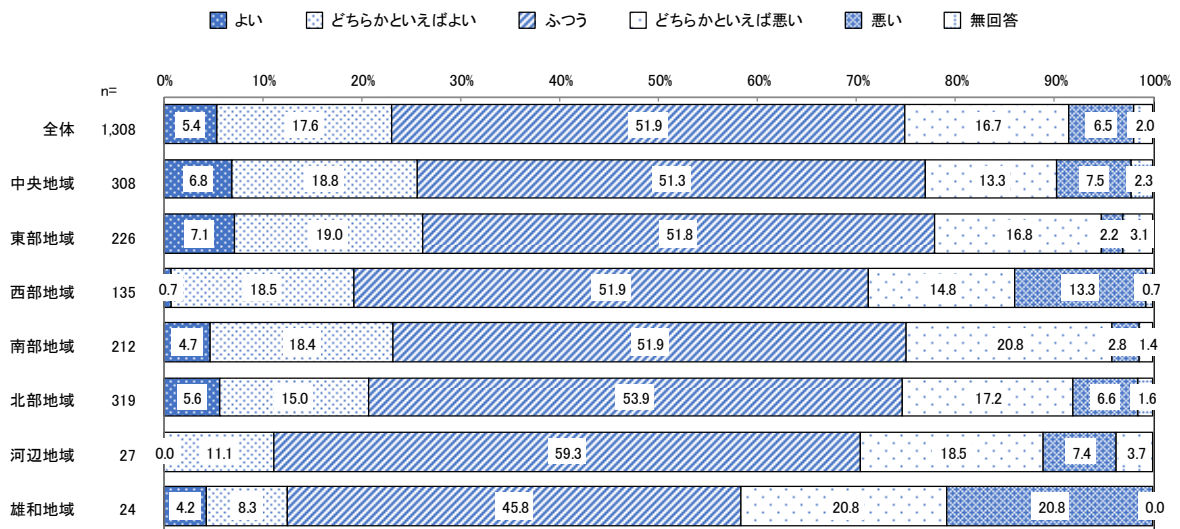
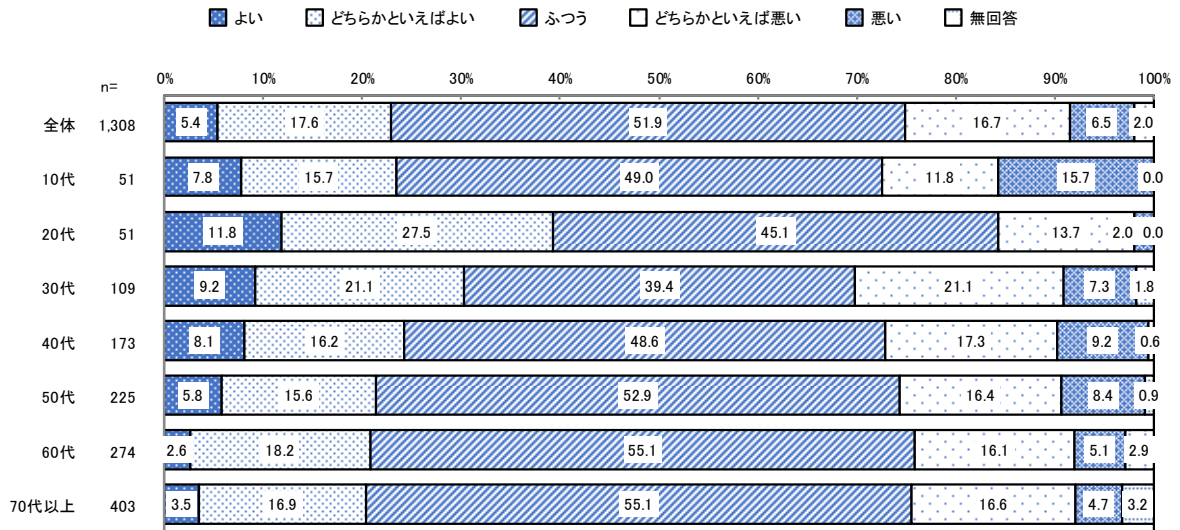


全体で見ると、「どちらかといえば悪い」が 35.5%（35.6%）でもっとも高く、次いで「悪い」が 30.7%（26.1%）、「ふつう」が 24.1%（28.5%）となった。悪い評価は 66.2%（61.7%）となり、よい評価 8.7%（8.8%）を大きく上回った。

年代別で見ると、悪い評価は、10代、20代、70代以上で 5割台であったのに対して、30代から60代では 7割前後とより高い割合となった。

居住地域別で見ると、悪い評価は、河辺地域、雄和地域では 5割台であったのに対して、その他の地域では 6割台と高い割合となった。

問 2-12 あなたは、秋田市に住んでいて「買い物のしやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

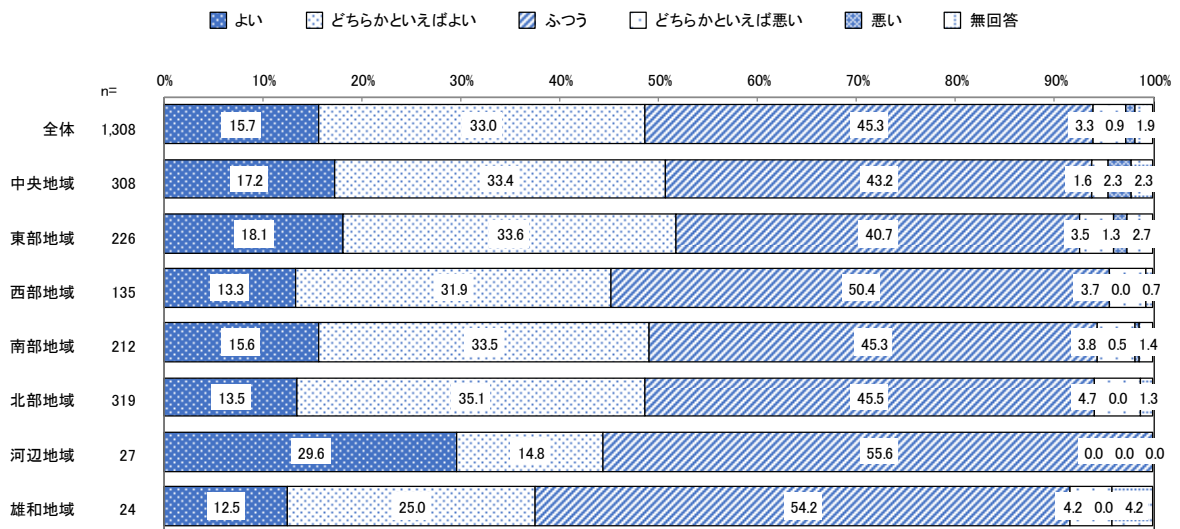
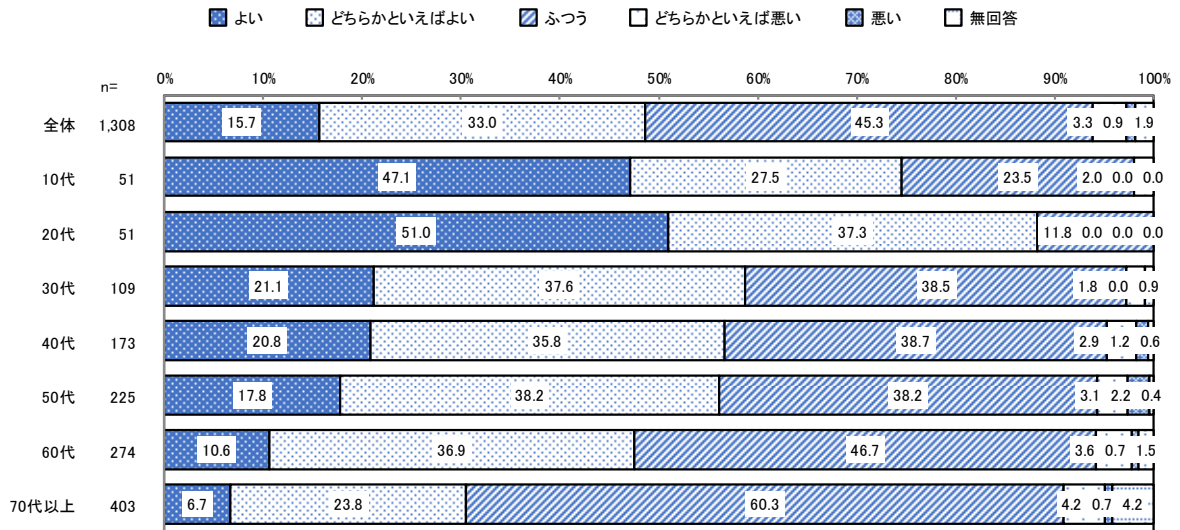


全体で見ると、「ふつう」が51.9%（50.1%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が17.6%（17.7%）、「どちらかといえば悪い」が16.7%（17.9%）となった。よい評価は23.0%（23.1%）、悪い評価は23.2%（26.0%）と同程度の割合となった。

年代別で見ると、よい評価は、20代と30代で3割台、その他の年代では2割前後となった。悪い評価は、20代が15.7%（31.7%）ともっとも低く、その他の年代では2割台となった。

居住地域別で見ると、よい評価は、西部地域、河辺地域、雄和地域で1割台で、他の地域よりも低い割合となった。悪い評価は、雄和地域で41.6%（56.3%）で、他の地域と比べて高い割合となった。

問 2-13 あなたは、秋田市に住んでいて「食の安全・安心」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

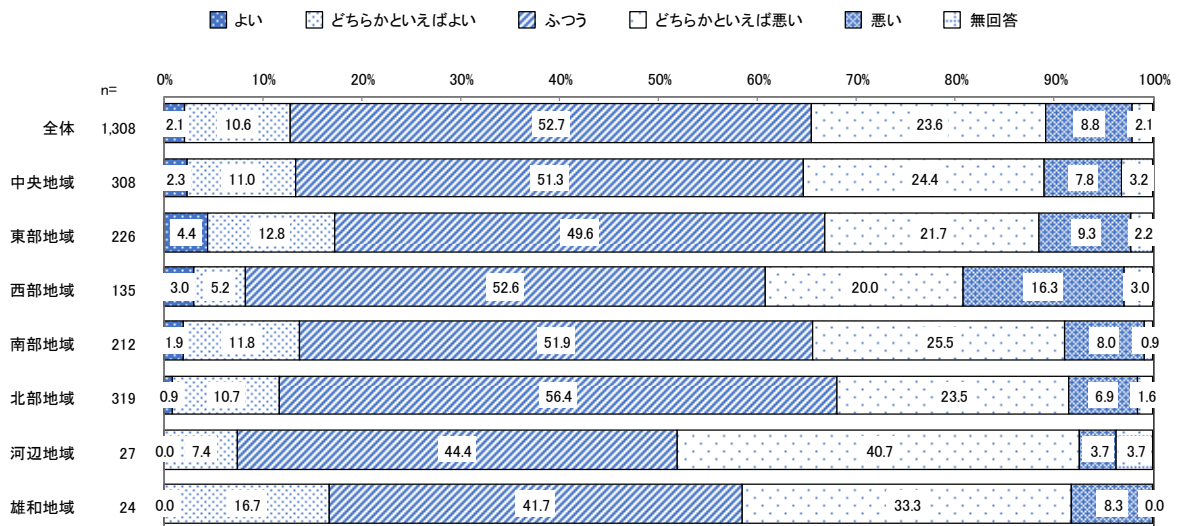
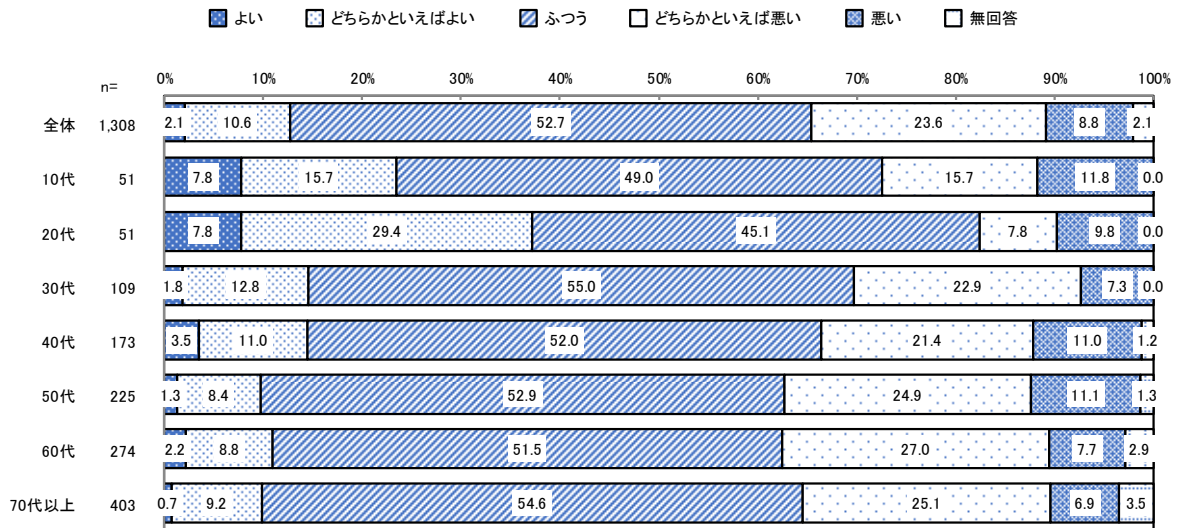


全体で見ると、「ふつう」が45.3%（44.1%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が33.0%（36.2%）、「よい」が15.7%（15.5%）となった。「悪い」と「どちらかといえば悪い」はともに1割未満の低い割合となった。よい評価は48.7%（51.7%）となり、悪い評価4.2%（3.2%）を大きく上回った。

年代別で見ると、よい評価は、50代以下の年代で5割以上を占めており、特に10代で74.6%（84.6%）、20代で88.3%（70.6%）と高い割合となった。

居住地域別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。「よい」は、河辺地域で29.6%（16.1%）でもっとも高くなった。

問 2-14 あなたは、秋田市に住んでいて「高齢者・障がい者の生活のしやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

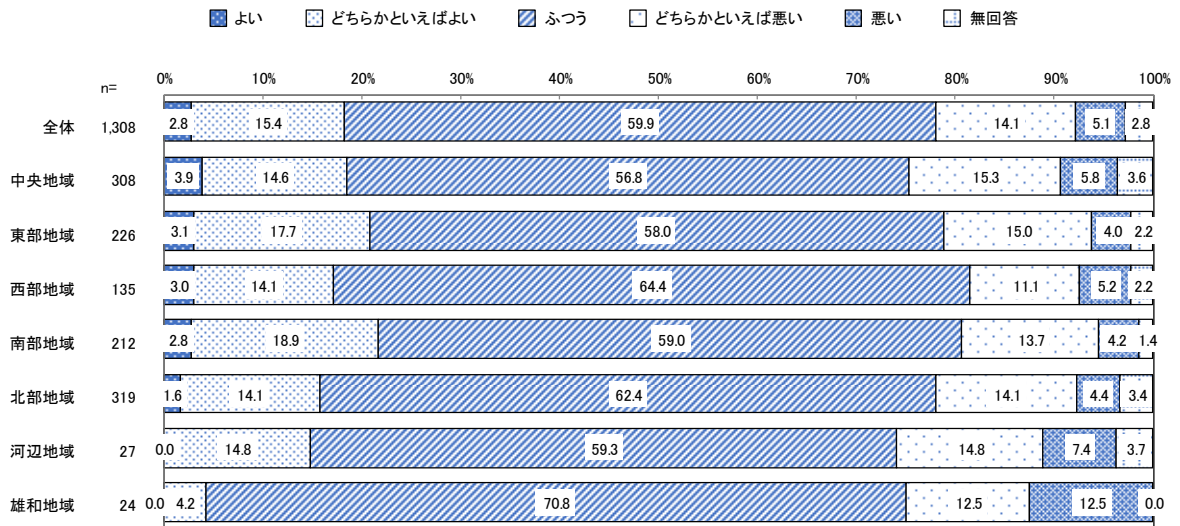
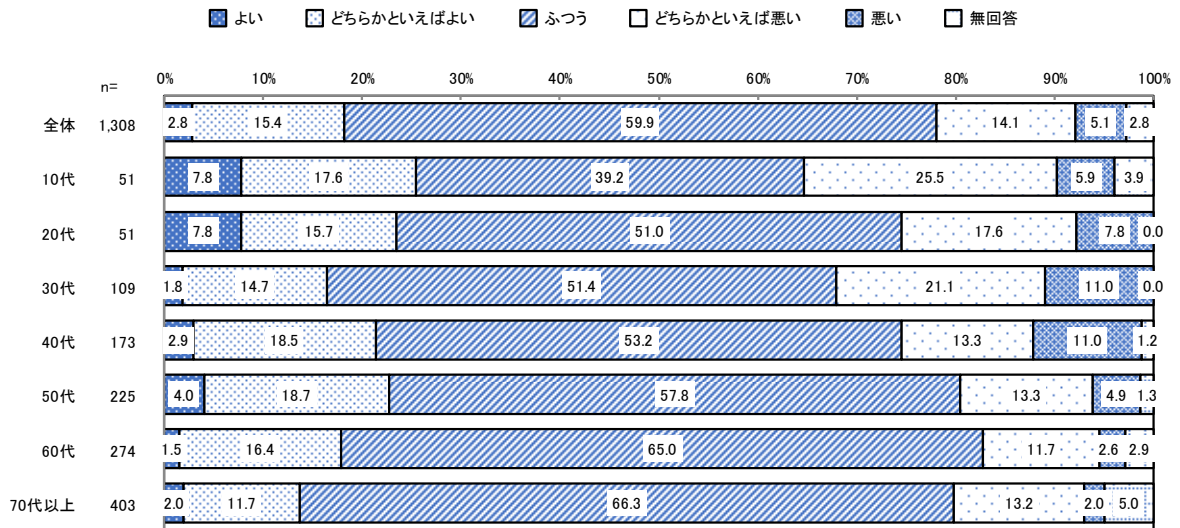


全体で見ると、「ふつう」が 52.7%（52.0%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 23.6%（27.1%）、「どちらかといえばよい」が 10.6%（10.4%）となった。悪い評価は 32.4%（34.7%）となり、よい評価 12.7%（12.0%）を上回った。

年代別で見ると、総じて「ふつう」の割合がもっとも高くなった。よい評価は、20代で 37.2%（14.1%）、10代で 23.5%（30.8%）と高く、その他の年代では1割前後となった。一方で、悪い評価は、30代より上の年代で3割台と高い割合となった。

居住地域別で見ると、総じて「ふつう」の割合がもっとも高くなった。悪い評価は、河辺地域で 44.4%（54.9%）、雄和地域で 41.6%（31.3%）と他の地域よりも高くなった。

問 2-15 あなたは、秋田市に住んでいて「子どもの育てやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

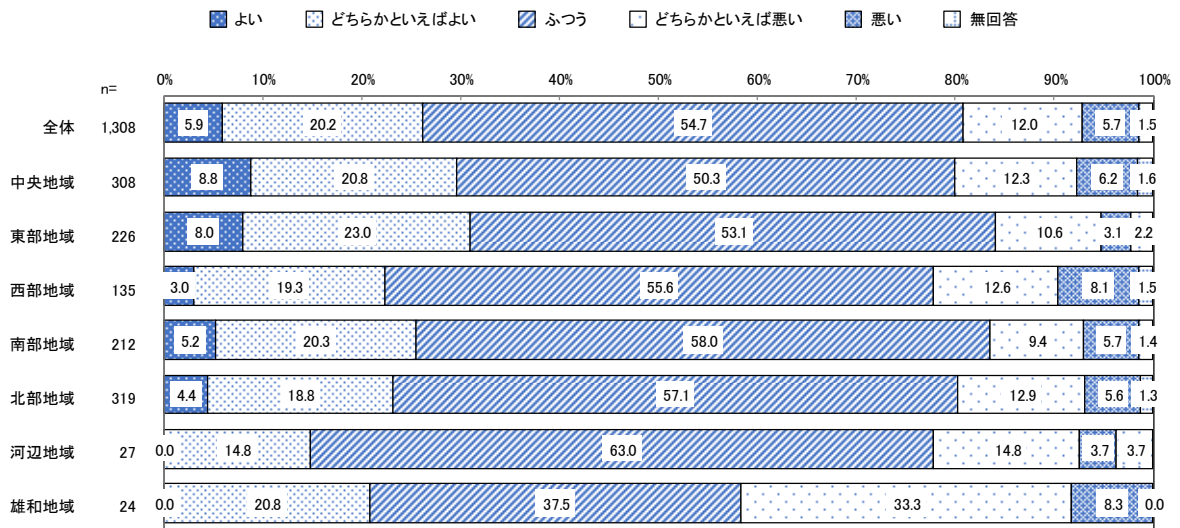
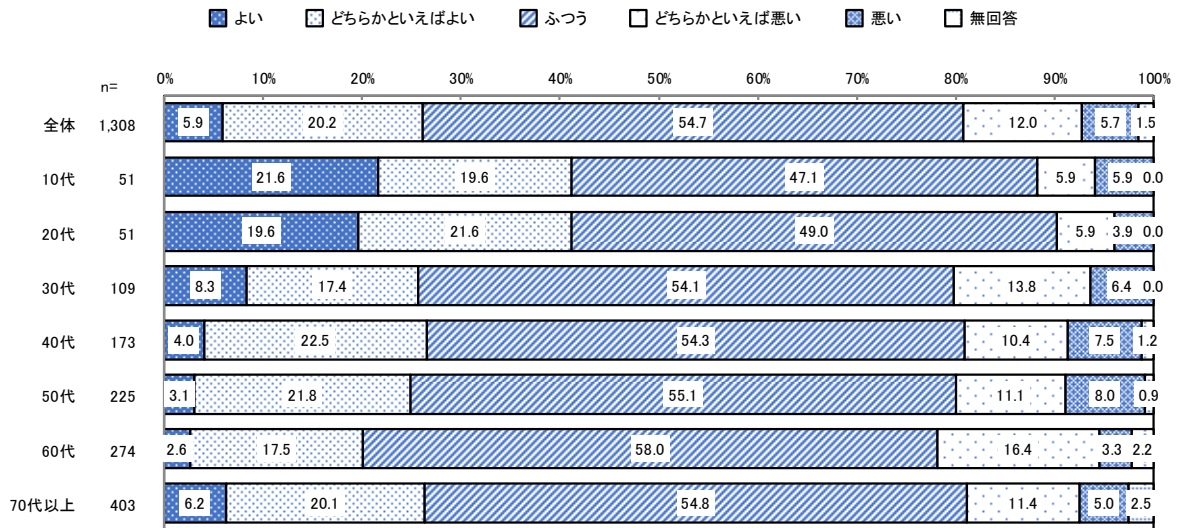


全体で見ると、「ふつう」が59.9%（58.2%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が15.4%（19.2%）、「どちらかといえば悪い」が14.1%（12.5%）となった。悪い評価は19.2%（16.3%）となり、よい評価18.2%（23.0%）をわずかに上回った。

年代別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、30代、60代、70代以上で1割台と、他の年代よりも低い割合となった。悪い評価は、20代から40代で2割から3割となり、50代より上の年代よりも高い割合となった。

居住地域別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。悪い評価は、雄和地域で25.0%（6.3%）ともっとも高く、西部地域で16.3%（16.0%）ともっとも低くなった。

問 2-16 あなたは、秋田市に住んでいて「病院などの医療機関の利用しやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

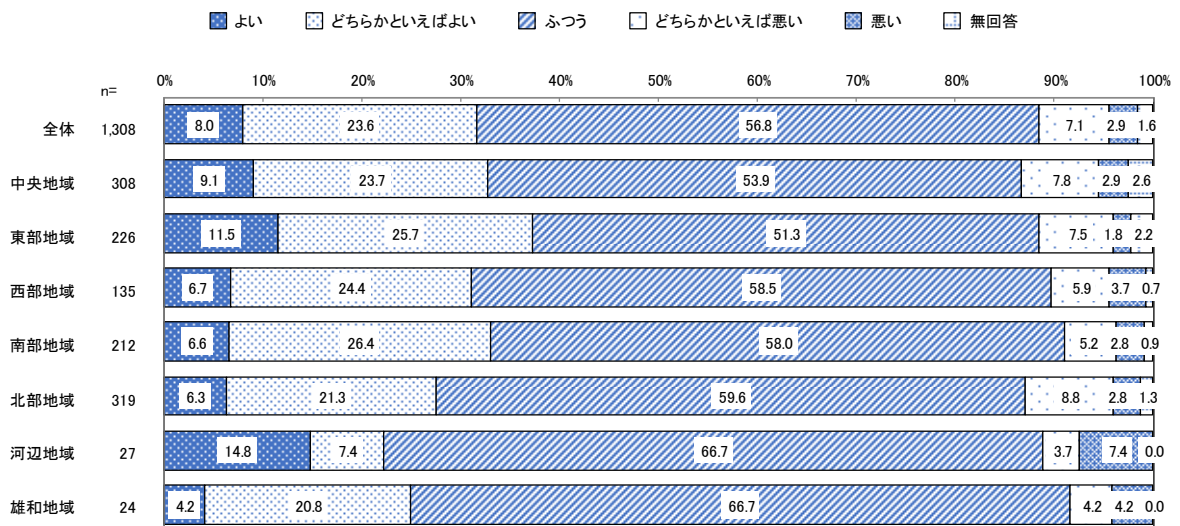
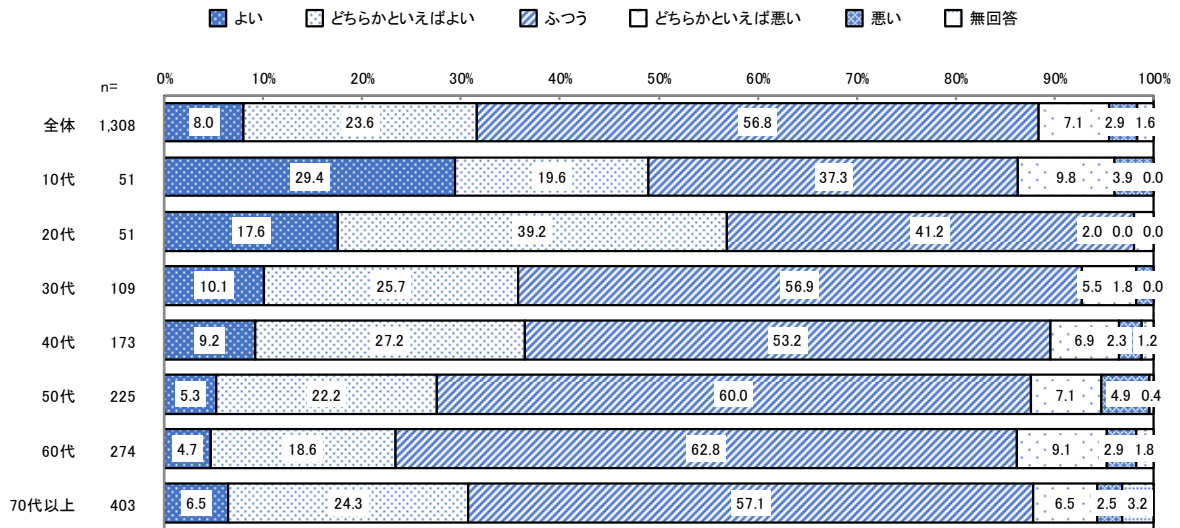


全体で見ると、「ふつう」が54.7%（54.7%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が20.2%（20.2%）、「どちらかといえば悪い」が12.0%（14.7%）となった。よい評価の割合は26.1%（26.0%）となり、悪い評価の17.7%（18.7%）を上回った。

年代別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、10代、20代で4割台となり、他の年代よりも高い割合となった。悪い評価は、30代より上の年代で2割台と高い割合となった。

居住地域別で見ると、悪い評価は、雄和地域で41.6%（50.1%）となり、他の地域よりも高い割合となった。

問 2-17 あなたは、秋田市に住んでいて「健康診断や予防接種などの受けやすさ」をどのように感じていますか。
当てはまるものに○をつけてください。

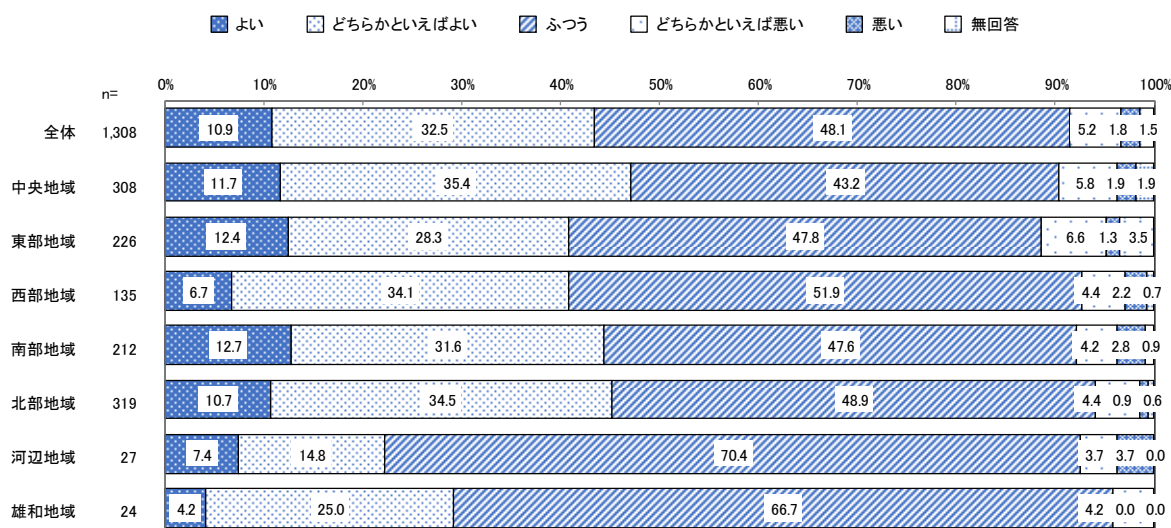
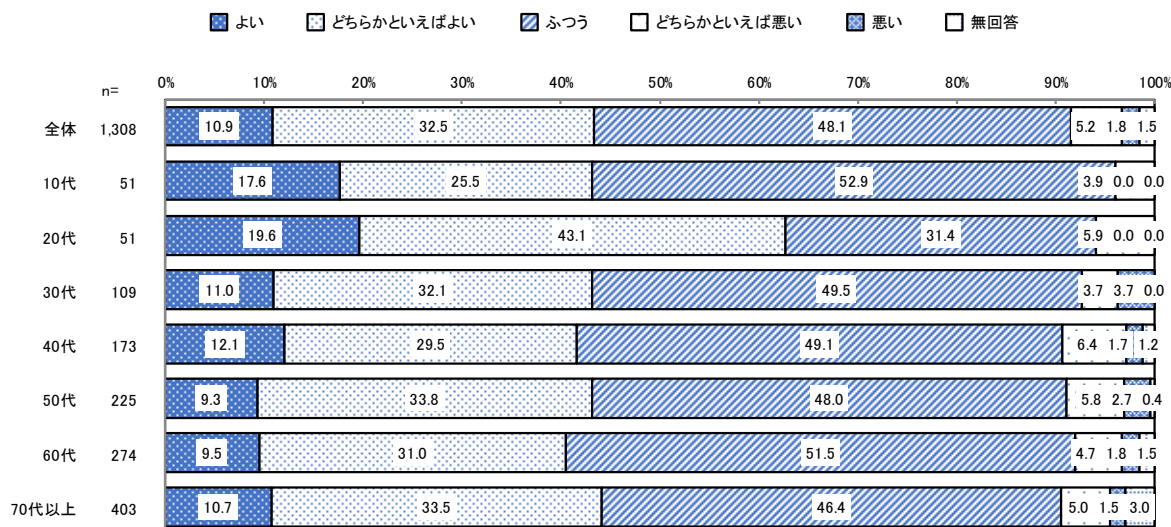


全体で見ると、「ふつう」が56.8%（57.7%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が23.6%（24.1%）、「よい」が8.0%（8.2%）となった。よい評価の割合は、31.6%（32.3%）となり、悪い評価の10.0%（8.7%）を大きく上回った。

年代別で見ると、よい評価は20代が56.8%（36.5%）でもっとも高く、年代が上がるにつれて減少傾向にある。悪い評価は、10代が13.7%（13.5%）でもっとも高く、20代が2.0%（7.1%）でもっとも低くなった。

居住地域別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、北部地域、河辺地域、雄和地域で2割台と、他の地域よりも低くなった。

問 2-18 あなたは、秋田市に住んでいて「ごみの収集・処理やリサイクルへの取り組み」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

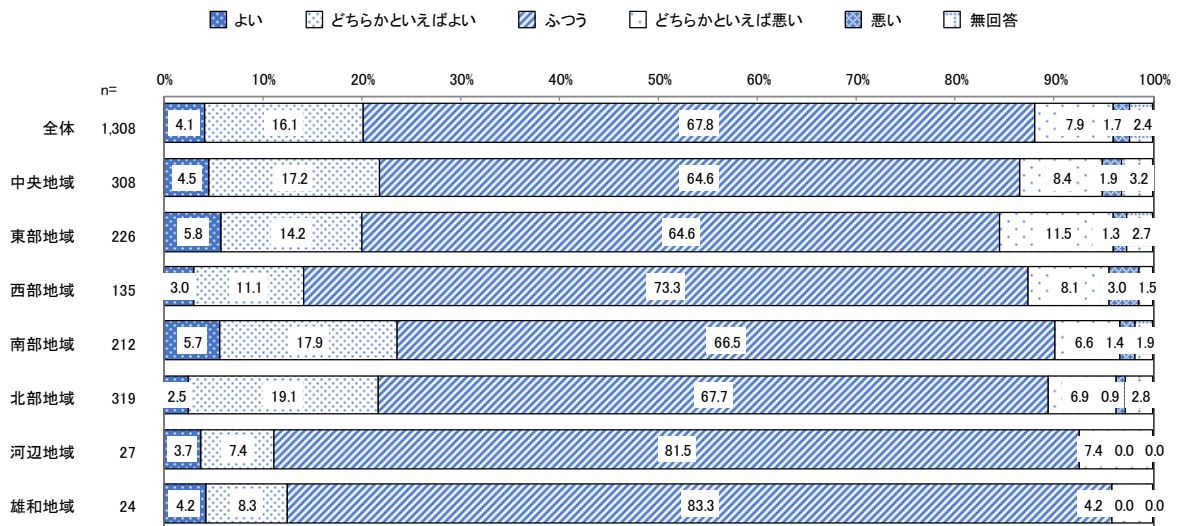
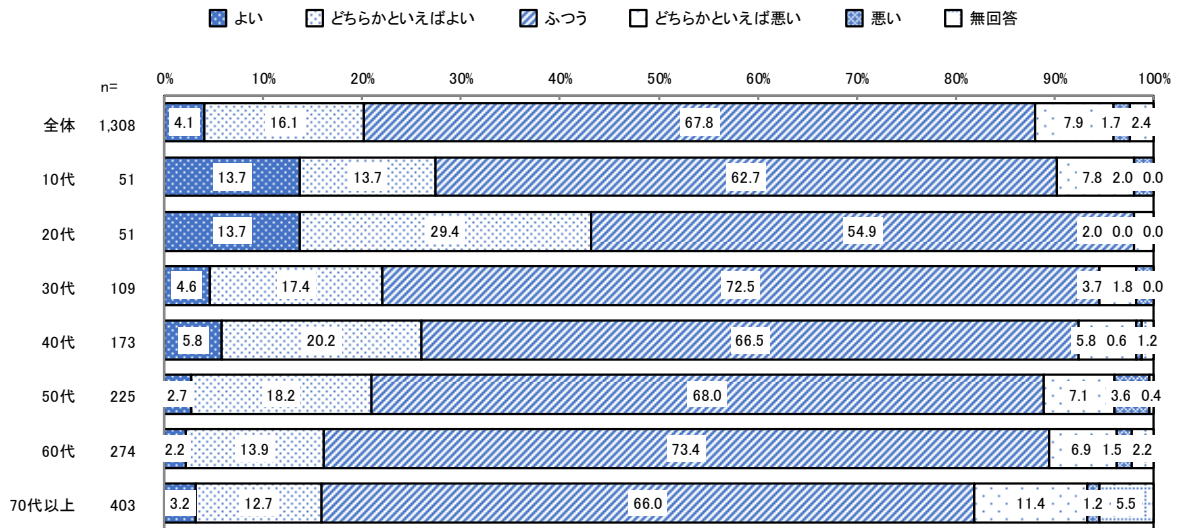


全体で見ると、「ふつう」が48.1%（49.2%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が32.5%（31.5%）、「よい」が10.9%（11.1%）となった。よい評価は、43.4%（42.6%）となり、悪い評価の7.0%（7.7%）を大きく上回った。

年代別で見ると、よい評価は、20代を除く全ての年代で4割台となり、20代では62.7%（38.8%）と高い割合となった。また、悪い評価は、全ての年代で1割未満となった。

居住地域別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高く、特に河辺地域、雄和地域でその割合が高くなった。よい評価は、河辺地域、雄和地域で2割台となり、他の地域よりも低くなった。

問 2-19 あなたは、秋田市に住んでいて「環境保全への取り組み」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

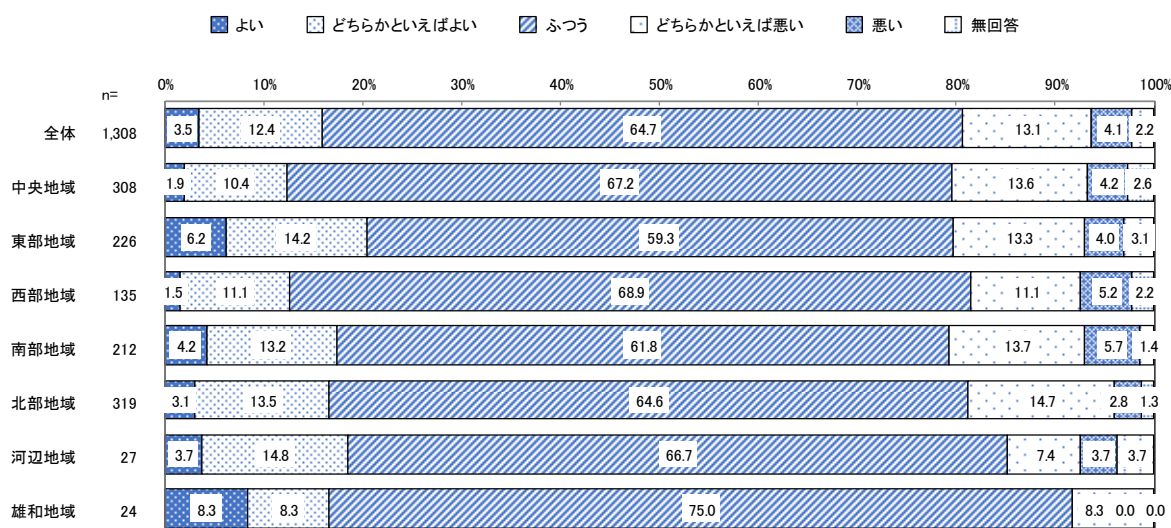
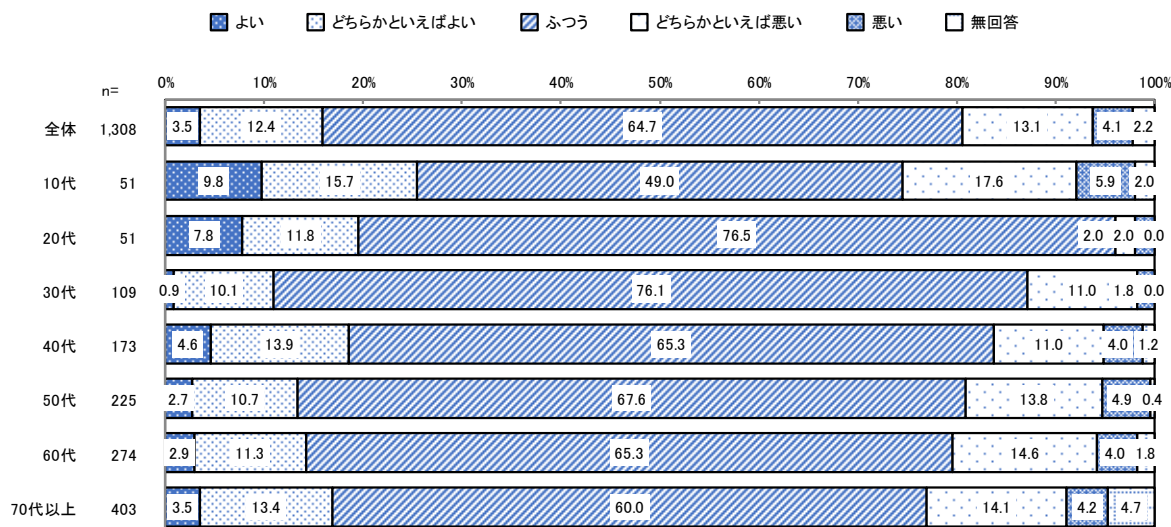


全体でみると、「ふつう」が67.8%（68.3%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が16.1%（17.3%）、「どちらかといえば悪い」が7.9%（6.7%）となった。よい評価は、20.2%（21.7%）となり、悪い評価の9.6%（8.4%）を上回った。

年代別でみると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、20代が43.1%（35.3%）でもっとも高く、60代と70代以上では1割台となった。悪い評価は、70代以上で12.6%（9.6%）でもっとも高くなった。

居住地域別でみると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、西部地域、河辺地域、雄和地域で1割台と他の地域よりも低くなった。また、悪い評価は、中央地域、東部地域、西部地域が1割を超え、他の地域よりもわずかに高くなった。

問 2-20 あなたは、秋田市に住んでいて「町内会など自治活動の状況」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

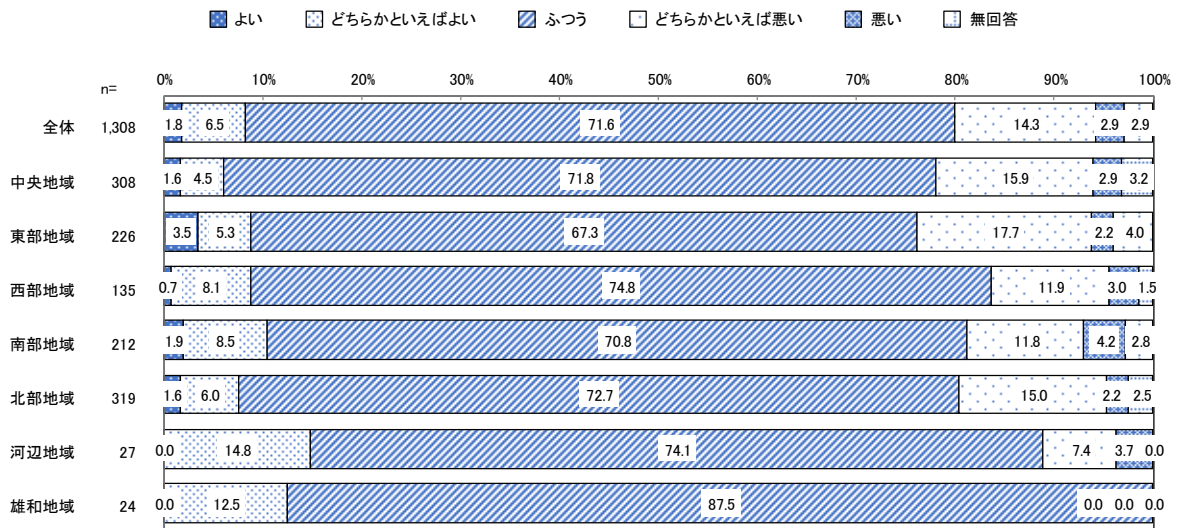
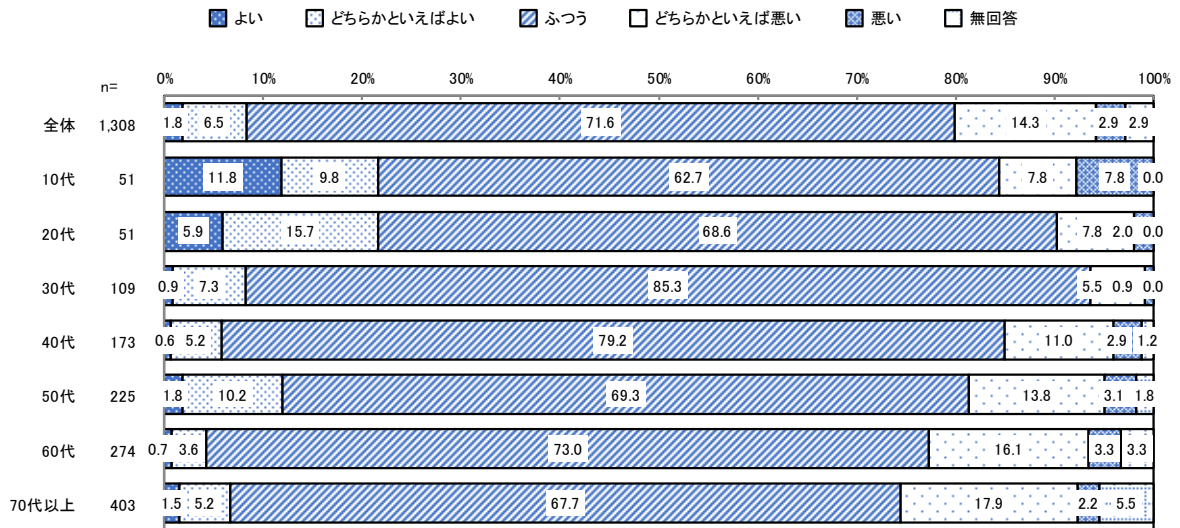


全体で見ると、「ふつう」が 64.7%（62.8%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 13.1%（11.7%）、「どちらかといえばよい」が 12.4%（17.1%）となった。よい評価は、15.9%（21.9%）となり、悪い評価の 17.2%（14.4%）をわずかに下回った。

年代別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、10代が 25.5%（32.7%）ともっとも高く、30代が 11.0%（17.1%）ともっとも低くなった。一方で、悪い評価は、10代が 23.5%（13.4%）ともっとも高くなった。

居住地域別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、東部地域が 20.4%（21.2%）ともっとも高く、その他の地域では 1割台となった。悪い評価は、雄和地域が 8.3%（18.8%）ともっとも低く、その他の地域では 1割台となった。

問 2-21 あなたは、秋田市に住んでいて「NPO・ボランティア活動など市民活動のしやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

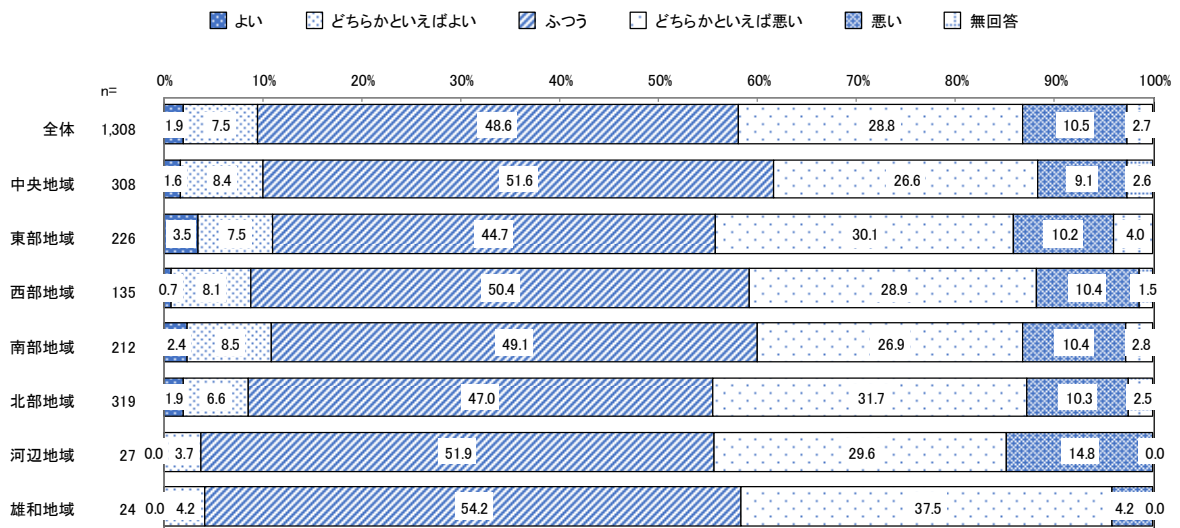
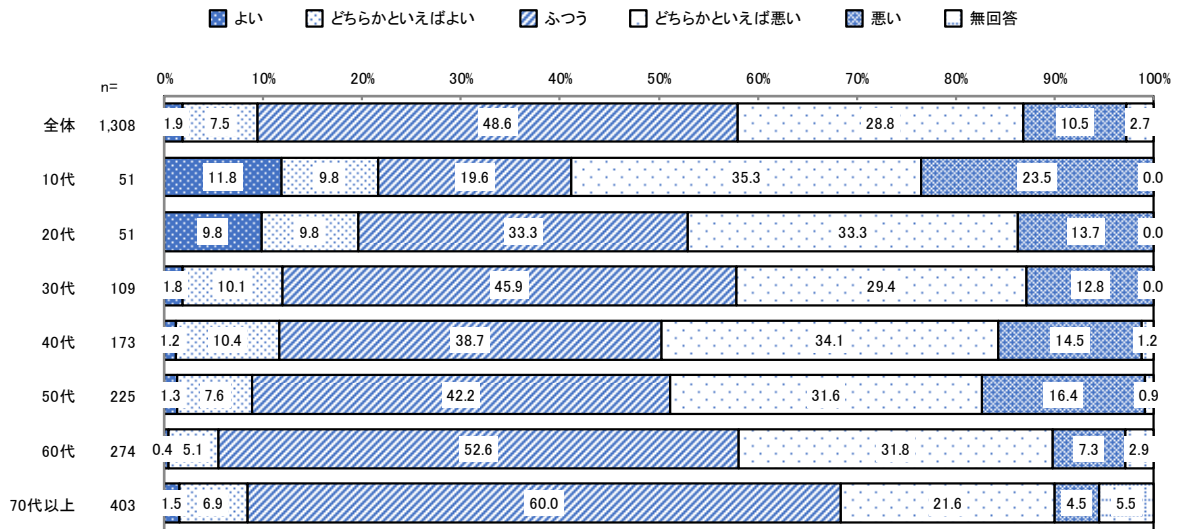


全体で見ると、「ふつう」が 71.6%（70.8%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 14.3%（14.5%）、「どちらかといえばよい」が 6.5%（7.3%）となった。よい評価は、8.3%（9.0%）となり、悪い評価の 17.2%（16.8%）を下回った。

年代別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、10代、20代で2割、その他の年代では1割前後となった。悪い評価は、70代以上が 20.1%（16.3%）、60代が 19.4%（22.7%）とその他の年代よりも高くなった。

居住地域別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、河辺地域、雄和地域がその他の地域よりも高くなった。

問 2-22 あなたは、秋田市に住んでいて「レジャー・娯楽などレクリエーションのしやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

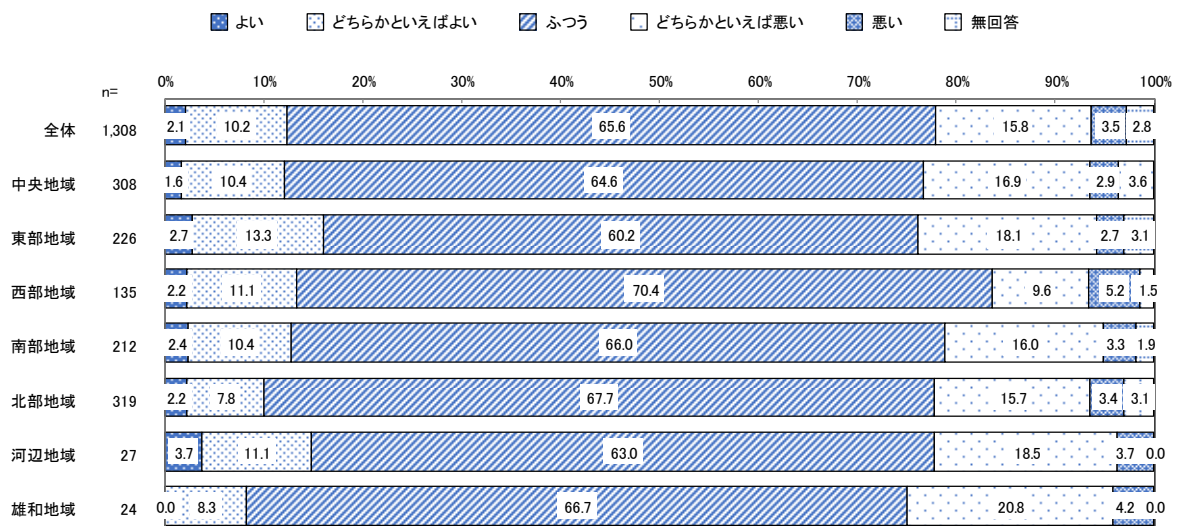
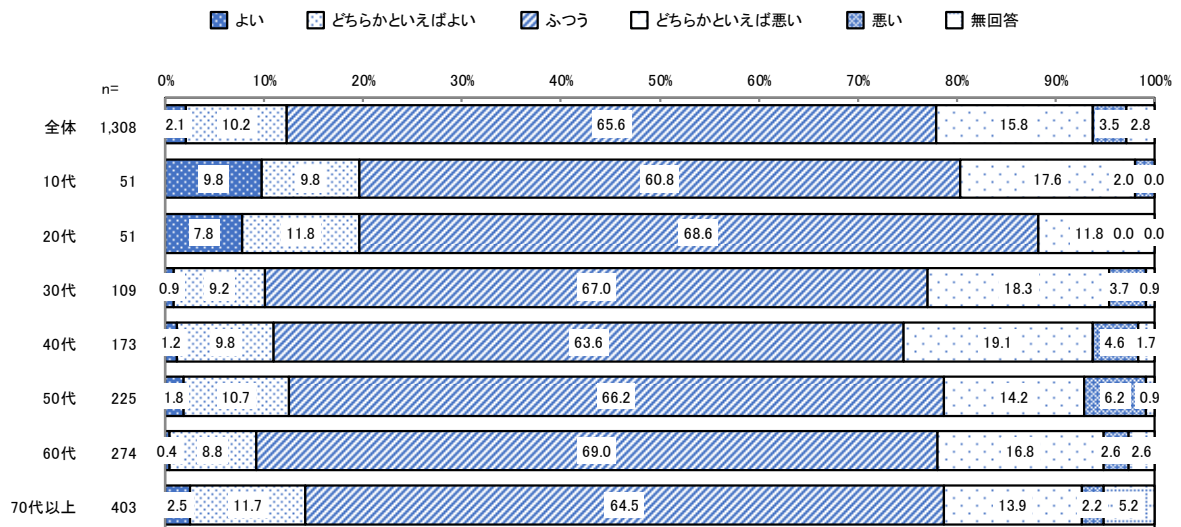


全体で見ると、「ふつう」が 48.6%（48.8%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 28.8%（28.3%）、「悪い」が 10.5%（10.0%）となった。よい評価は、9.4%（10.8%）となり、悪い評価の 39.3%（38.3%）を大きく下回った。

年代別で見ると、悪い評価は、70代以上以外の年代で 3割から 5割と高く、特に、10代は 58.8%（57.7%）ともっとも高くなった。一方で、よい評価は、10代が 21.6%（21.2%）ともっとも高くなった。

居住地域別で見ると、よい評価は、全ての地域で 1割前後であったが、河辺地域は 3.7%（16.1%）、雄和地域は 4.2%（6.3%）と特に低い割合となった。悪い評価は、中央地域で 35.7%（39.7%）ともっとも低く、河辺地域が 44.4%（45.2%）ともっとも高くなった。

問 2-23 あなたは、秋田市に住んでいて「各種講座やサークルなど生涯学習のしやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

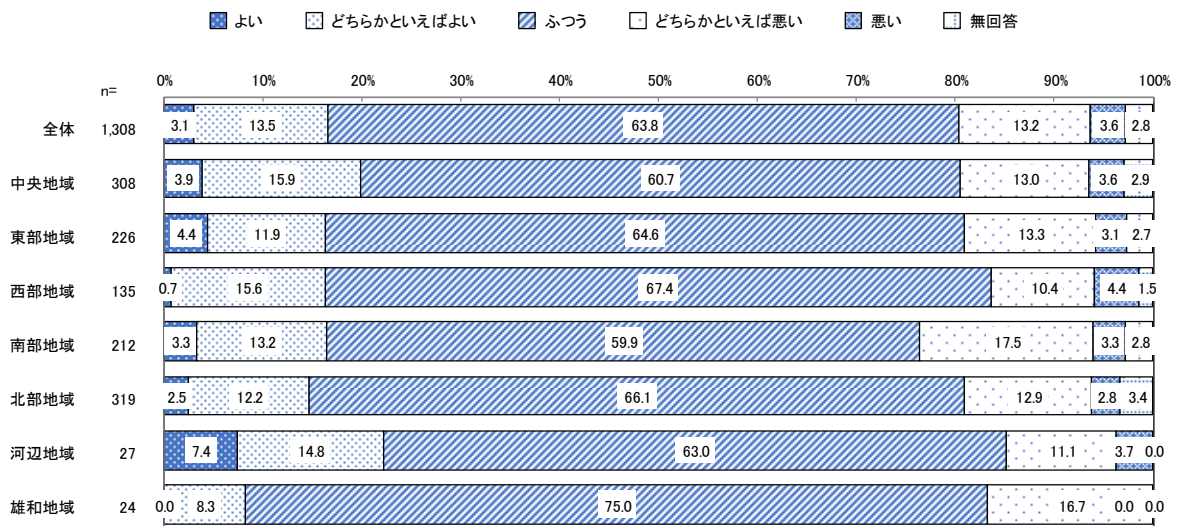
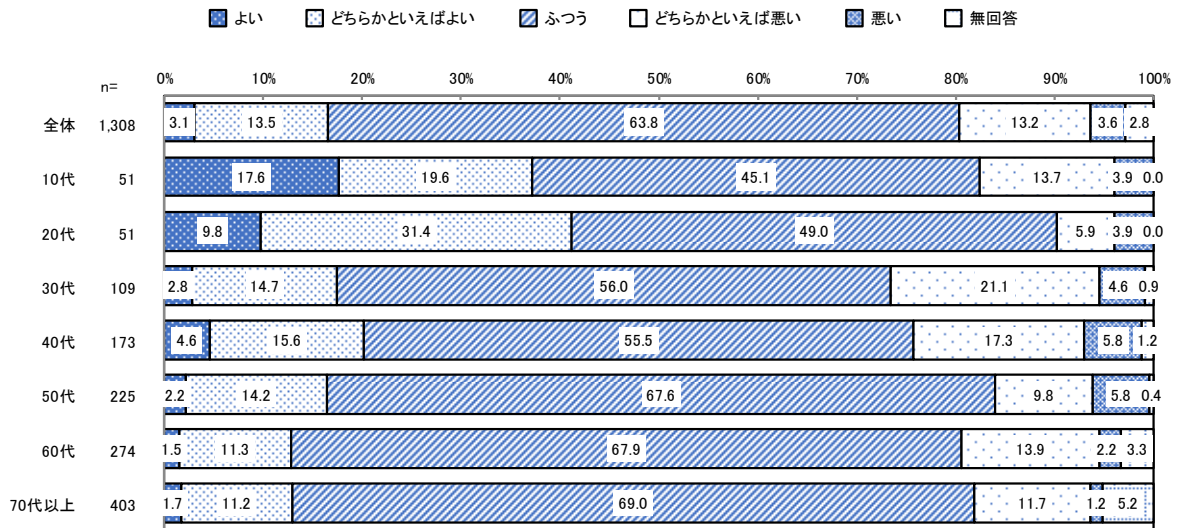


全体で見ると、「ふつう」が 65.6%（64.0%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 15.8%（15.1%）、「どちらかといえばよい」が 10.2%（12.9%）となった。よい評価は、12.3%（15.4%）となり、悪い評価の 19.3%（18.3%）を下回った。

年代別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。よい評価は、10代が 19.6%（23.1%）、20代が 19.6%（13.0%）とその他の年代よりも高かった。悪い評価は、20代を除く年代で 2割前後であったが、20代では 11.8%（16.4%）ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、総じて「ふつう」の割合が高くなった。悪い評価は、西部地域を除く地域で 2割前後であったが、西部地域では 14.8%（16.1%）ともっとも低くなった。

問 2-24 あなたは、秋田市に住んでいて「スポーツ活動のしやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

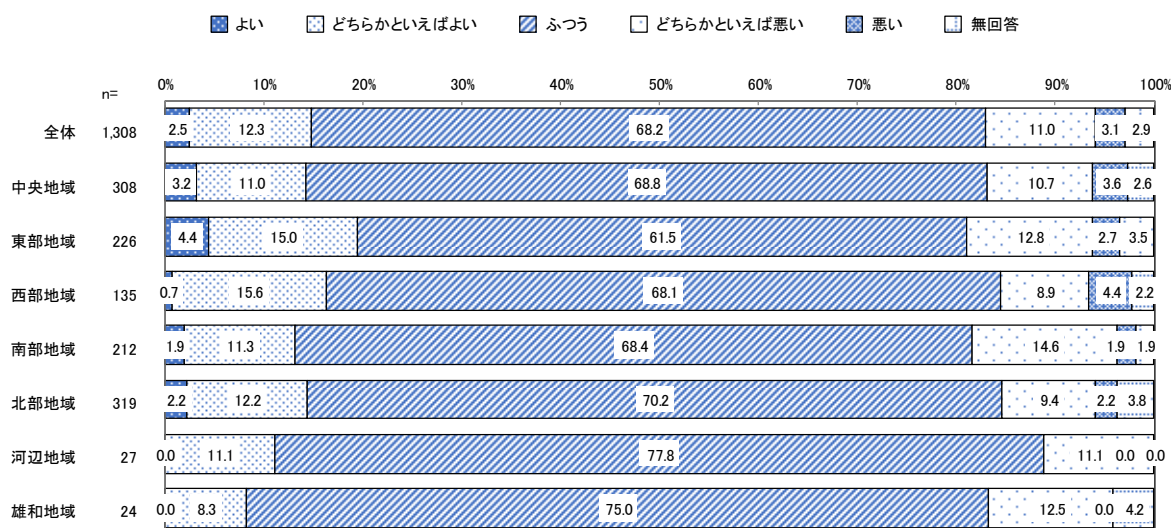
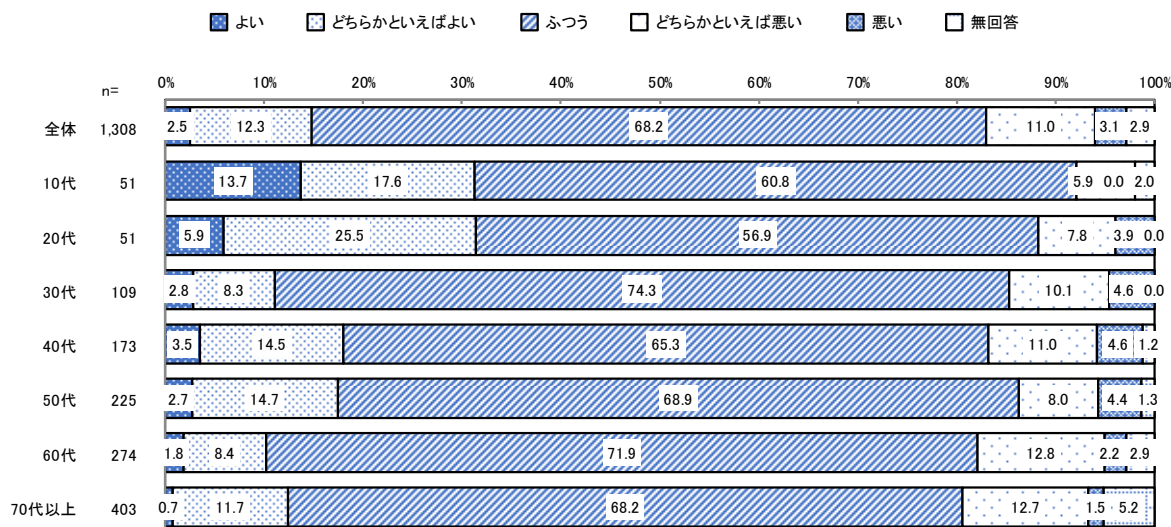


全体で見ると、「ふつう」が63.8%（62.2%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が13.5%（16.3%）、「どちらかといえば悪い」が13.2%（12.9%）となった。よい評価が16.6%（20.0%）、悪い評価が16.8%（15.5%）と同程度となった。

年代別で見ると、よい評価は、20代が41.2%（29.4%）、10代が37.2%（40.4%）と高く、その他の年代では1割から2割となった。悪い評価は、30代が25.7%（22.1%）、40代が23.1%（15.6%）と高く、20代が9.8%（16.4%）ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、よい評価は、雄和地域の8.3%（25.0%）を除く、全ての地域で1割から2割となった。

問 2-25 あなたは、秋田市に住んでいて「文化・芸術活動のしやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

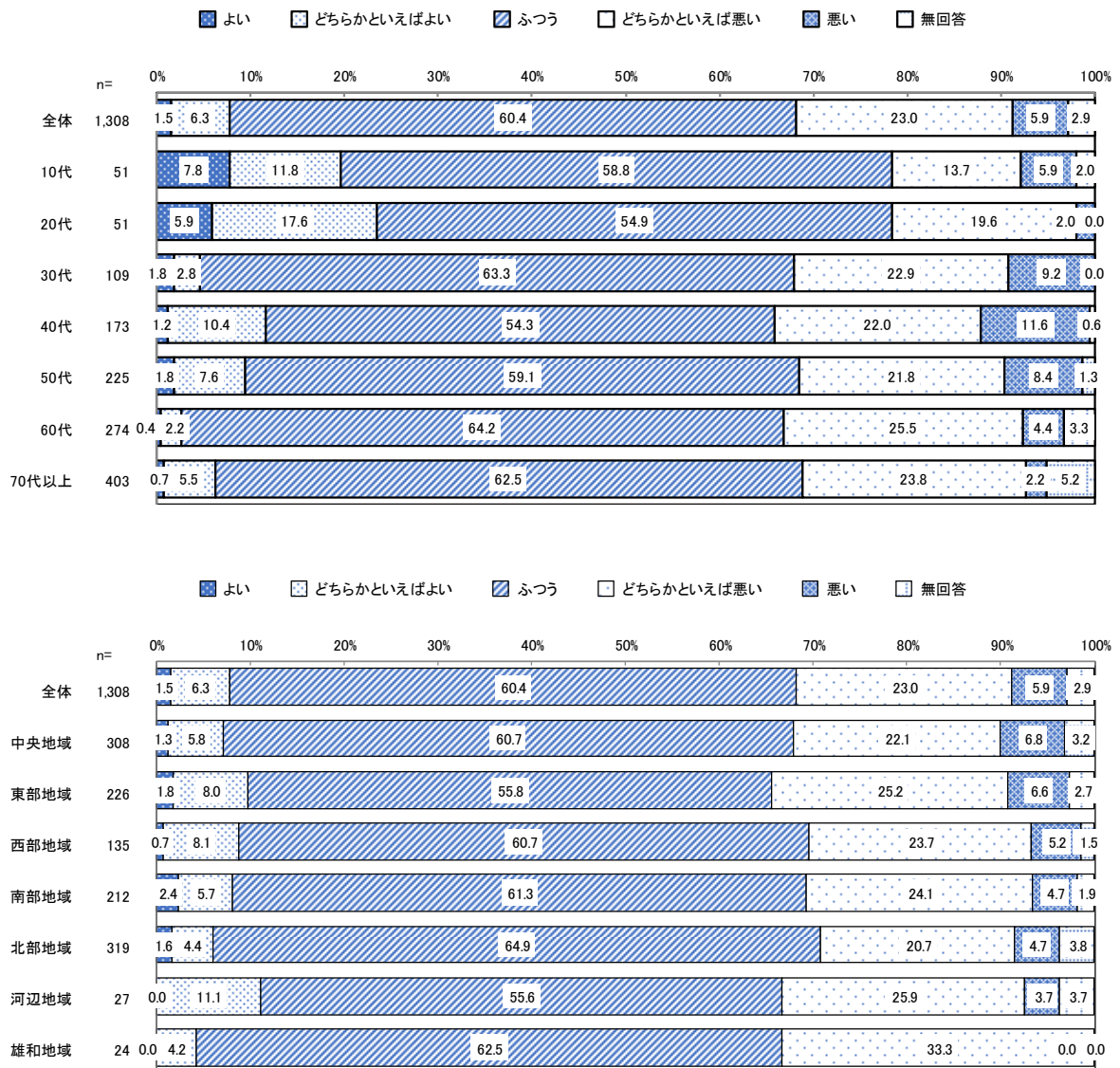


全体で見ると、「ふつう」が68.2%（66.6%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が12.3%（12.8%）、「どちらかといえば悪い」が11.0%（12.4%）となった。よい評価が14.8%（15.3%）、悪い評価が14.1%（15.1%）と同程度となった。

年代別で見ると、よい評価は、20代が31.4%（27.1%）、10代が31.3%（25.0%）と高く、その他の年代では1割程度となった。

居住地域別で見ると、よい評価は、東部地域で19.4%（16.8%）ともっとも高く、雄和地域で8.3%（18.8%）ともっとも低くなった。

問 2-26 あなたは、秋田市に住んでいて「女性の社会参加のしやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

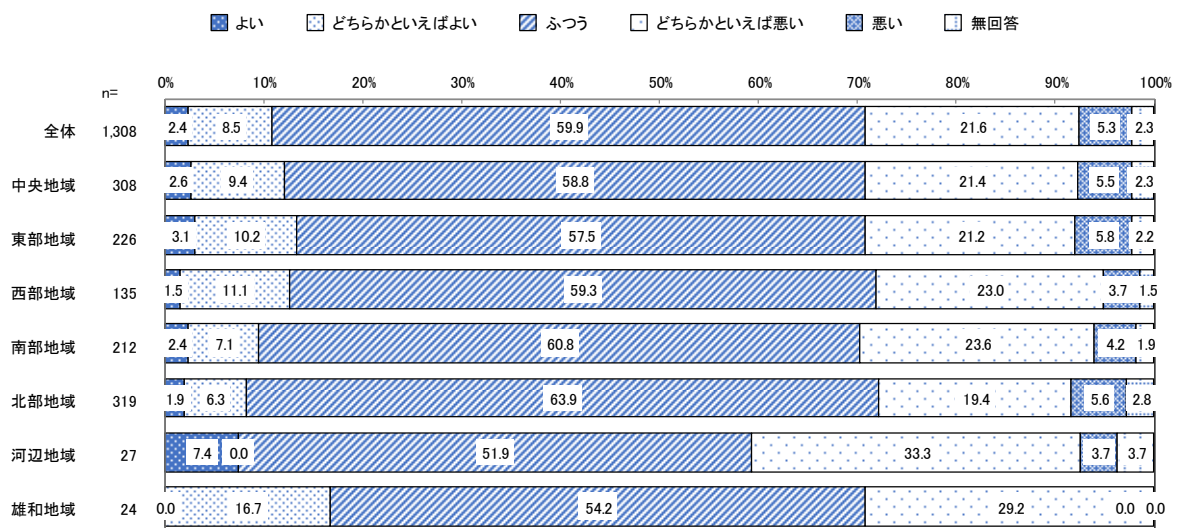
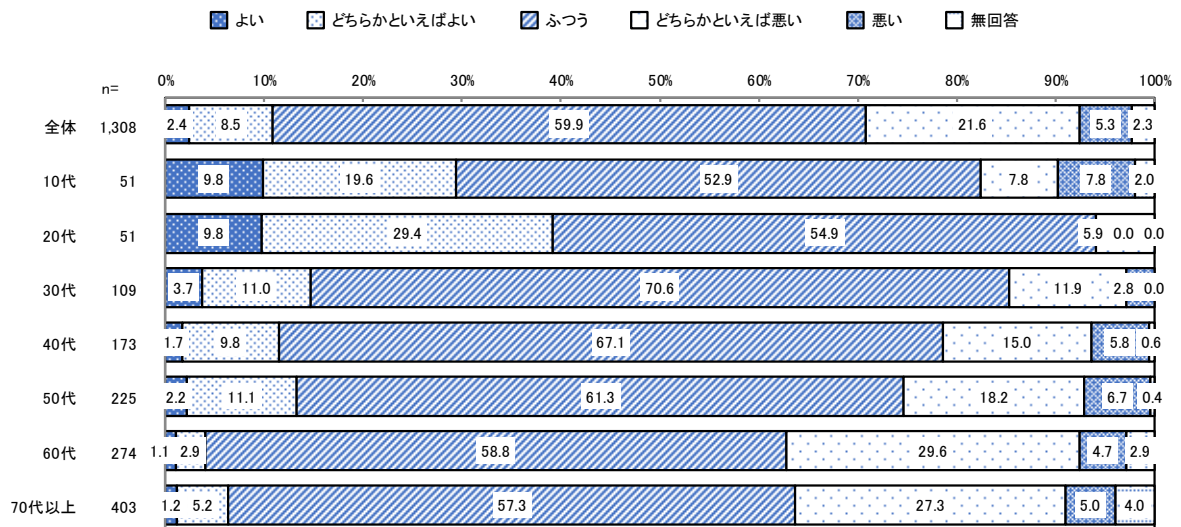


全体で見ると、「ふつう」が 60.4%（60.7%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 23.0%（22.0%）、「どちらかといえばよい」が 6.3%（8.0%）となった。よい評価の割合は、7.8%（9.6%）となり、悪い評価の 28.9%（26.4%）を大きく下回った。

年代別で見ると、よい評価は、20代が 23.5%（22.4%）、10代が 19.6%（30.8%）と、他の年代よりも高くなった。

居住地域別で見ると、全ての地域でよい評価が悪い評価を大きく下回った。

問 2-27 あなたは、秋田市に住んでいて「高齢者の社会参加のしやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

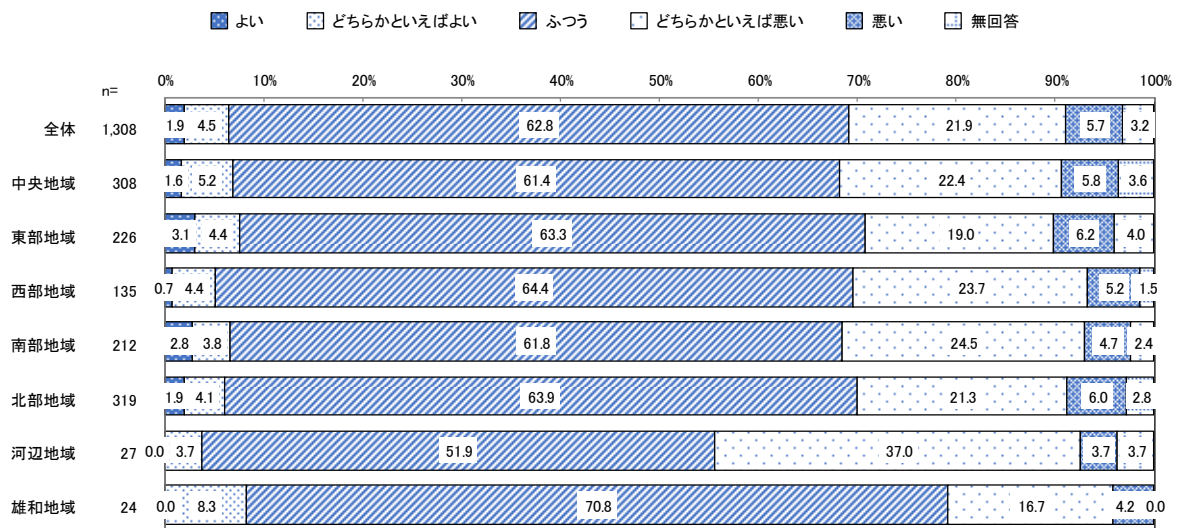
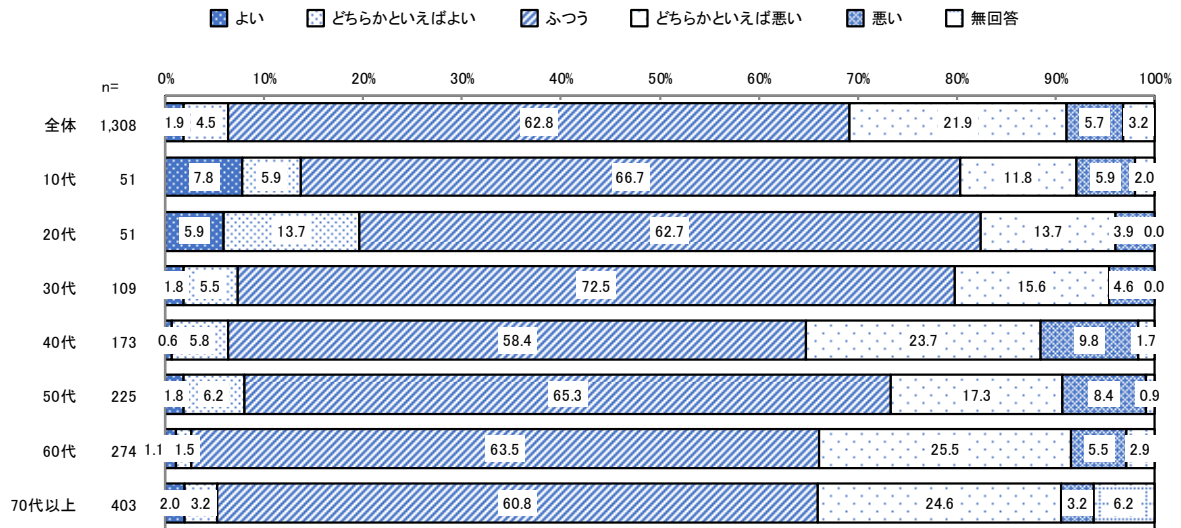


全体で見ると、「ふつう」が 59.9%（59.5%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 21.6%（21.9%）、「どちらかといえばよい」が 8.5%（10.0%）となった。よい評価の割合は、10.9%（12.0%）となり、悪い評価の 26.9%（25.9%）を大きく下回った。

年代別で見ると、よい評価は、20代が 39.2%（22.4%）ともっとも高く、60代が 4.0%（9.7%）ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、悪い評価は、河辺地域が 37.0%（38.8%）ともっとも高く、その他の地域は 2 割台となった。

問 2-28 あなたは、秋田市に住んでいて「市民の市政参加のしやすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

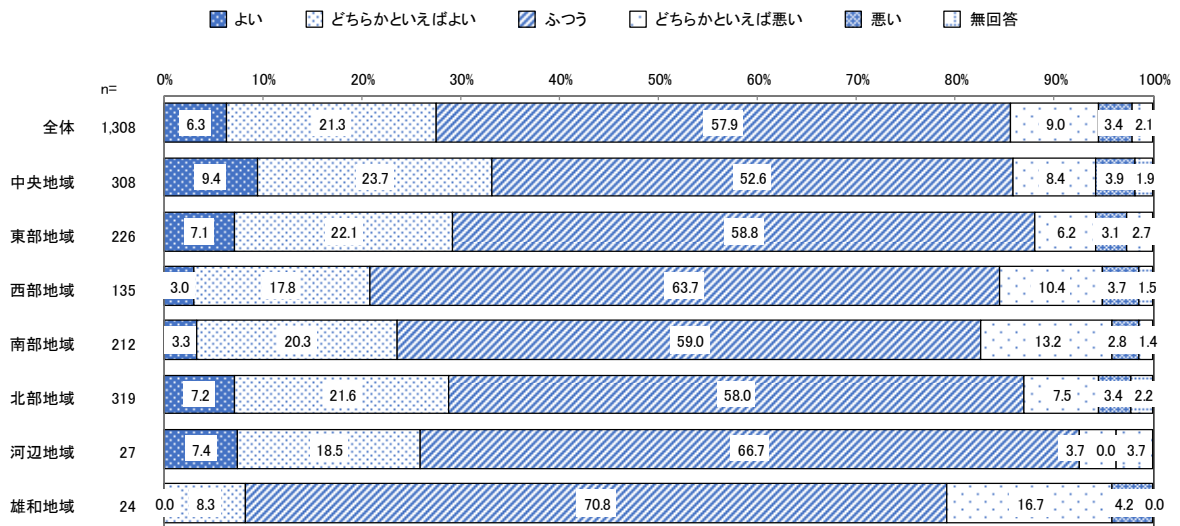
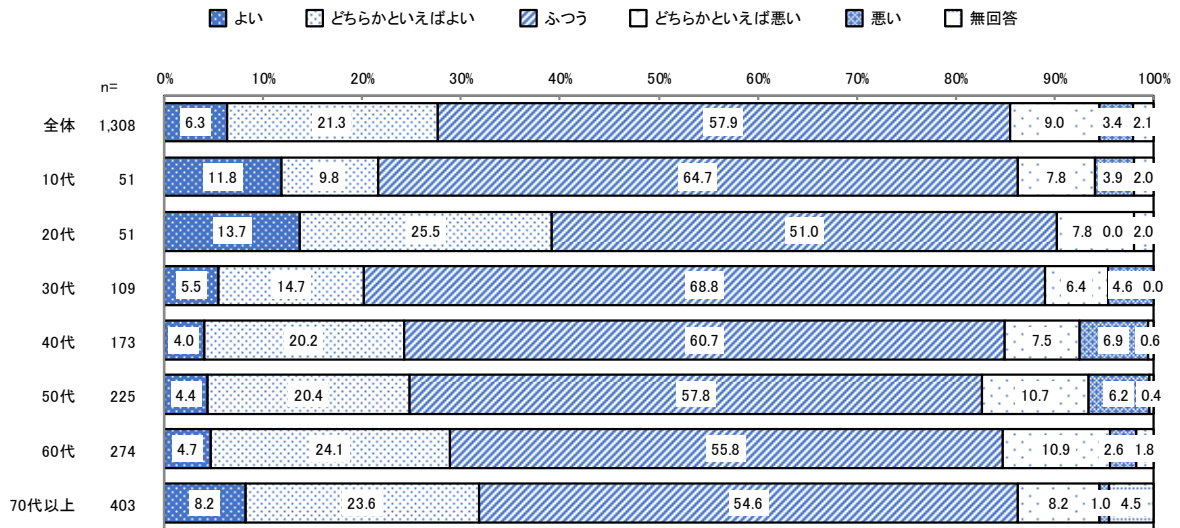


全体でみると、「ふつう」が 62.8%（62.6%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 21.9%（22.2%）、「悪い」が 5.7%（5.0%）となった。よい評価は、6.4%（6.8%）となり、悪い評価の 27.6%（27.2%）を大きく下回った。

年代別でみると、よい評価は、20代が 19.6%（15.3%）ともっとも高く、60代が 2.6%（5.3%）ともっとも低くなった。悪い評価は、40代から70代以上で3割前後となり、10代から30代よりも高くなった。

居住地域別でみると、悪い評価は、河辺地域が 40.7%（32.2%）ともっとも高く、その他の地域は2割台となった。

問 2-29 あなたは、秋田市に住んでいて「市役所の窓口サービス」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

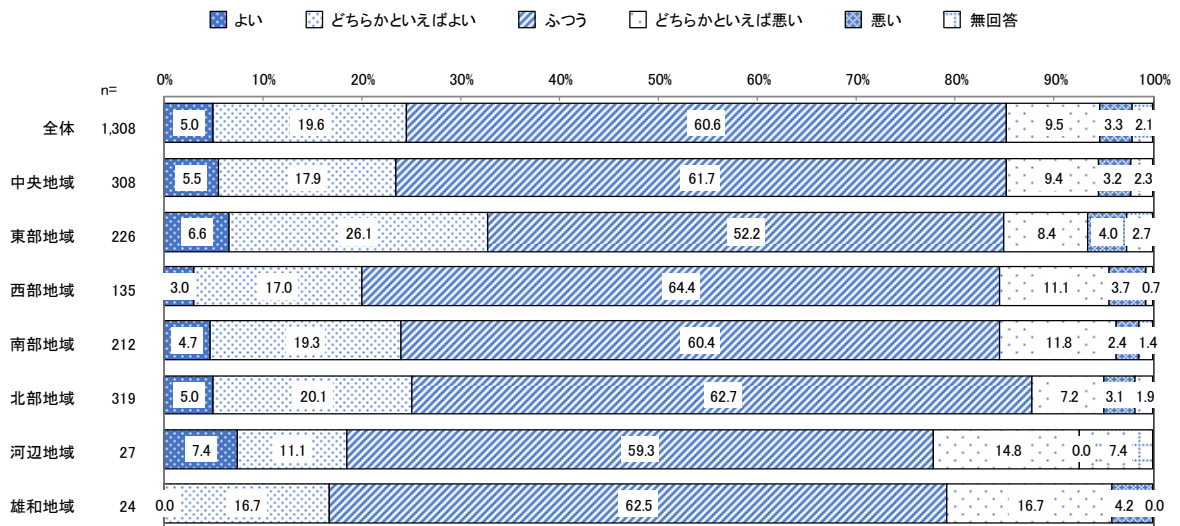
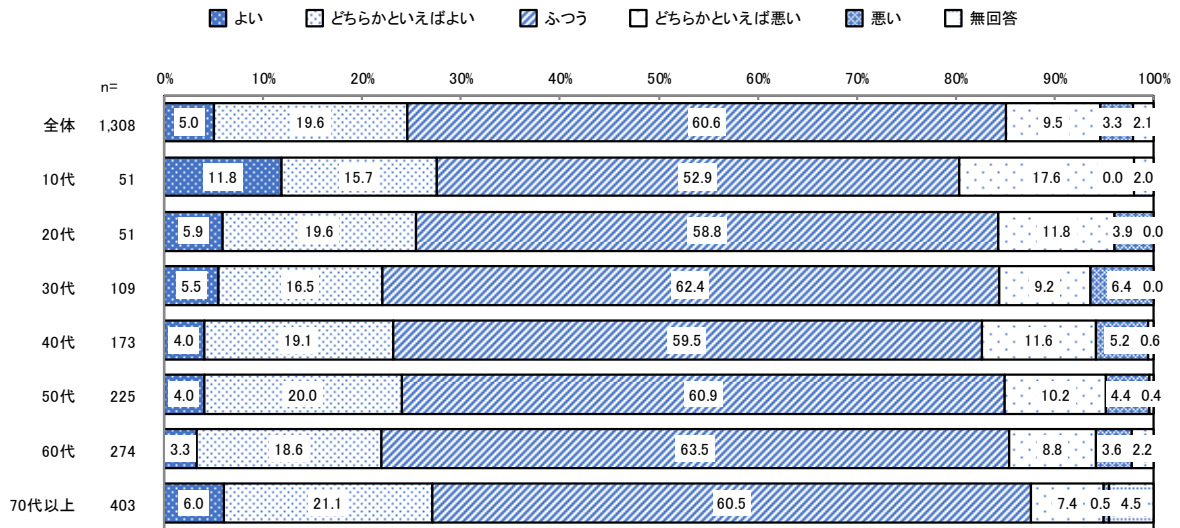


全体で見ると、「ふつう」が57.9%（58.4%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が21.3%（20.5%）、「どちらかといえば悪い」が9.0%（9.4%）となった。よい評価は、27.6%（27.2%）となり、悪い評価の12.4%（13.3%）を上回った。

年代別で見ると、よい評価は、20代と70代以上で3割台、その他の年代で2割台となった。悪い評価は、50代で16.9%（20.0%）ともっとも高く、20代が7.8%（10.6%）ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、よい評価は、中央地域で33.1%（29.7%）ともっとも高く、雄和地域が8.3%（25.0%）ともっとも低くなった。一方で、悪い評価は、雄和地域で20.9%（18.8%）ともっとも高く、河辺地域が3.7%（12.9%）ともっとも低くなった。

問 2-30 あなたは、秋田市に住んでいて「広報あきた・市政テレビ・SNS など市政情報の得やすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。

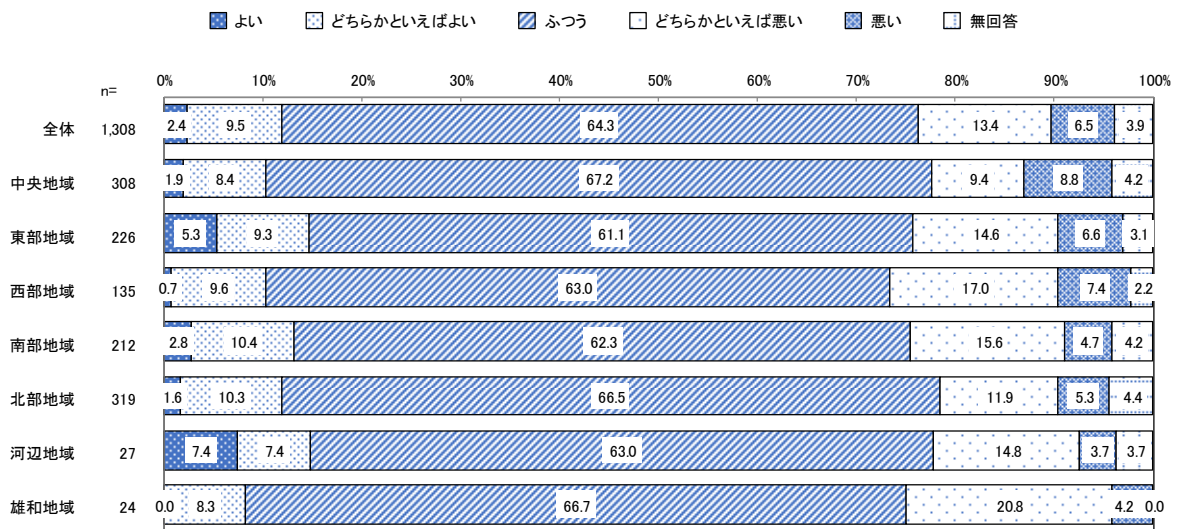
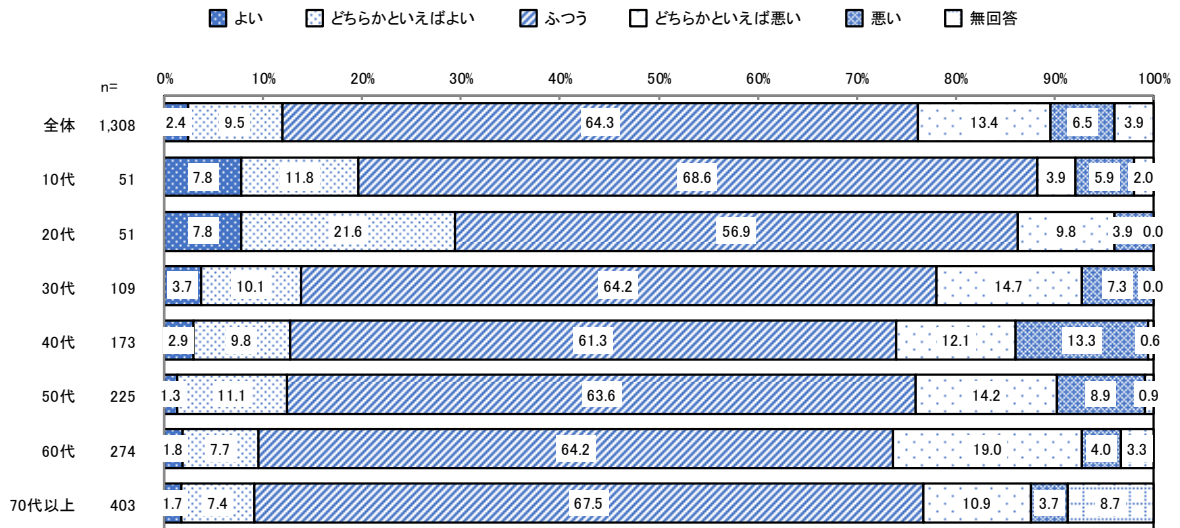


全体で見ると、「ふつう」が60.6%（56.9%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえばよい」が19.6%（25.2%）、「どちらかといえば悪い」が9.5%（6.7%）となった。よい評価の割合は、24.6%（33.2%）となり、悪い評価の12.8%（8.6%）を上回った。

年代別で見ると、よい評価は、全ての年代で2割台となった。一方で、悪い評価は、70代以上で7.9%（3.4%）ともっとも低く、その他の年代では1割台となった。

居住地域別で見ると、よい評価は、東部地域が32.7%（34.0%）ともっとも高く、雄和地域が16.7%（25.0%）ともっとも低くなった。一方で、悪い評価は、雄和地域のみ2割台となり、他の地域よりも高くなった。

問 2-31 あなたは、秋田市に住んでいて「ホームページの使いやすさ・見やすさ」をどのように感じていますか。当てはまるものに○をつけてください。



全体で見ると、「ふつう」が 64.3%（66.7%）でもっとも高く、次いで「どちらかといえば悪い」が 13.4%（10.7%）、「どちらかといえばよい」が 9.5%（11.7%）となった。よい評価は、11.9%（15.2%）となり、悪い評価の 19.9%（13.2%）を下回った。

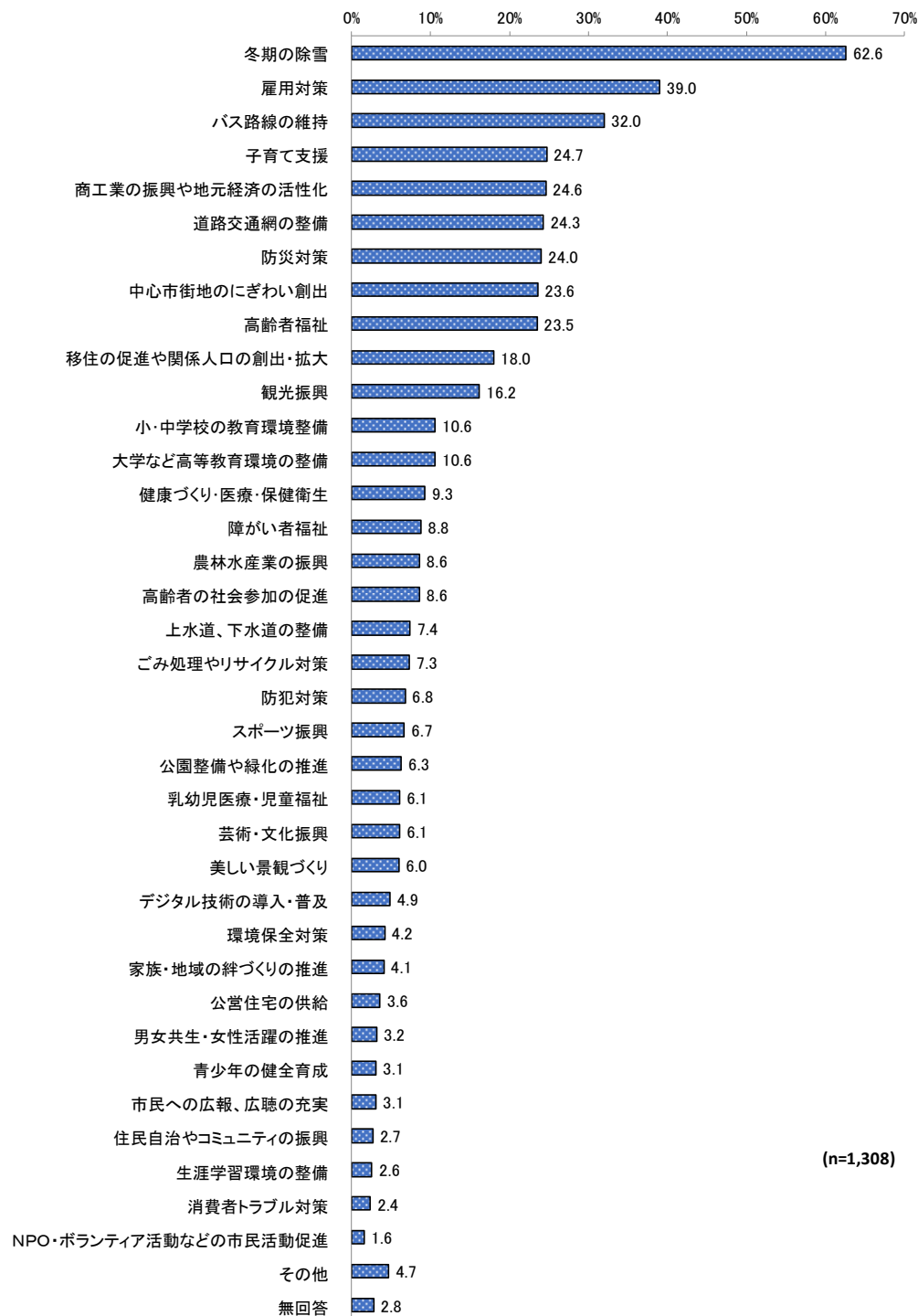
年代別で見ると、よい評価は 20 代が 29.4%（17.6%）ともっとも高く、年代が高くなるにつれて、その割合は低くなった。悪い評価は、10 代、20 代、70 代以上で 1 割前後となり、30 代から 60 代で 2 割台となった。

居住地域別で見ると、すべての地域で、よい評価は 1 割前後、悪い評価は 1 割から 2 割となった。

3. 秋田市の施策について

(1) 力を入れて欲しい施策

問 3① 秋田市の行っていることの中で、あなたはどのような分野に力を入れて欲しいと思いますか。次の中から5つまで選び、番号に○をつけてください。【全体回答】

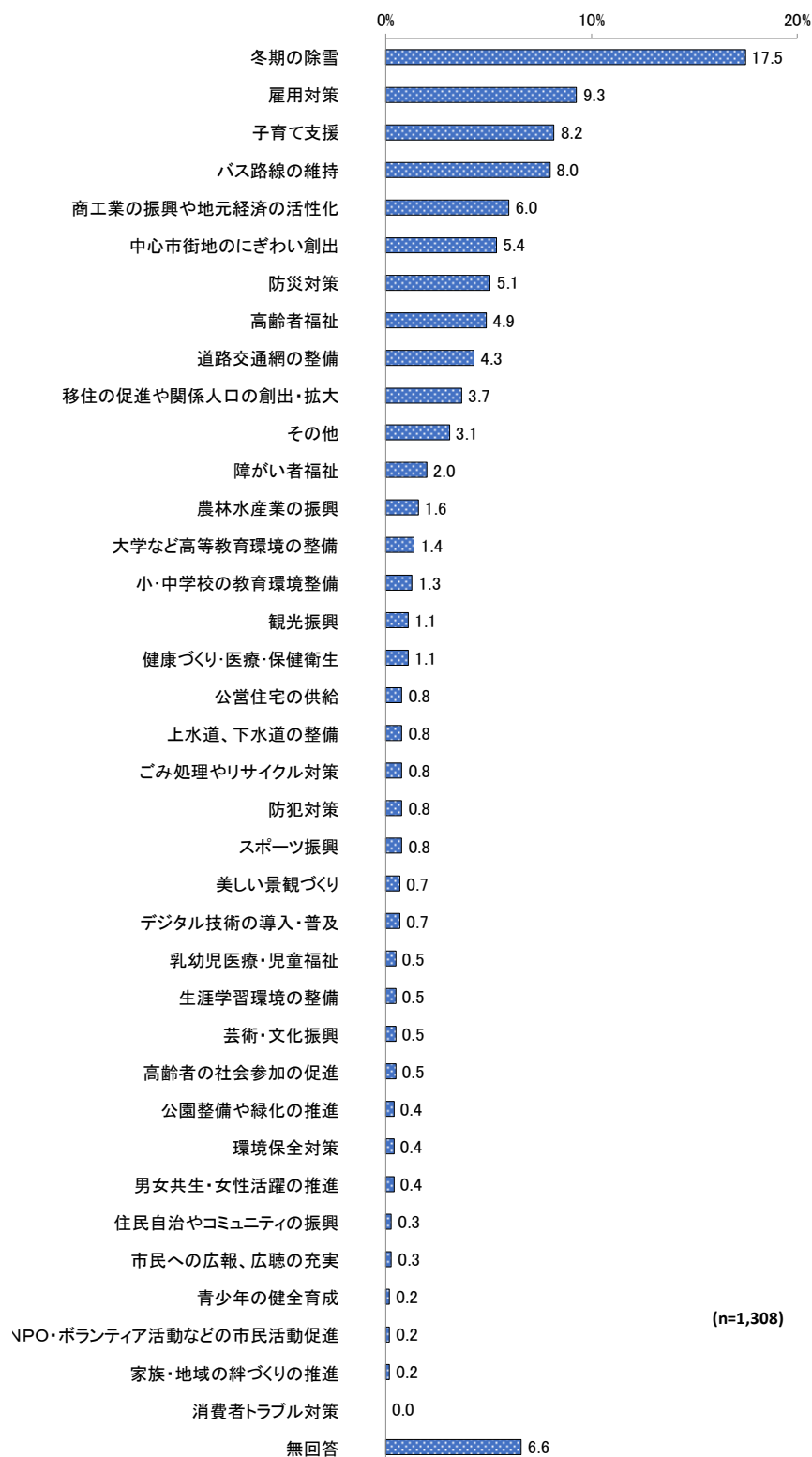


全体で見ると、「冬期の除雪」が 62.6%（60.1%）でもっとも高く、次いで「雇用対策」が 39.0%（43.0%）、「バス路線の維持」が 32.0%（31.6%）、「子育て支援」が 24.7%（27.3%）、「商工業の振興や地元経済の活性化」が 24.6%（26.7%）となった。

(2) もっとも力を入れて欲しい施策

問 3② ①で選んだ中で、あなたが、一番、力を入れて欲しいと思うものはどれですか。

1つを選び番号を記入してください。【全体回答】

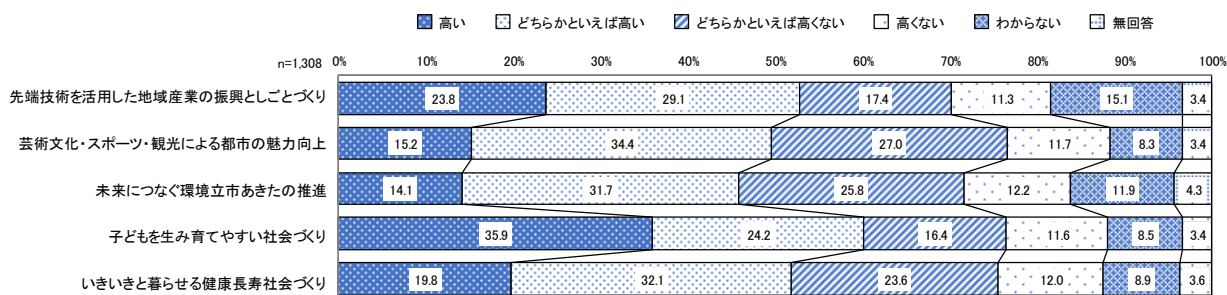


全体で見ると、「冬期の除雪」が 17.5%（14.9%）でもっとも高く、次いで「雇用対策」が 9.3%（12.8%）、「子育て支援」が 8.2%（5.4%）、「バス路線の維持」が 8.0%（6.2%）、「商工業の振興や地元経済の活性化」が 6.0%（7.3%）となった。

4. 創生戦略事業について

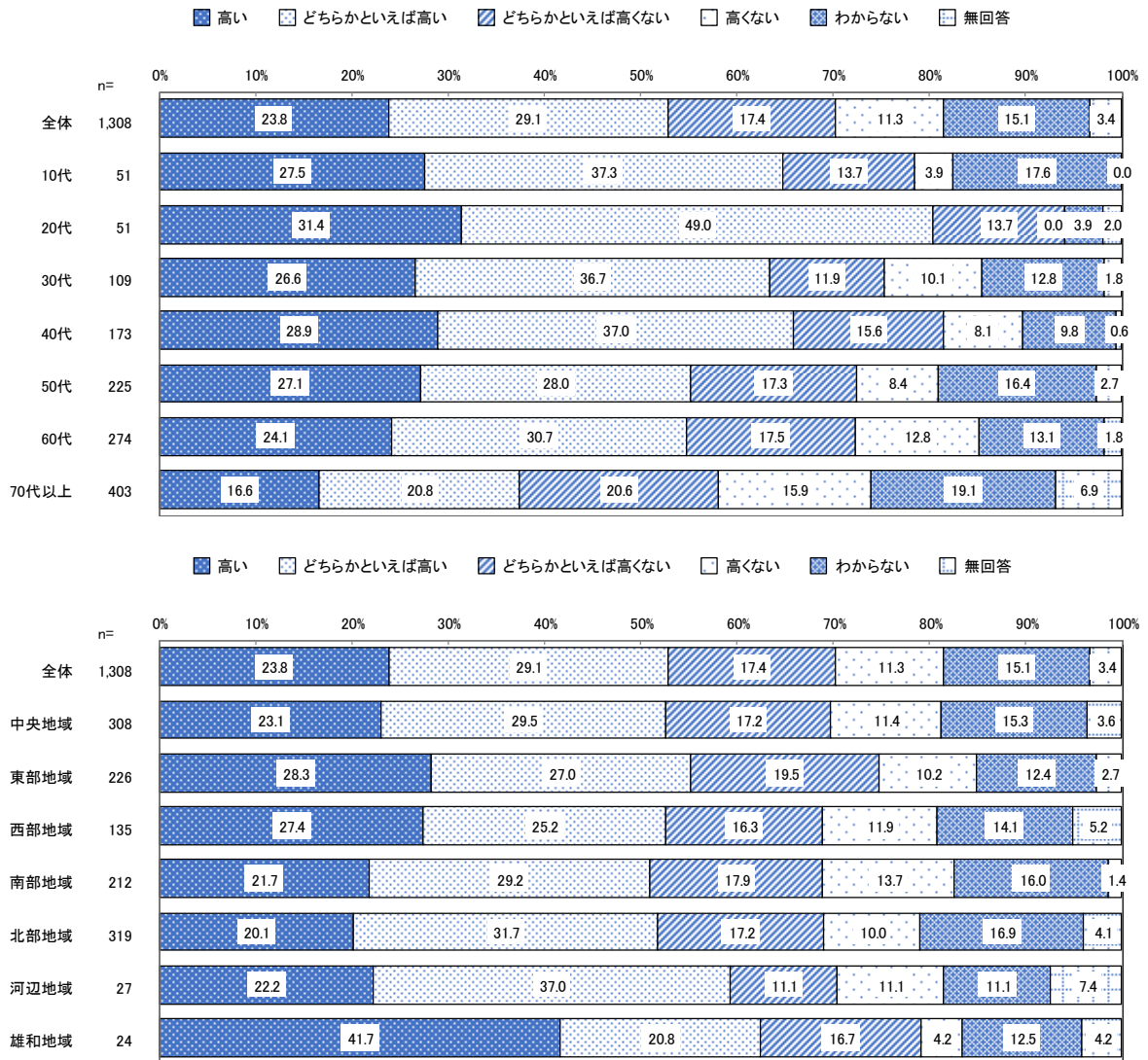
(1) 重要度の高い創生戦略

問 4① あなたは、次の5つの創生戦略について、重要度が高いと思いますか。各戦略について、当てはまるものに○をつけてください。【全体回答】



全体で見ると、「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は、「子どもを生み育てやすい社会づくり」が60.1%と最も高く、続いて「先端技術を活用した地域産業の振興としごとづくり」、「いきいきと暮らせる健康長寿社会づくり」が5割を上回った。以下、「芸術文化・スポーツ・観光による都市の魅力向上」が49.6%、「未来につながる環境立市あきたの推進」が45.8%と続いた。

問 4①-1 あなたは、「創生戦略 1 先端技術を活用した地域産業の振興とごづくり」について、重要度が高いと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。

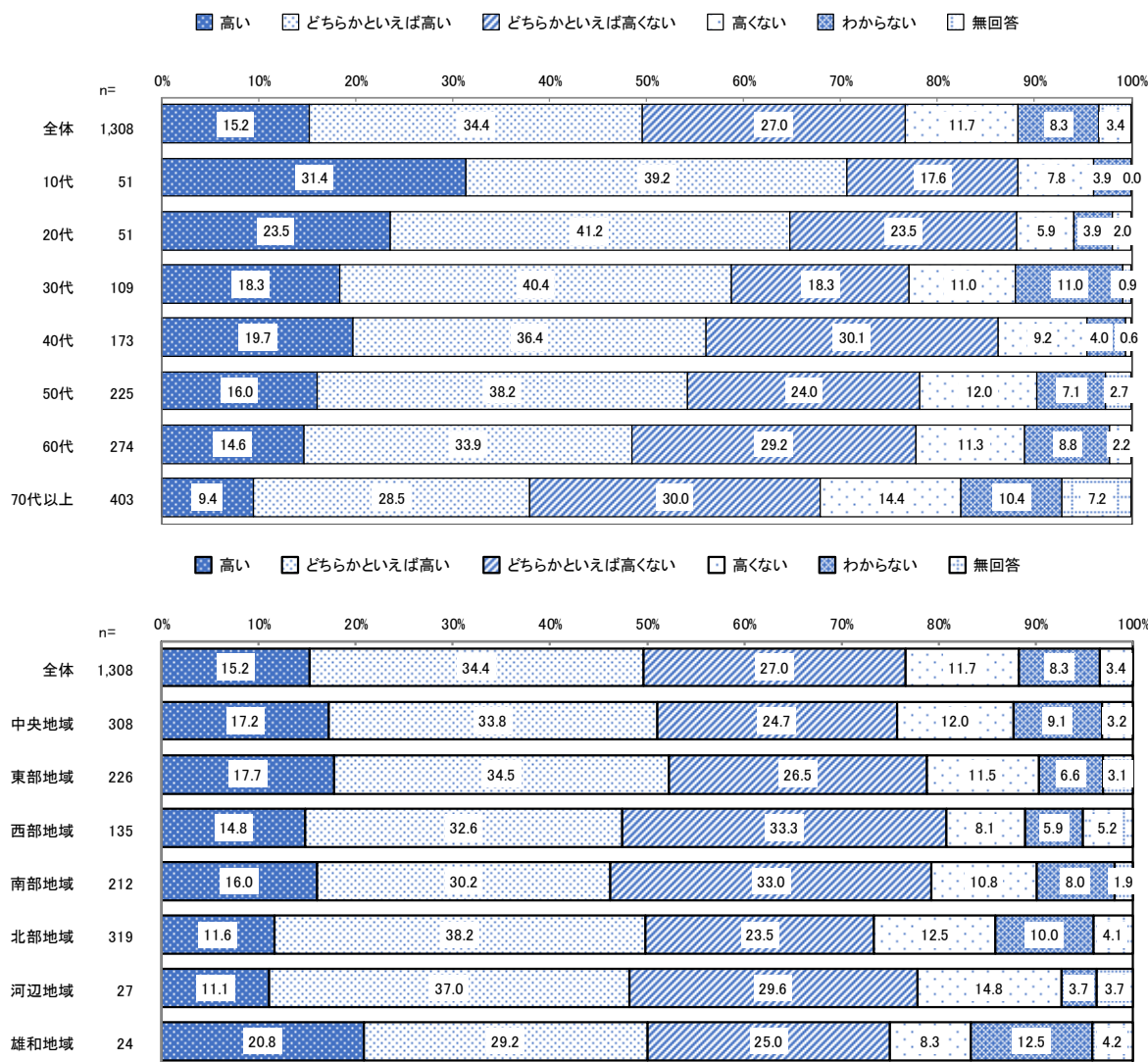


全体で見ると、「どちらかといえば高い」が29.1%でもっとも高く、次いで「高い」が23.8%、「どちらかといえば高くない」が17.4%となった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は52.9%となり、「高くない」と「どちらかといえば高くない」を合わせた28.7%を大きく上回った。

年代別で見ると、60代以下の各年代で「高い」の割合が2割から3割と高くなった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は、20代が80.4%と特に高くなった。

居住地域別で見ると、「高い」は雄和地域が41.7%でもっとも高く、北部地域が20.1%でもっとも低くなった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は、雄和地域で62.5%、河辺地域で59.2%と高く、その他の地域では5割程度となった。

問 4①-2 あなたは、「創生戦略 2 芸術文化・スポーツ・観光による都市の魅力向上」について、重要度が高いと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。

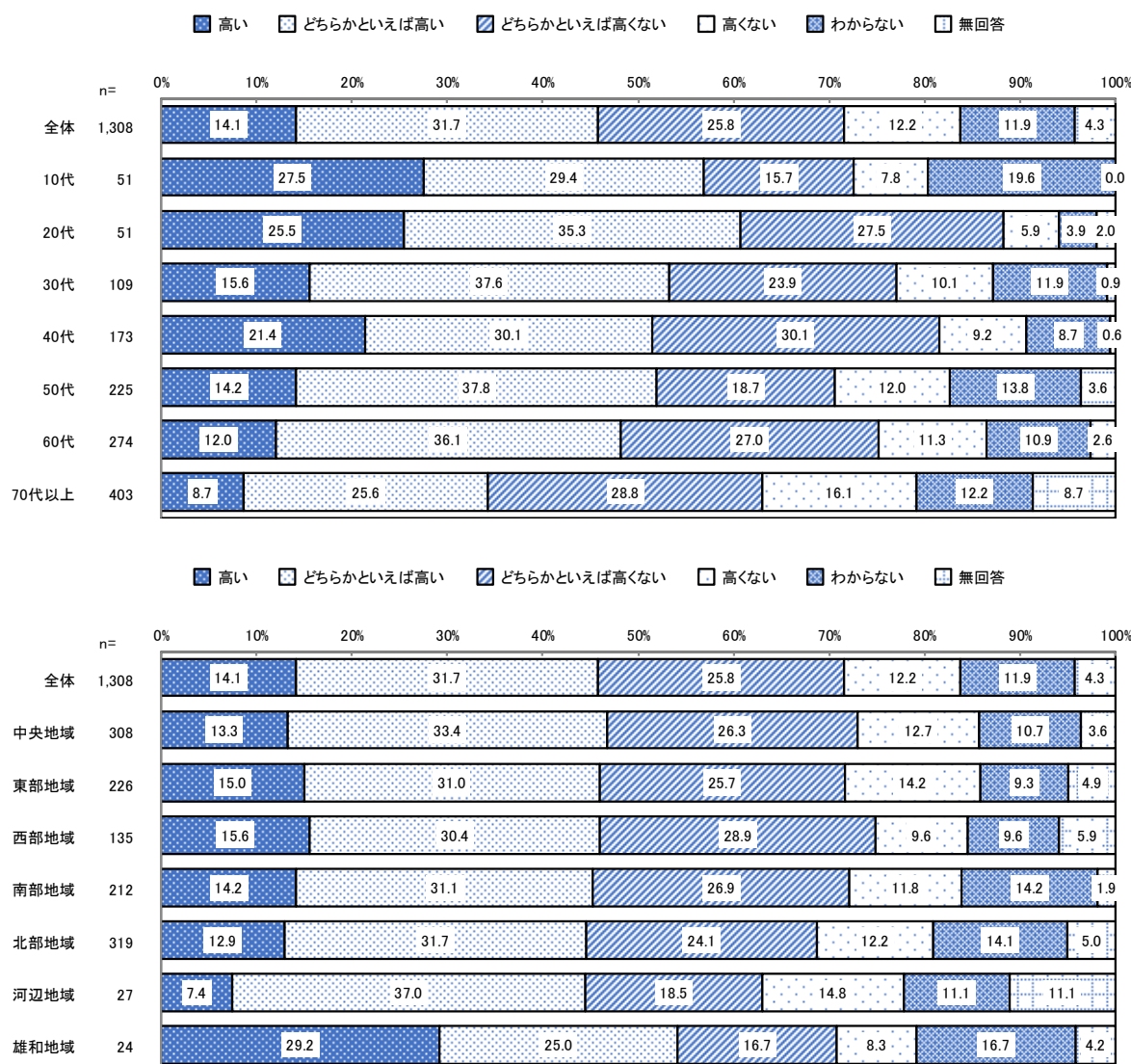


全体で見ると、「どちらかといえば高い」が 34.4%でもっとも高く、次いで「どちらかといえば高くない」が 27.0%、「高い」が 15.2%となった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は 49.6%となり、「高くない」と「どちらかといえば高くない」を合わせた 38.7%を上回った。

年代別で見ると、10代から60代では「どちらかといえば高い」、70代以上では「どちらかといえば高くない」の割合がもっとも高くなった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は、10代では 70.6%となるなど、若い年代ほど高い傾向がみられた。

居住地域別で見ると、「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は、東部地域で 52.2%、中央地域で 51.0%と他の地域よりもわずかに高くなった。

問 4①-3 あなたは、「創生戦略 3 未来につなぐ環境立市あきたの推進」について、重要度が高いと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。

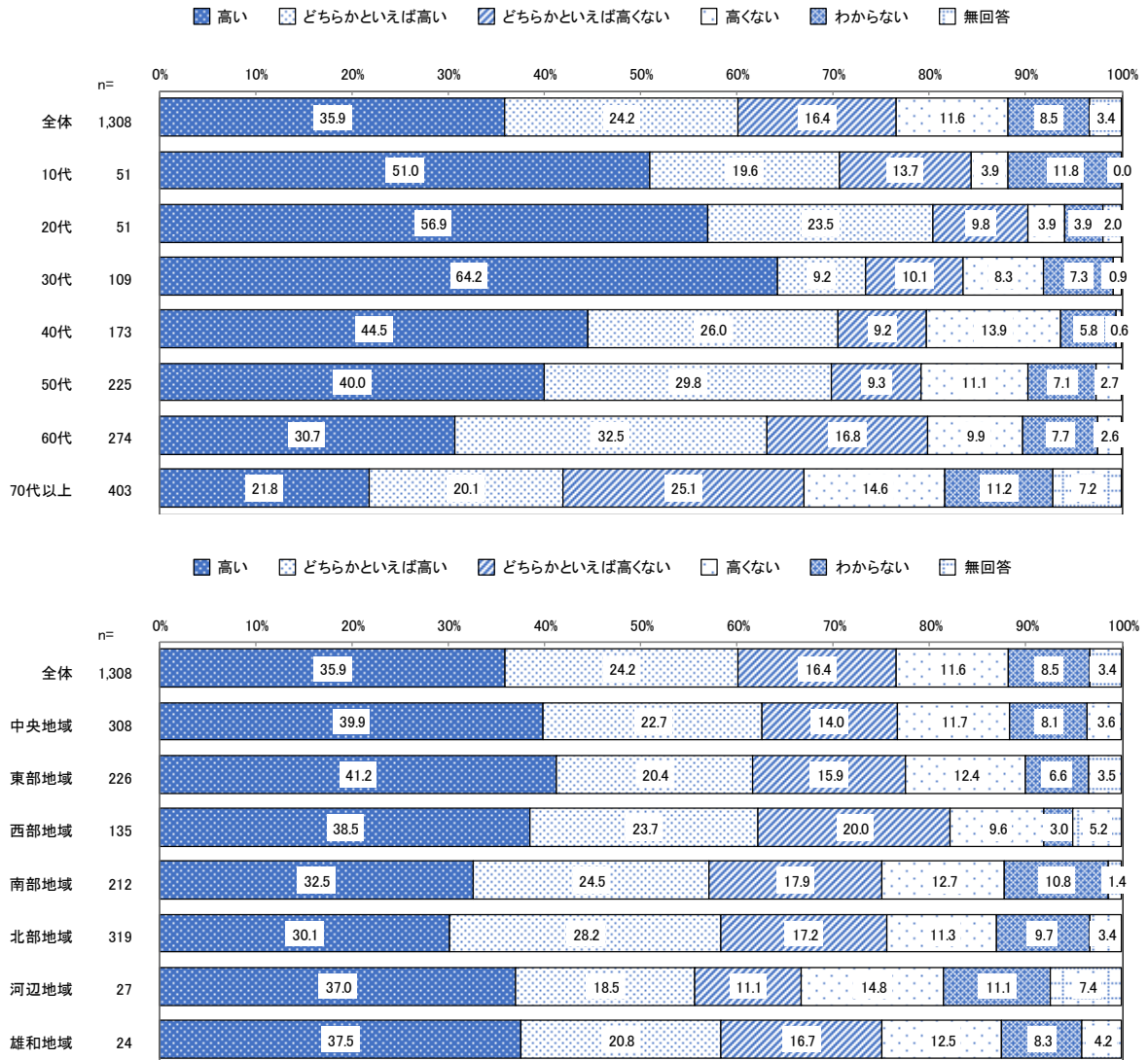


全体で見ると、「どちらかといえば高い」が 31.7%でもっとも高く、次いで「どちらかといえば低い」が 25.8%、「高い」が 14.1%となった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は 45.8%となり、「低い」と「どちらかといえば低い」を合わせた 38.0%を上回った。

年代別で見ると、10代から60代では「どちらかといえば高い」、70代以上では「どちらかといえば低い」の割合がもっとも高くなった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は、20代では 60.8%となるなど、若い年代ほど高い傾向がみられた。

居住地域別で見ると、「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は総じて4割台となったが、雄和地域で 54.2%と他の地域よりも高くなった。

問 4①-4 あなたは、「創生戦略 4 子どもを生き育てやすい社会づくり」について、重要度が高いと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。

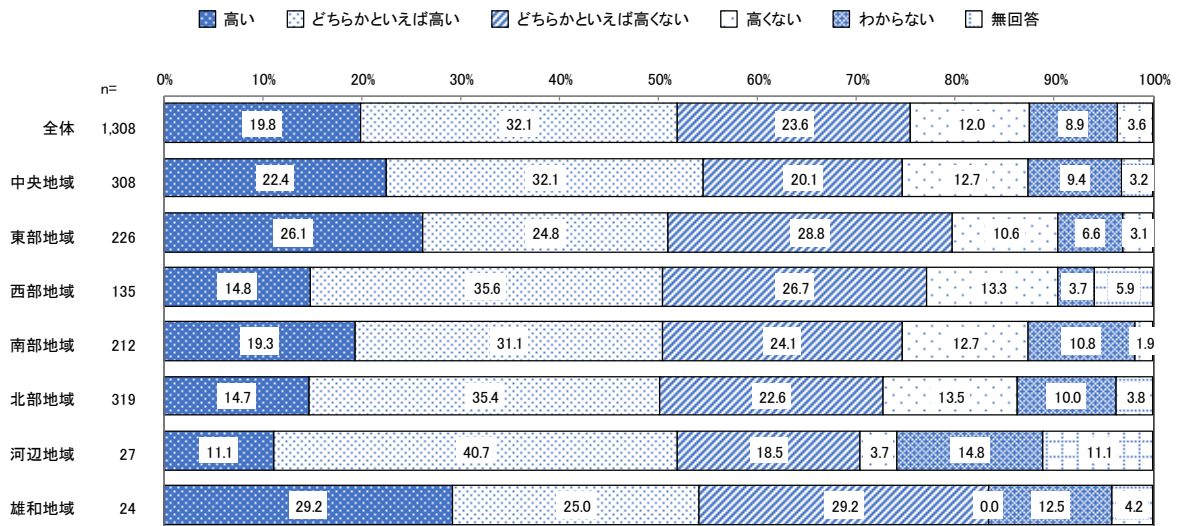
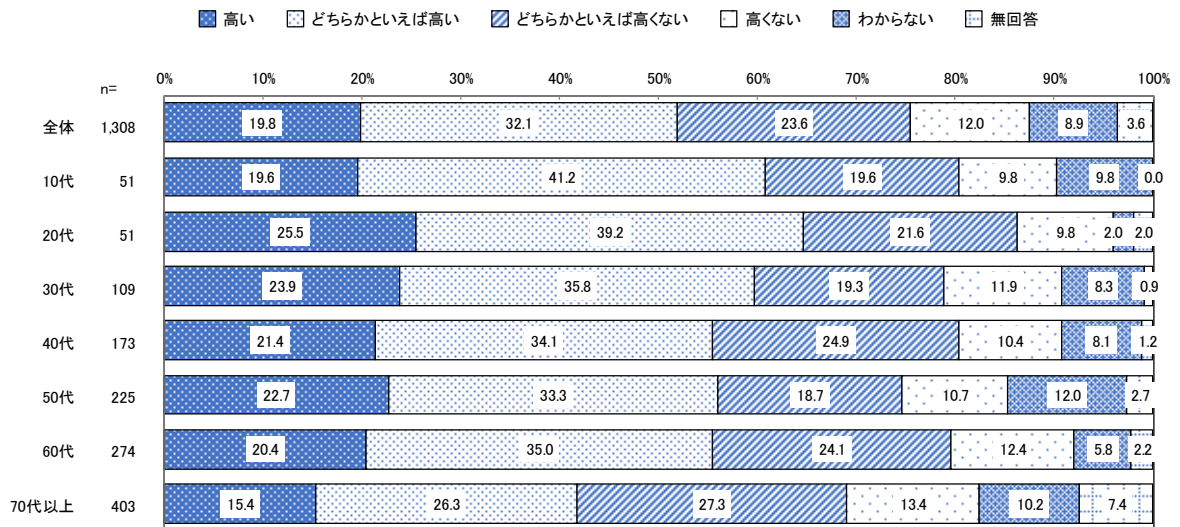


全体で見ると、「高い」が 35.9%でもっとも高く、次いで「どちらかといえば高い」が 24.2%、「どちらかといえば高くない」が 16.4%となった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は 60.1%となり、「高くない」と「どちらかといえば高くない」を合わせた 28.0%を大きく上回った。

年代別で見ると、60 代以外の各年代では、「高い」の割合がもっとも高く、特に 30 代では 64.2%、20 代では 56.9%と高くなった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は、60 代以下の各年代では、6 割から 8 割と高くなったが、70 代以上では 41.9%と他の年代よりも低くなった。

居住地域別で見ると、全ての地域で「高い」の割合がもっとも高く、「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は 6 割前後と高くなった。

問 4①-5 あなたは、「創生戦略5 いきいきと暮らせる健康長寿社会づくり」について、重要度が高いと思いますか。当てはまるものに○をつけてください。



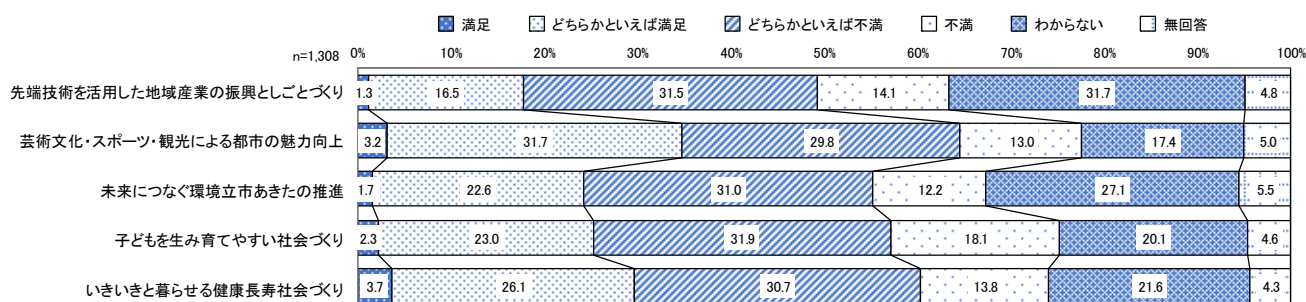
全体で見ると、「どちらかといえば高い」が32.1%でもっとも高く、次いで「どちらかといえば高くない」が23.6%、「高い」が19.8%となった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は51.9%となり、「高くない」と「どちらかといえば高くない」を合わせた35.6%を上回った。

年代別で見ると、70代以上以外の各年代では、「どちらかといえば高い」の割合がもっとも高く、70代以上では「どちらかといえば高くない」の割合がもっとも高くなった。「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は、10代、20代、30代では6割前後と高い割合となり、70代以上が41.7%ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、「高い」と「どちらかといえば高い」を合わせた割合は、全ての地域で5割前後となったが、「高い」の割合は、雄和地域が29.2%ともっとも高く、河辺地域が11.1%ともっとも低くなった。

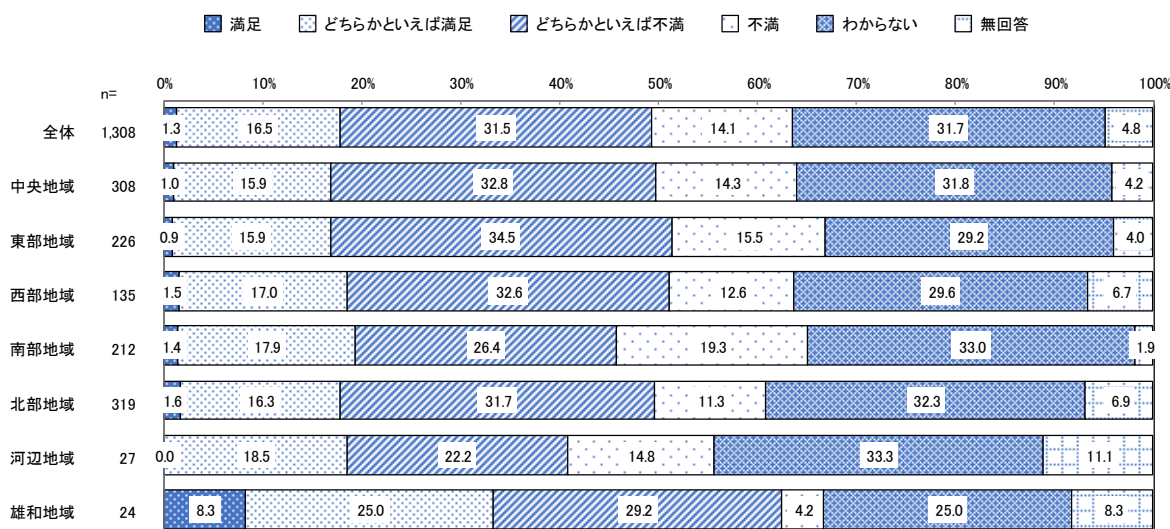
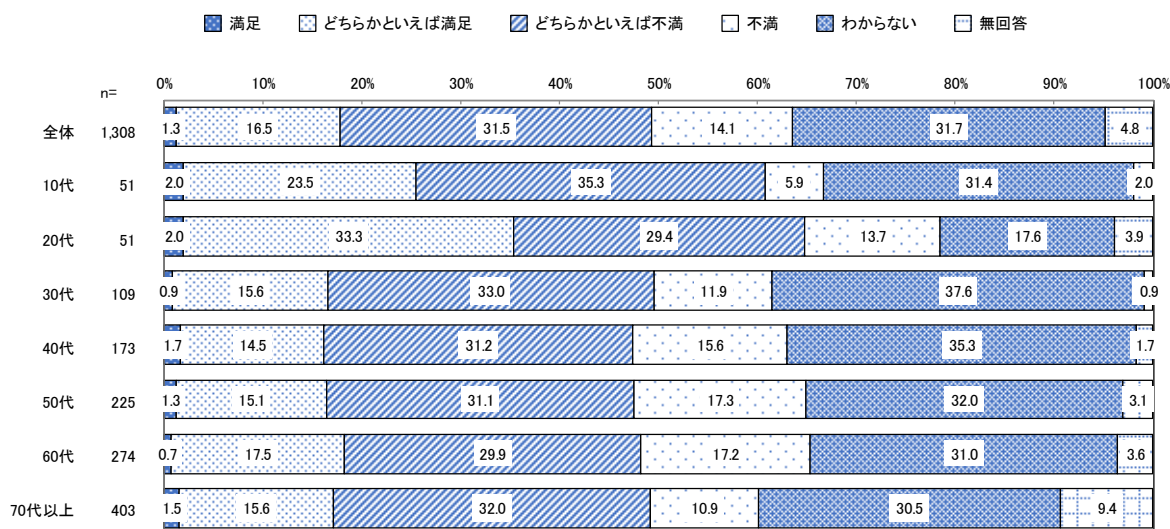
(3) 満足度の高い創生戦略

問 4② 創生戦略に対する市の取組は、満足できるものですか。各戦略について、当てはまるものに○をつけてください。【全体回答】



全体で見ると、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は、「芸術文化・スポーツ・観光による都市の魅力向上」が 34.9%と最も高く、これに続いて、「いきいきと暮らせる健康長寿社会づくり」が 29.8%、「子どもを生き育てやすい社会づくり」が 25.3%、「未来につなぐ環境立市あきたの推進」が 24.3%、「先端技術を活用した地域産業の振興としごとづくり」が 17.8%となった。一方、「どちらかといえば不満」と「不満」を合わせた割合は、「子どもを生き育てやすい社会づくり」が 5割と他に比べて高く、その他の戦略については 4割台となった。

問 4②-1 「創生戦略 1 先端技術を活用した地域産業の振興としごとづくり」に対する市の取組は、満足できるものですか。当てはまるものに○をつけてください。

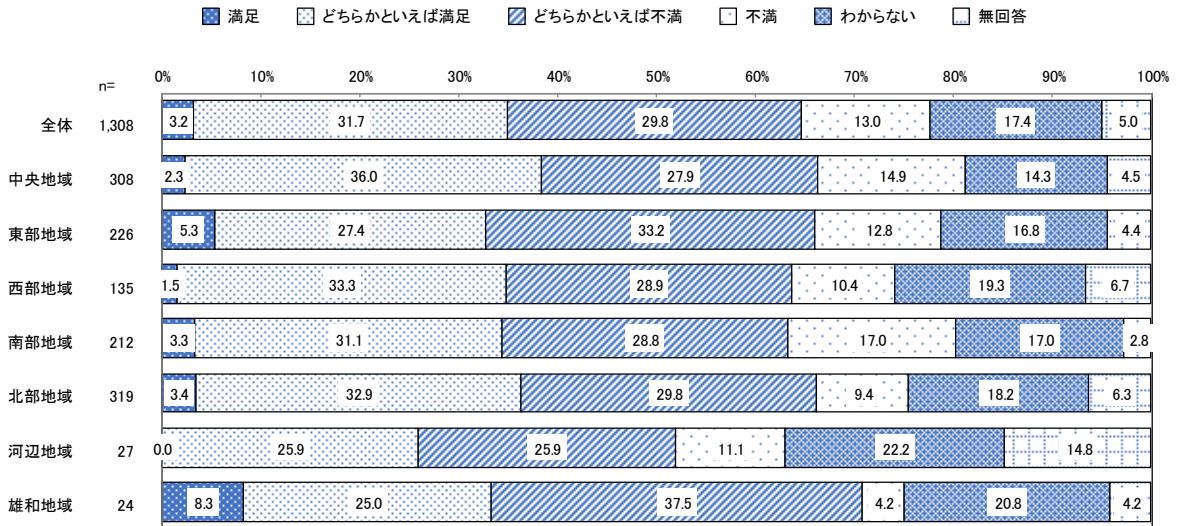
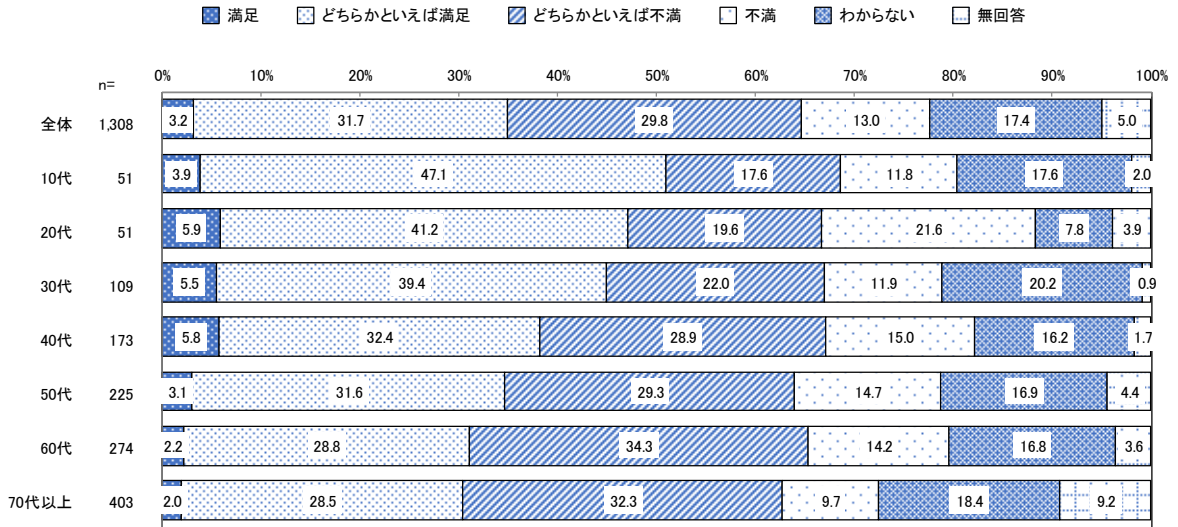


全体で見ると、「わからない」が31.7%でもっとも高く、次いで「どちらかといえば不満」が31.5%、「どちらかといえば満足」が16.5%となった。「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は17.8%となり、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた45.6%を大きく下回った。

年代別で見ると、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は、20代が35.3%、10代が25.5%と高く、その他の年代では1割台となった。一方、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた割合は、全ての年代で4割と高い割合になった。

居住地域別で見ると、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は、雄和地域を除く6地域で1割台であったが、雄和地域で33.3%ともっとも高くなった。一方、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた割合は、東部地域が50.0%ともっとも高く、雄和地域が33.4%ともっとも低くなった。

問 4②-2 「創生戦略 2 芸術文化・スポーツ・観光による都市の魅力向上」に対する市の取組は、満足できるものですか。当てはまるものに○をつけてください。

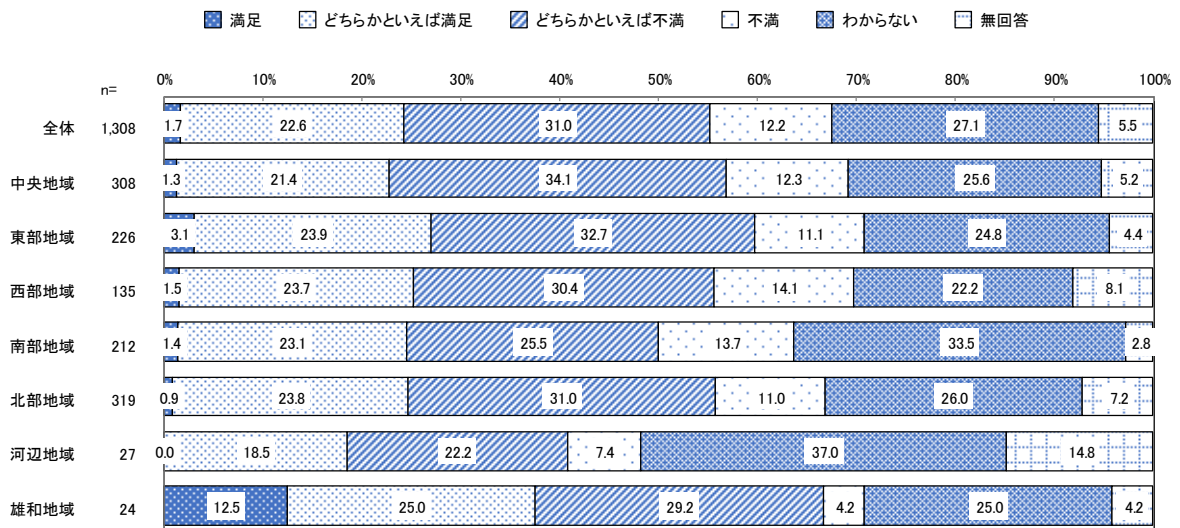
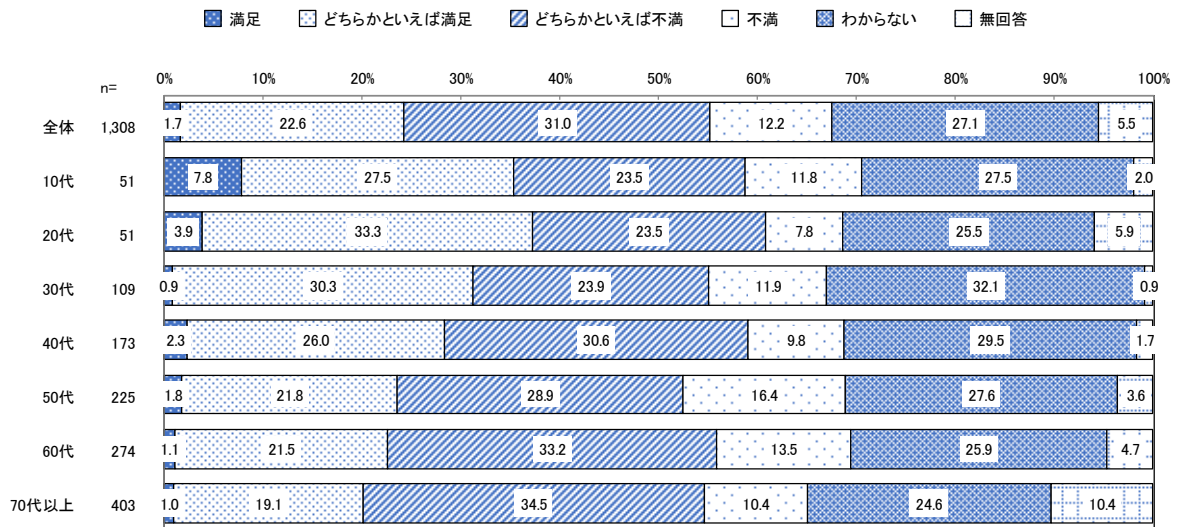


全体で見ると、「どちらかといえば満足」が 31.7%でもっとも高く、次いで「どちらかといえば不満」が 29.8%、「わからない」が 17.4%となった。「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は 34.9%となり、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた 42.8%を下回った。

年代別で見ると、「満足」と「どちらかといえば満足」と合わせた割合は、10代が 51.0%でもっとも高く、年代が高くなるにつれて、その割合が減少している。

居住地域別で見ると、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は、河辺地域を除く 6 地域では 3 割台であったが、河辺地域で 25.9%となった。

問 4②-3 「創生戦略 3 未来につなぐ環境立市あきたの推進」に対する市の取組は、満足できるものですか。当てはまるものに○をつけてください。

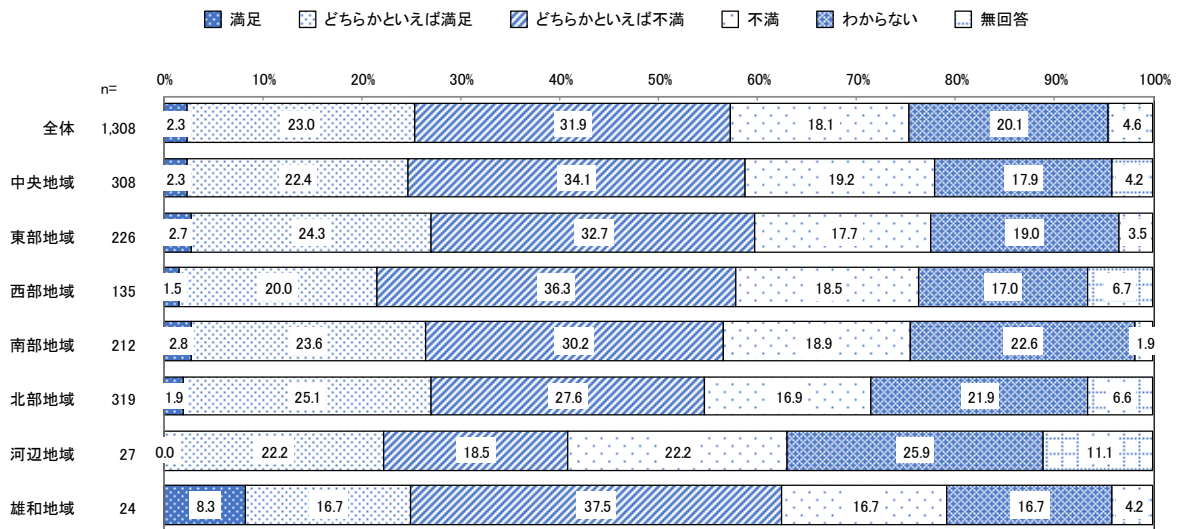
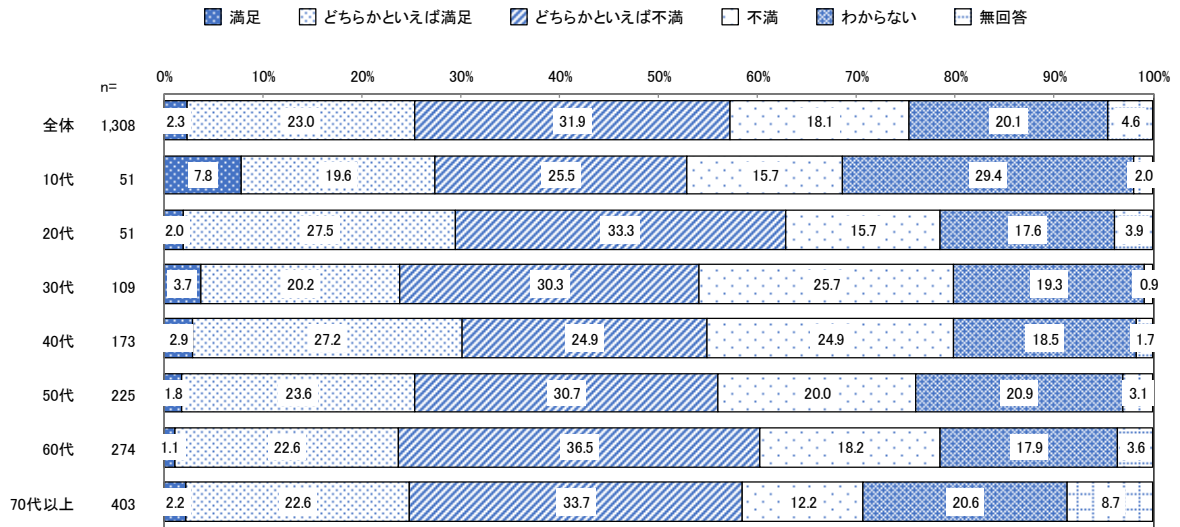


全体で見ると、「どちらかといえば不満」が 31.0%でもっとも高く、次いで「わからない」が 27.1%、「どちらかといえば満足」が 22.6%となった。「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は 24.3%となり、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた 43.2%を下回った。

年代別で見ると、10代から30代では「どちらかといえば満足」の割合がもっとも高く、40代より上の年代では「どちらかといえば不満」の割合がもっとも高くなった（「わからない」を除く）。

居住地域別で見ると、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は、雄和地域が 37.5%ともっとも高く、河辺地域が 18.5%ともっとも低くなった。一方、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた割合は、中央地域が 46.4%ともっとも高く、河辺地域が 29.6%ともっとも低くなった。

問 4②-4 「創生戦略 4 子どもを生み育てやすい社会づくり」に対する市の取組は、満足できるものですか。当てはまるものに○をつけてください。

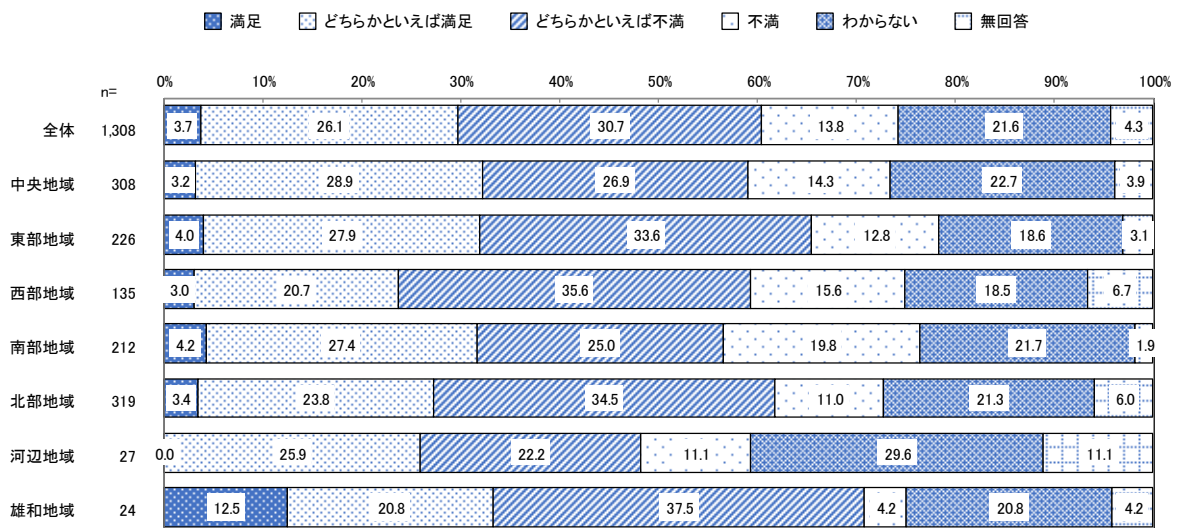
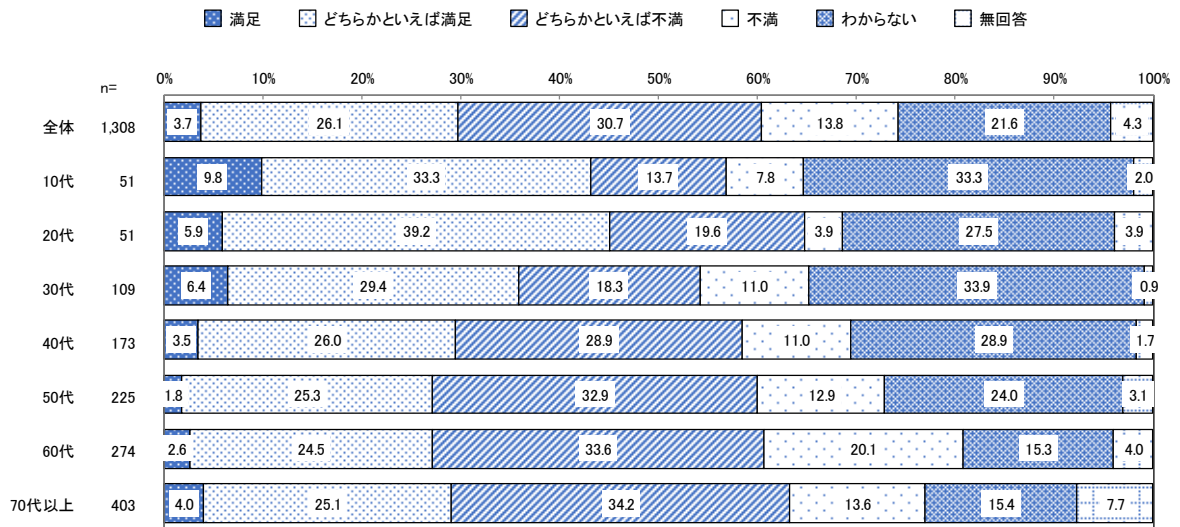


全体で見ると、「どちらかといえば不満」が 31.9%でもっとも高く、次いで「どちらかといえば満足」が 23.0%、「わからない」が 20.1%となった。「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は 25.3%となり、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた 50.0%を大きく下回った。

年代別で見ると、40 代以外の全ての年代で「どちらかといえば不満」の割合がもっとも高くなった（「わからない」を除く）。「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた割合は、30 代が 56.0%ともっとも高く、10 代が 41.2%ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は、全ての地域で 2 割台となった。一方、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた割合は、西部地域が 54.8%ともっとも高く、河辺地域が 40.7%ともっとも低くなった。

問 4②-5 「創生戦略 5 いきいきと暮らせる健康長寿社会づくり」に対する市の取組は、満足できるものですか。当てはまるものに○をつけてください。



全体で見ると、「どちらかといえば不満」が30.7%でもっとも高く、次いで「どちらかといえば満足」が26.1%、「わからない」が21.6%となった。「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた割合は29.8%となり、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた44.5%を下回った。

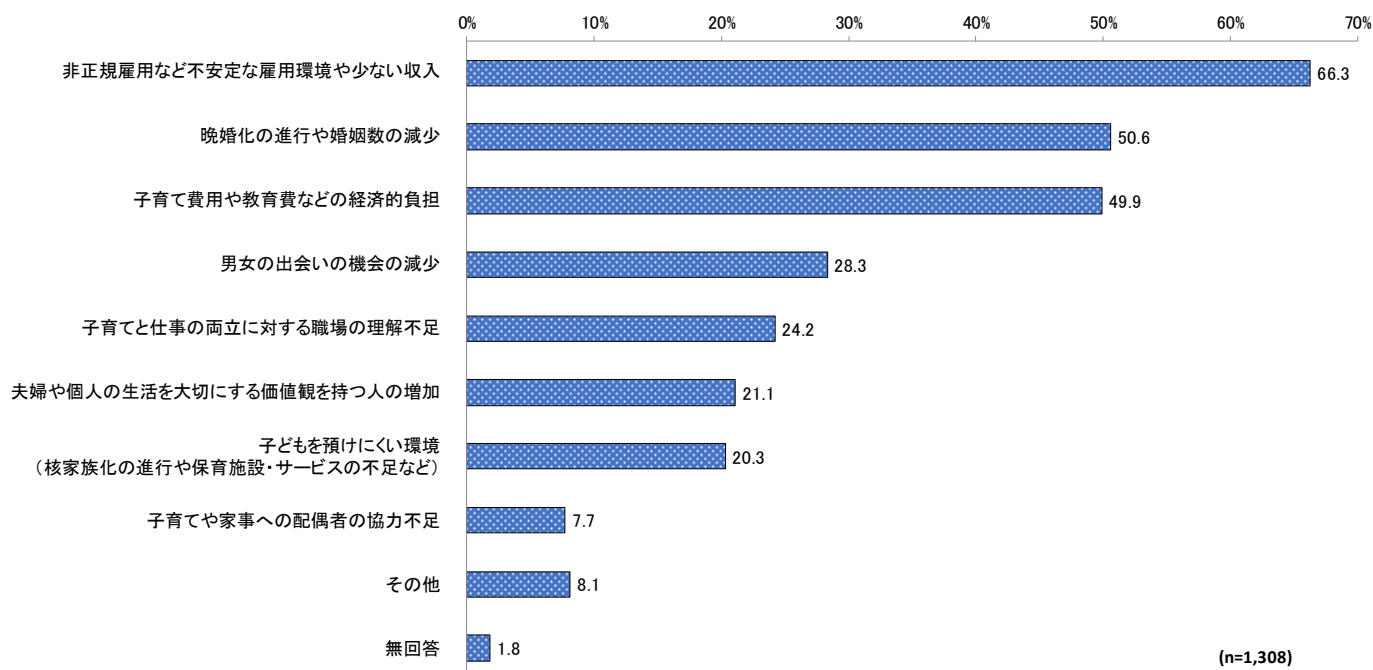
年代別で見ると、10代から30代では「どちらかといえば満足」の割合がもっとも高く、40代より上の年代では「どちらかといえば不満」の割合がもっとも高くなった。「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた割合は、60代が53.7%ともっとも高く、10代が21.5%ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた割合は、西部地域が51.2%ともっとも高く、河辺地域が33.3%ともっとも低くなった。

5. 人口減少社会について

(1) 秋田市の少子化の要因

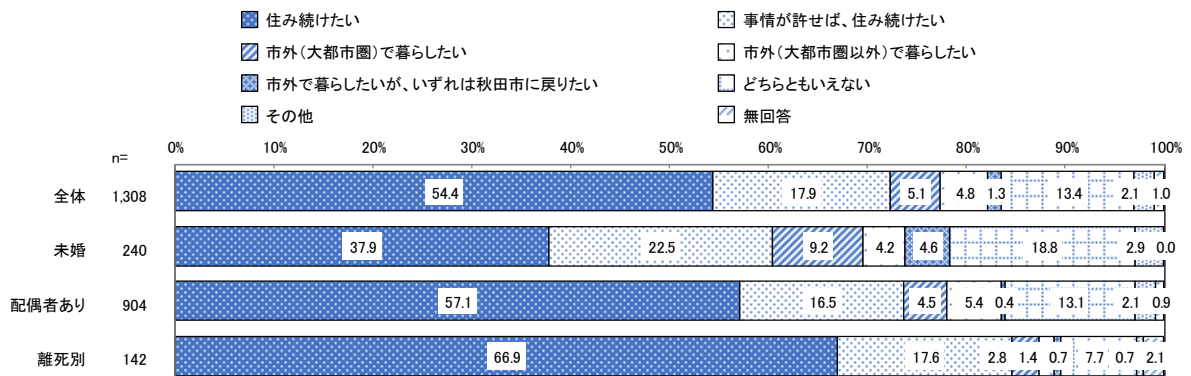
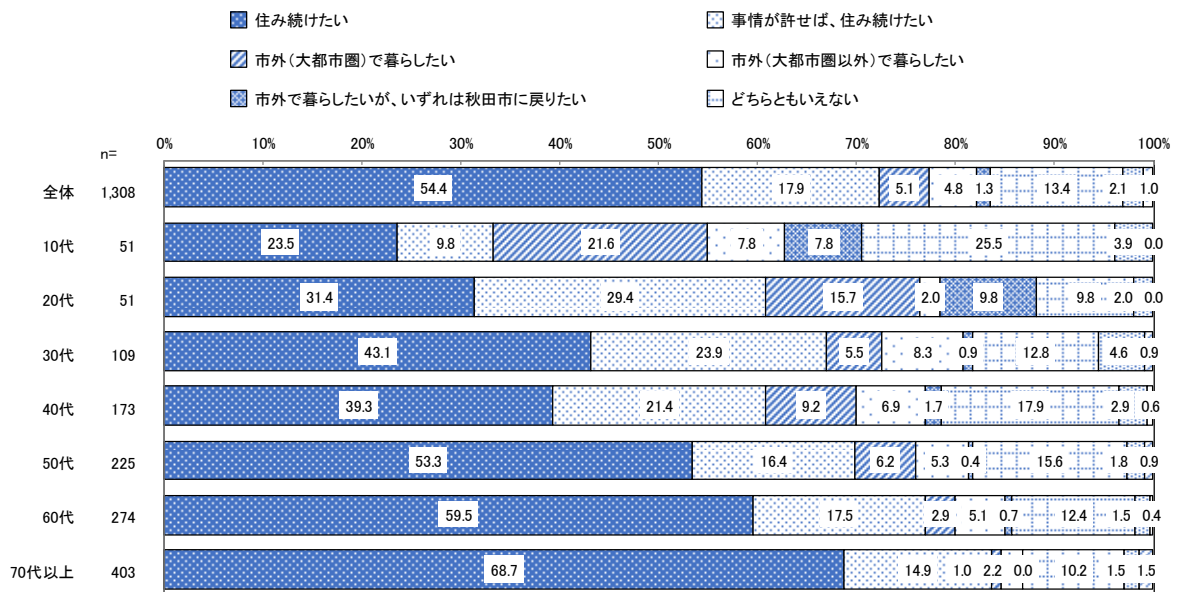
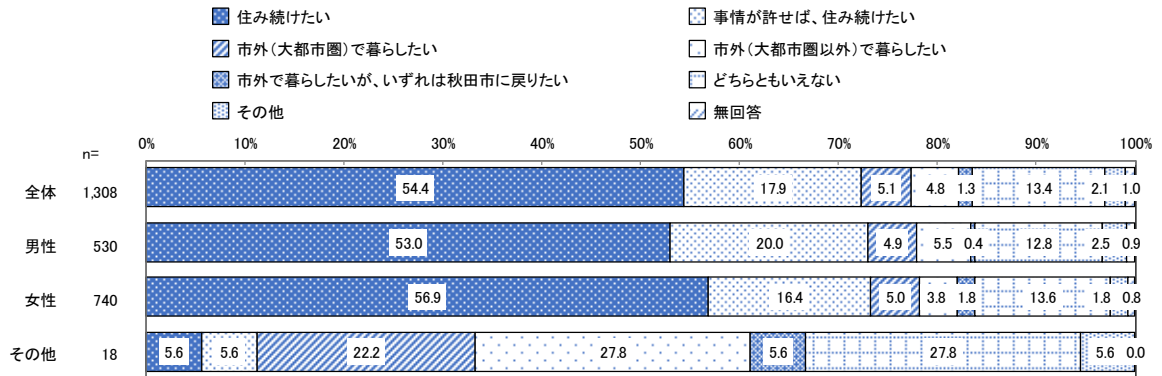
問 5① あなたが秋田市の少子化の要因として影響が大きいと思うものは何ですか。次の中から3つまで選び、番号に○をつけてください。【全体回答】

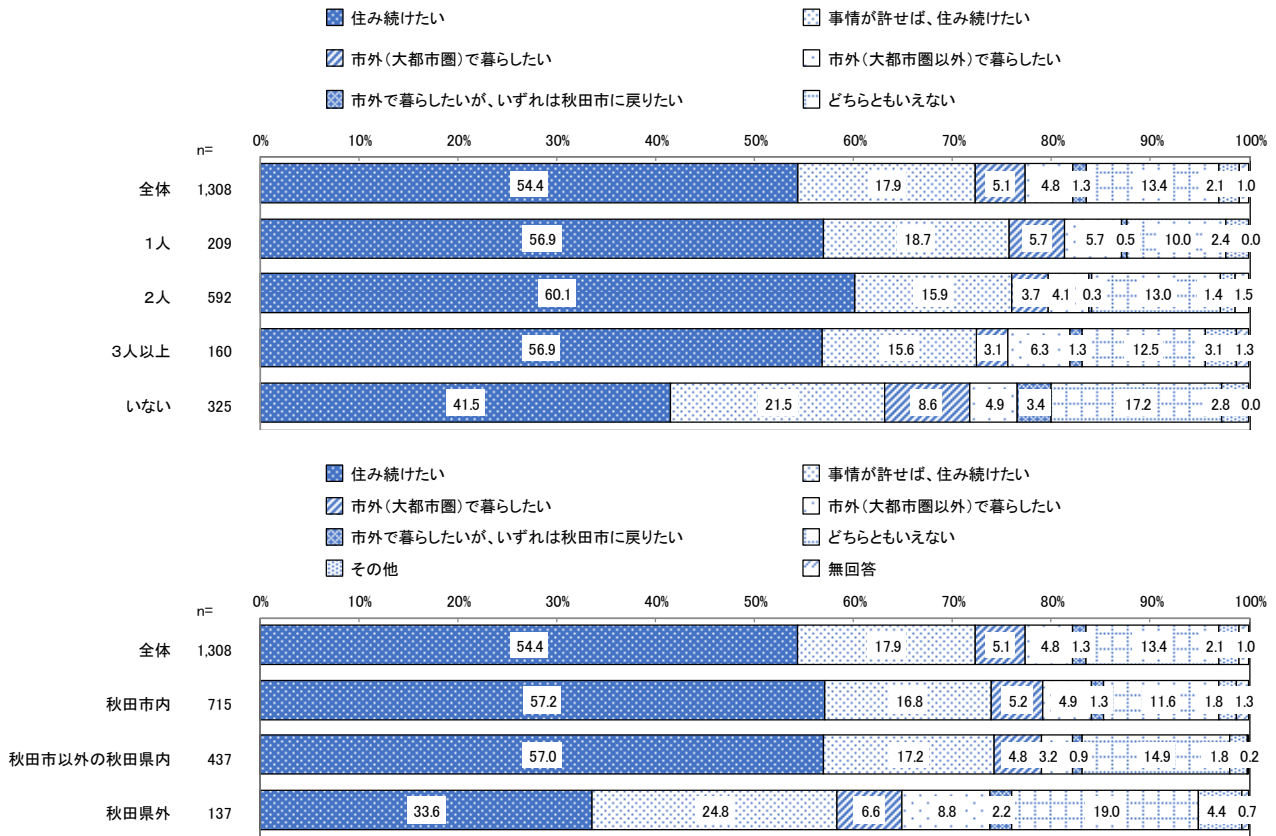


全体でみると、「非正規雇用など不安定な雇用環境や少ない収入」が 66.3% (64.6%) でもっとも高く、次いで「晩婚化の進行や婚姻数の減少」が 50.6% (53.0%)、「子育て費用や教育費などの経済的負担」が 49.9% (52.0%) となった。

(2) 秋田市に住み続けたいか

問 5② あなたは、今後も秋田市に住み続けたいと思いますか。次の中から1つ選び、番号に○をつけてください。





全体でみると、「住み続けたい」が 54.4%（55.7%）でもっとも高く、次いで「事情が許せば、住み続けたい」が 17.9%（17.4%）、「どちらともいえない」が 13.4%（12.5%）となった。「住み続けたい」と「事情が許せば、住み続けたい」を合わせた割合は 72.3%（73.1%）、「市外（大都市圏）で暮らしたい」と「市外（大都市圏以外）で暮らしたい」を合わせた割合は 9.9%（9.8%）となった。

性別でみると、「住み続けたい」は女性が 56.9%（54.9%）と男性の 53.0%（56.9%）よりも高くなった。「事情が許せば、住み続けたい」は男性が 20.0%（16.7%）と女性の 16.4%（17.9%）よりも高くなった。

年代別でみると、「住み続けたい」は 70 歳以上が 68.7%（74.2%）ともっとも高く、年代が下がるにつれて割合は低くなり、10 代が 23.5%（21.2%）ともっとも低くなった。「住み続けたい」と「事情が許せば、住み続けたい」を合わせた割合は、10 代を除く年代で 6 割から 8 割と高くなったが、10 代では 33.3%（36.6%）ともっとも低くなった。一方で、「市外（大都市圏）で暮らしたい」と「市外（大都市圏以外）で暮らしたい」を合わせた割合は、10 代が 29.4%（32.7%）ともっとも高く、70 代以上では 3.2%（2.9%）ともっとも低くなった。

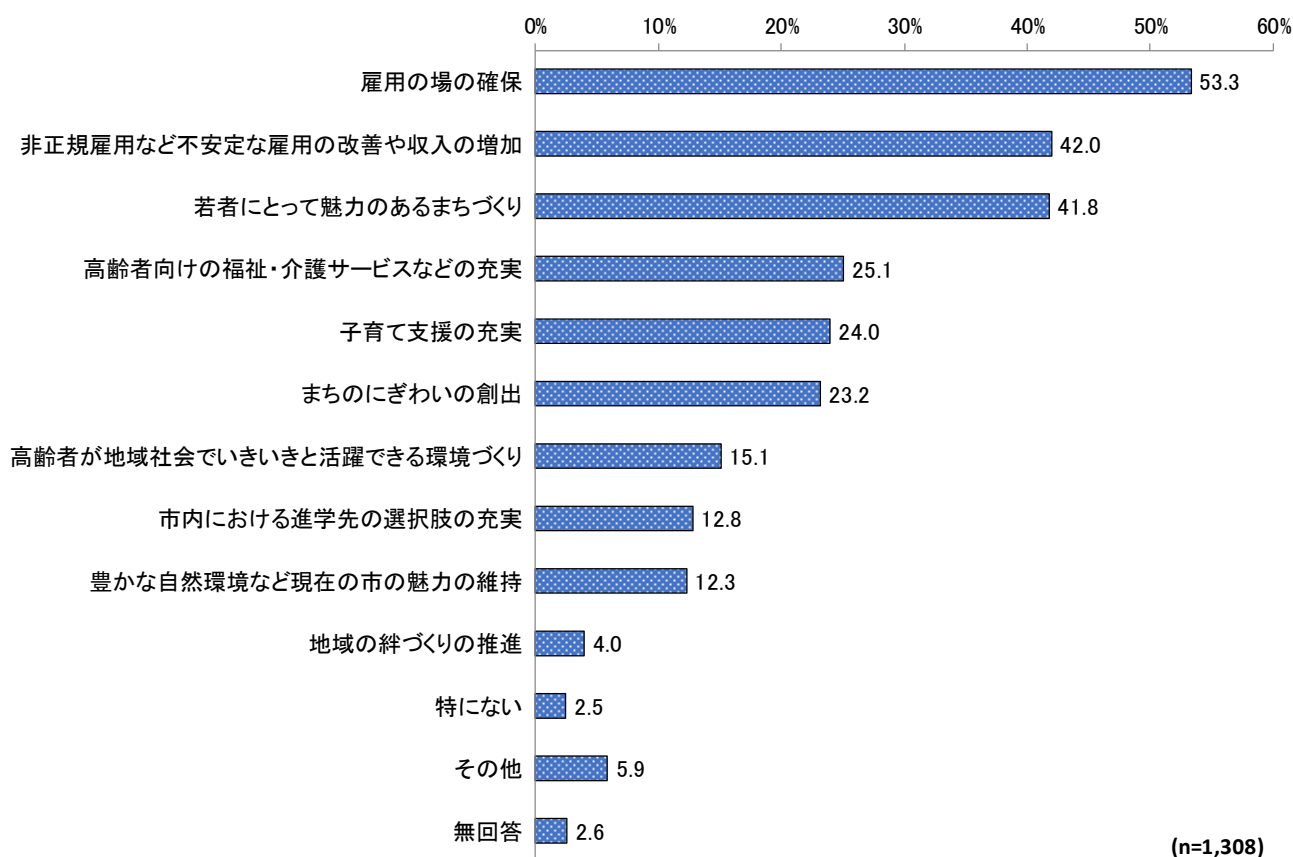
婚姻状況別でみると、「住み続けたい」は離死別が 66.9%（60.7%）ともっとも高く、未婚が 37.9%（35.3%）ともっとも低くなった。

子どもの人数別でみると、子どもが 1 人、2 人、3 人以上では、概ね全体と同様の傾向になったが、いないでは、「住み続けたい」と「事情が許せば、住み続けたい」を合わせた割合は、63.0%（64.4%）と、全体の 72.3%（73.1%）よりも低くなった。

出身地別でみると、総じて「住み続けたい」の割合が高くなっているが、秋田県外は 33.6%（33.9%）と、秋田市内の 57.2%（61.2%）、秋田市以外の秋田県内の 57.0%（55.5%）よりも低くなった。一方で「事情が許せば、住み続けたい」の割合は、秋田県外は 24.8%（24.9%）と、秋田市内の 16.8%（15.5%）、秋田市以外の秋田県内の 17.2%（17.9%）よりも高くなった。

(3) 秋田市に住み続けるために必要なこと

問 5③ あなたやあなたの家族が秋田市に住み続けるために必要だと思うことは何ですか。次の中から3つまで選び、番号に○をつけてください。【全体回答】



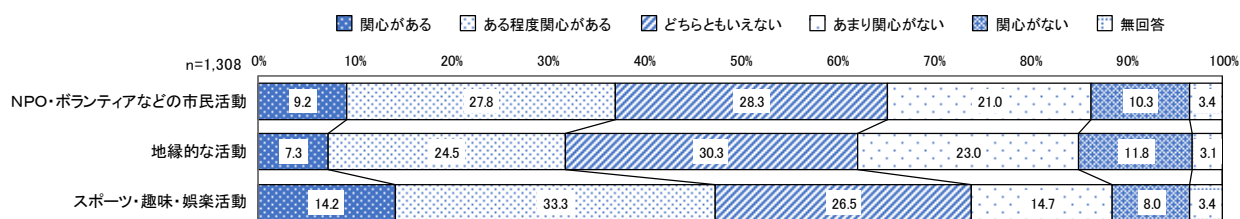
全体で見ると、「雇用の場の確保」が53.3%（60.7%）でもっとも高く、次いで「非正規雇用など不安定な雇用の改善や収入の増加」が42.0%（43.9%）、「若者にとって魅力のあるまちづくり」が41.8%（48.1%）、「高齢者向けの福祉・介護サービス」が25.1%（29.1%）、「子育て支援の充実」が24.0%（21.8%）となった。

6. 市民・地域活動について

(1) 市民・地域活動への関心

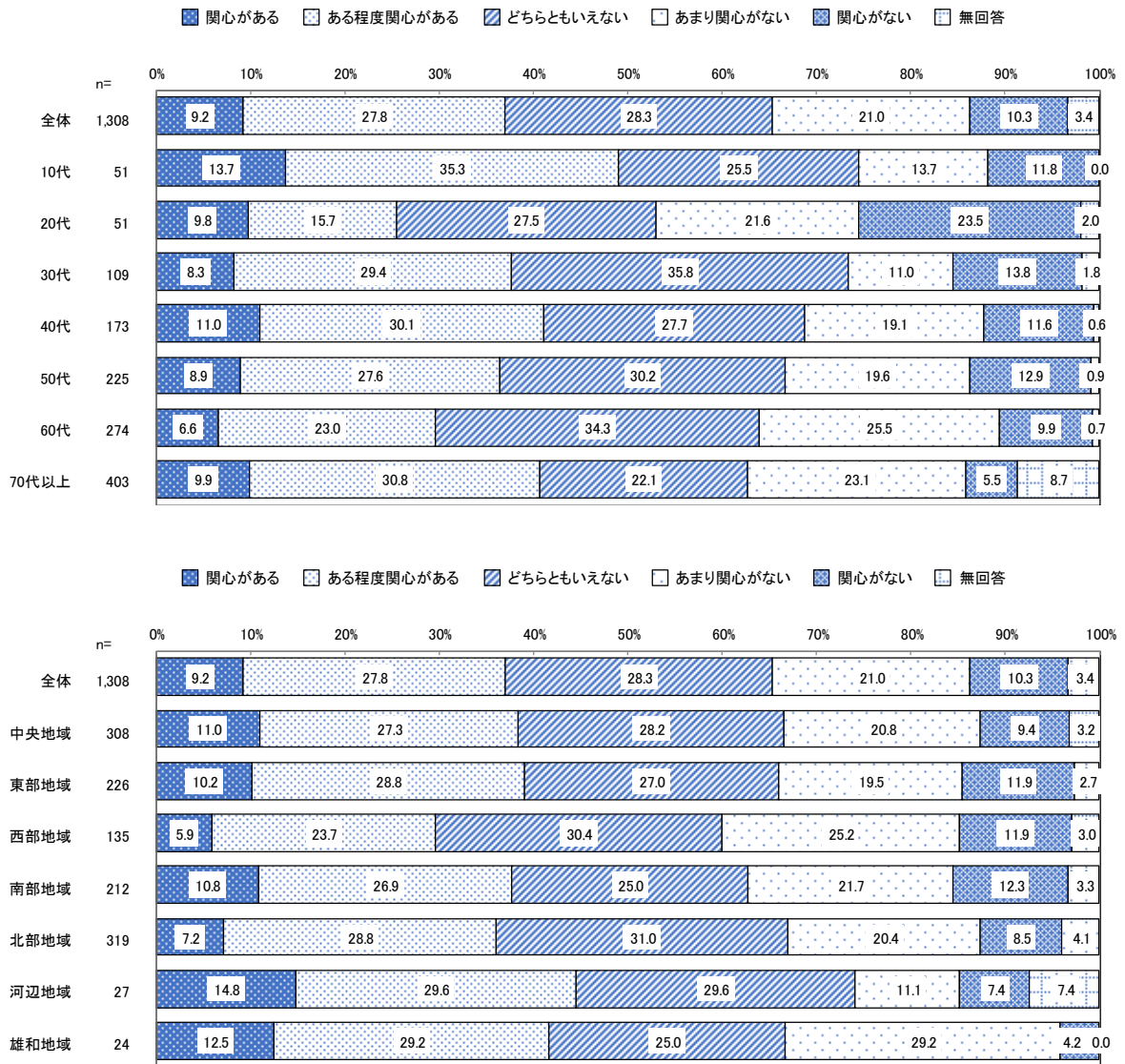
問 6① あなたは、市民・地域活動に関心がありますか。各項目について、当てはまるものに○をつけてください。

【全体回答】



「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた割合は、「スポーツ・趣味・娯楽活動」が 47.5%（50.9%）であり、「NPO・ボランティアなどの市民活動」が 37.0%（43.2%）、「地縁的な活動」が 31.8%（35.2%）となった。

問 6①-ア あなたは、「NPO・ボランティアなどの市民活動（まちづくり、高齢者・障がい者福祉、子育て、スポーツ、美化、防犯・防災、環境、国際協力など団体に参加して行う活動）」に関心がありますか。当てはまるものに○をつけてください。

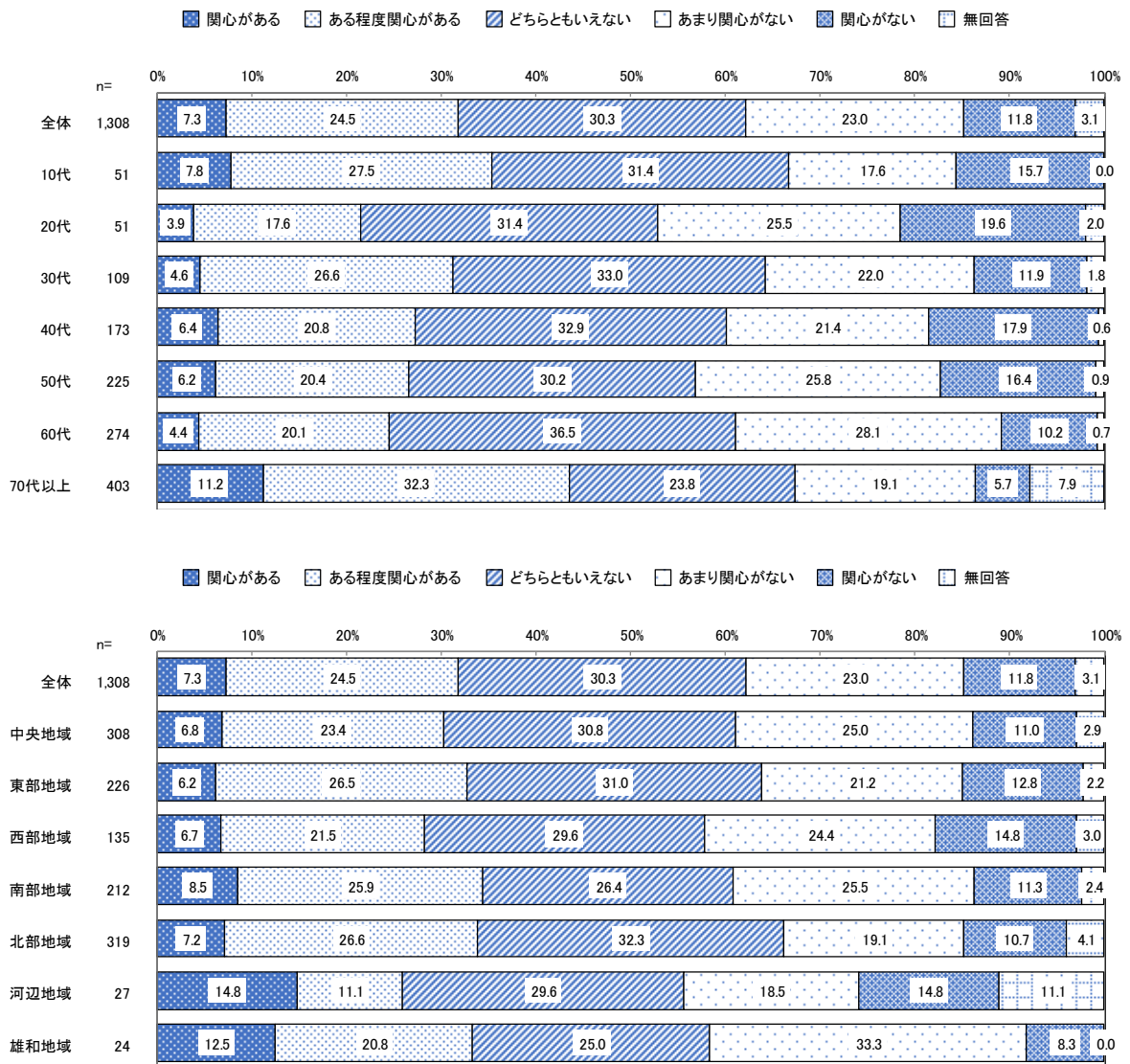


全体で見ると、「どちらともいえない」が 28.3%（26.2%）でもっとも高く、次いで「ある程度関心がある」が 27.8%（30.6%）、「あまり関心がない」が 21.0%（17.8%）となった。「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた割合は 37.0%（43.2%）で、「関心がない」と「あまり関心がない」を合わせた 31.3%（26.0%）を上回った。

年代別で見ると、「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた割合は、10代が 49.0%（48.1%）ともっとも高く、20代が 25.5%（40.0%）ともっとも低くなった。一方で、「関心がない」と「あまり関心がない」を合わせた割合は 20代が 45.1%（31.7%）ともっとも高く、10代が 25.5%（25.0%）ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた割合は、河辺地域が 44.4%（45.2%）ともっとも高く、西部地域が 29.6%（42.6%）ともっとも低くなった。

問 6①-イ あなたは、「地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、消防団、子ども会、PTA、祭りなど地域の一員として行う活動）」に関心がありますか。当てはまるものに○をつけてください。

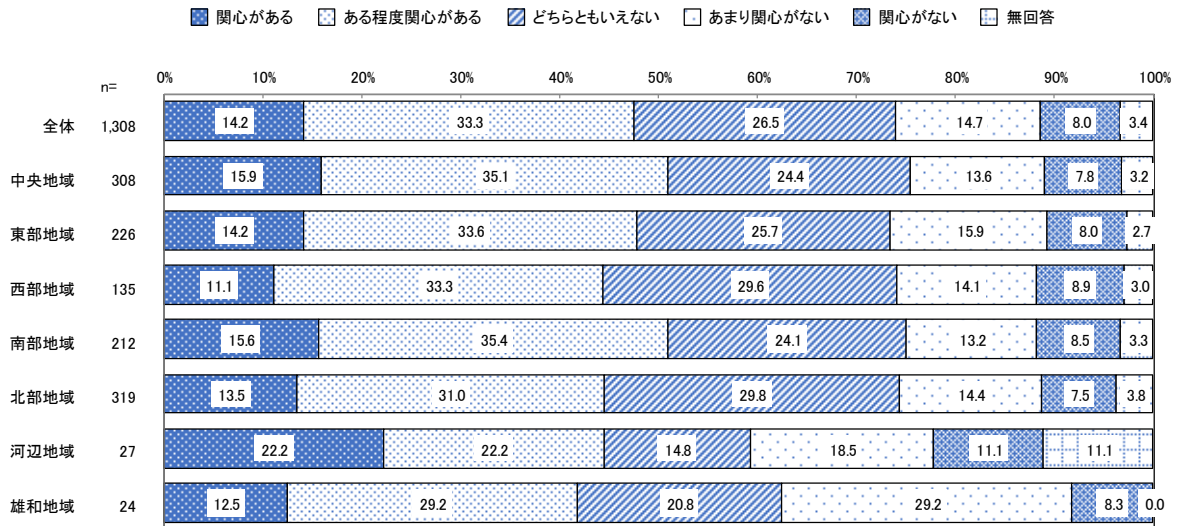
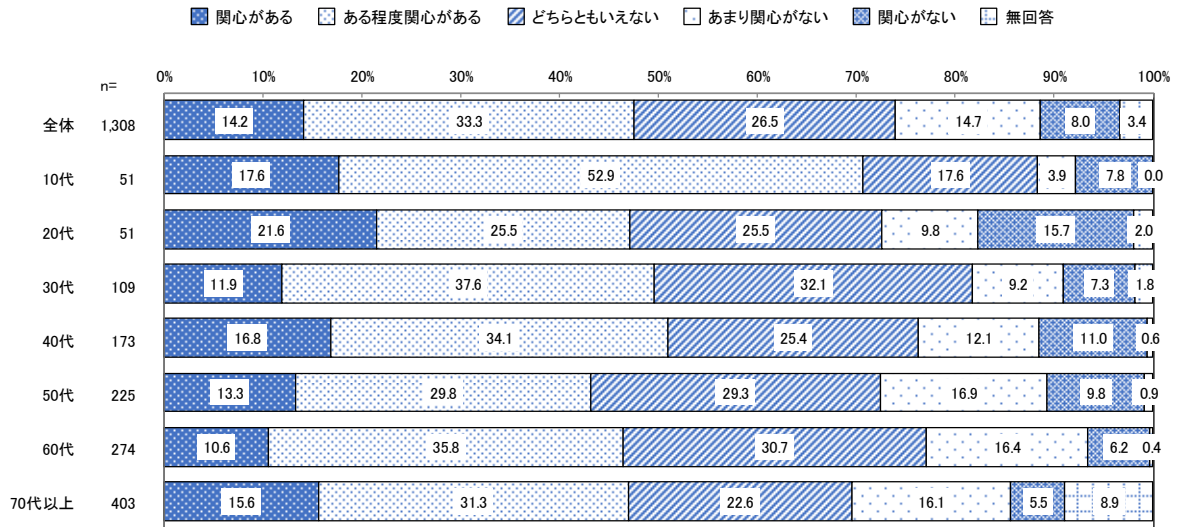


全体で見ると、「どちらともいえない」が 30.3%（29.3%）でもっとも高く、次いで「ある程度関心がある」が 24.5%（25.2%）、「あまり関心がない」が 23.0%（21.3%）となった。「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた割合は 31.8%（35.2%）で、「関心がない」と「あまり関心がない」を合わせた 34.8%（30.8%）をわずかに下回った。

年代別で見ると、「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた割合は、70代以上が 43.5%（43.0%）ともっとも高く、20代が 21.5%（24.7%）ともっとも低くなった。一方で、「関心がない」と「あまり関心がない」を合わせた割合は、20代が 45.1%（41.2%）ともっとも高く、70代以上が 24.8%（20.6%）ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた割合は、全ての地域で 2割から 3割となった。

問 6①-ウ あなたは、「スポーツ・趣味・娯楽活動（各種スポーツ、芸術文化活動、生涯学習活動など個人で参加している活動）」に関心がありますか。当てはまるものに○をつけてください。



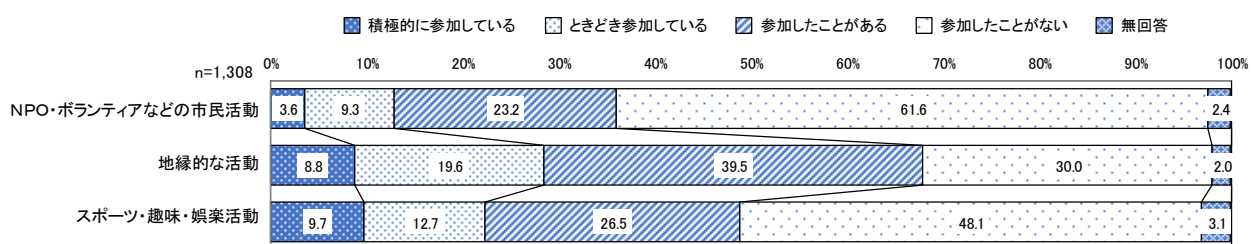
全体で見ると、「ある程度関心がある」が 33.3%（35.1%）でもっとも高く、次いで「どちらともいえない」が 26.5%（21.8%）、「あまり関心がない」が 14.7%（14.4%）となった。「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた割合は 47.5%（50.9%）で、「関心がない」と「あまり関心がない」を合わせた 22.7%（21.9%）を大きく上回った。

年代別で見ると、「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた割合は、10代以外の各年代で4割から5割となったが、10代では70.5%（67.3%）ともっとも高くなった。一方で、「関心がない」と「あまり関心がない」を合わせた割合は、50代が26.7%（25.0%）ともっとも高く、10代が11.7%（17.3%）ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、「関心がある」と「ある程度関心がある」を合わせた割合は、総じて4割から5割となった。

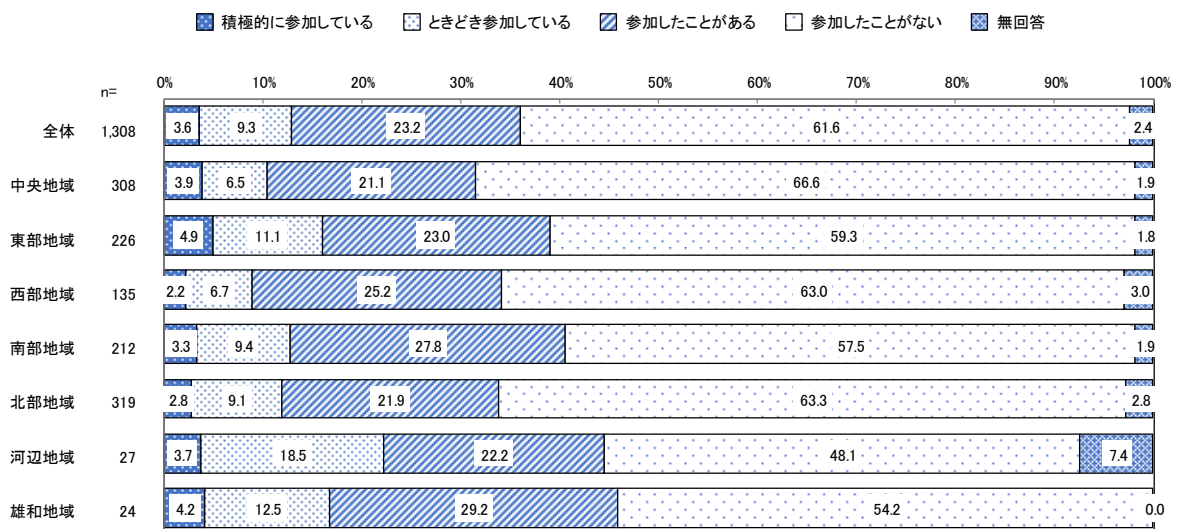
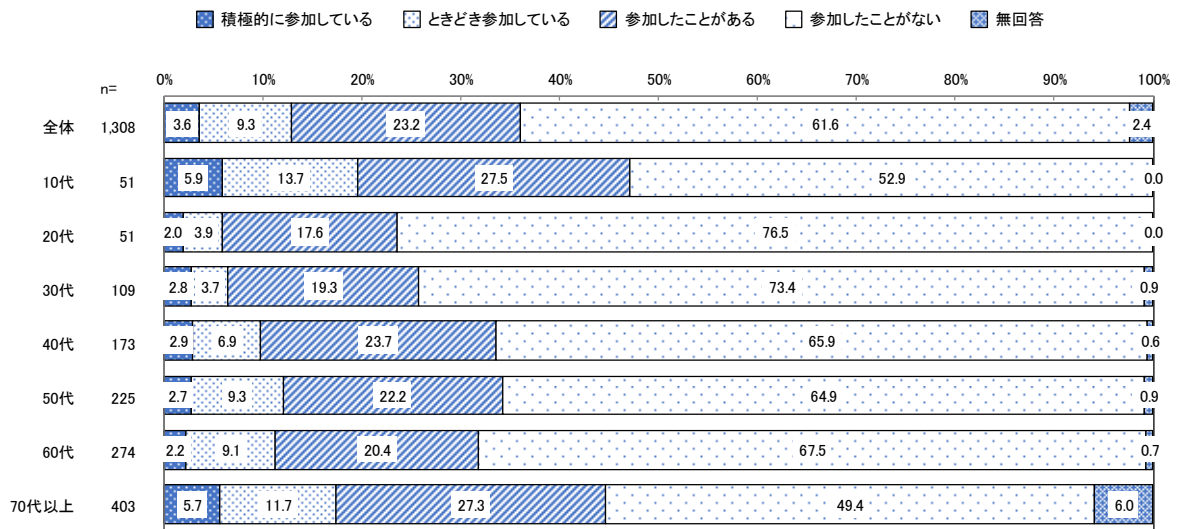
(2) 市民・地域活動への参加状況

問 6②あなたは、市民・地域活動に参加していますか。各項目について、当てはまるものに○をつけてください。
【全体回答】



全体で「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合は、「地縁的な活動」で 28.4% (31.1%) でもっとも高く、「スポーツ・趣味・娯楽活動」では 22.4% (26.2%)、「NPO・ボランティアなどの市民活動」では 12.9% (14.4%) となった。

問 6②-ア あなたは、「NPO・ボランティアなどの市民活動（まちづくり、高齢者・障がい者福祉、子育て、スポーツ、美化、防犯・防災、環境、国際協力など団体に参加して行う活動）」に参加していますか。当てはまるものに○をつけてください。

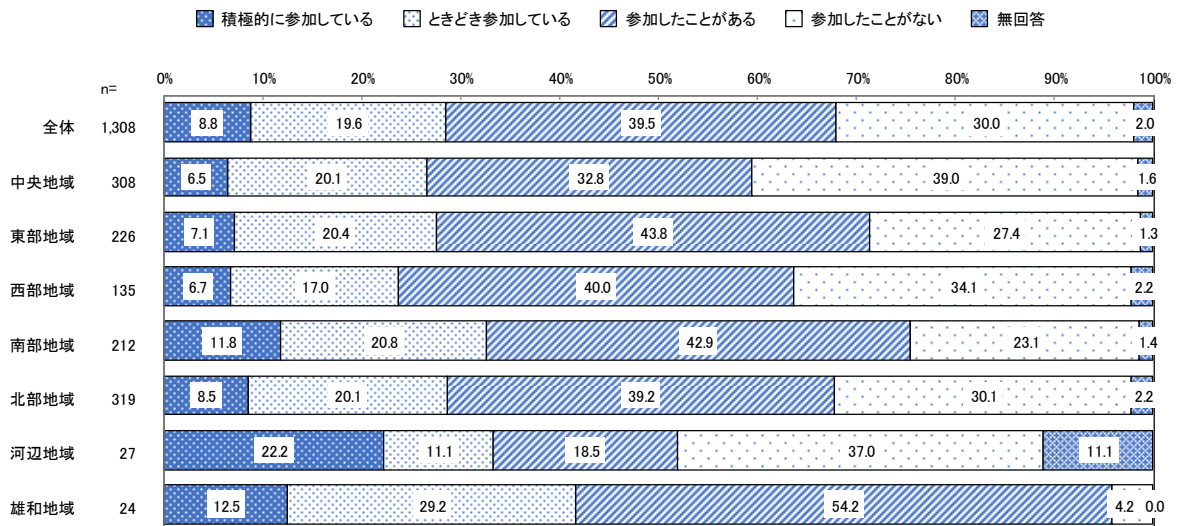
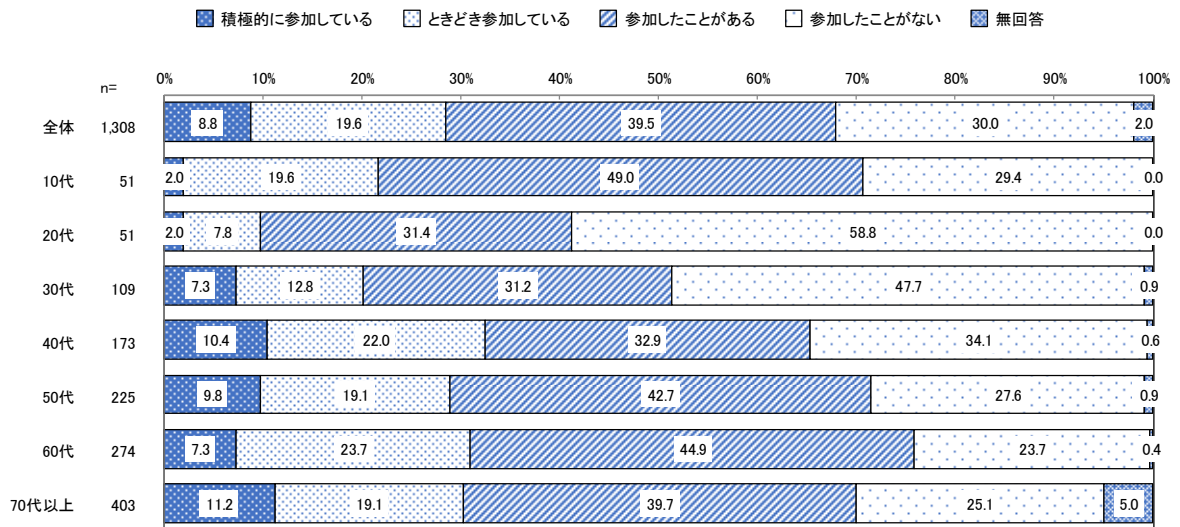


全体で見ると、「参加したことがない」が 61.6%（57.5%）でもっとも高く、次いで「参加したことがある」が 23.2%（23.7%）、「ときどき参加している」が 9.3%（9.2%）となった。「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合は 12.9%（14.4%）となった。

年代別で見ると、「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合は、10代が 19.6%（17.3%）ともっとも高く、20代が 5.9%（10.6%）ともっとも低くなった。「参加したことがない」は、20代が 76.5%（64.7%）ともっとも高く、70代以上が 49.4%（49.3%）ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合は、河辺地域が 22.2%（19.4%）ともっとも高く、西部地域が 8.9%（14.8%）ともっとも低くなった。

問 6②-イ あなたは、「地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、消防団、子ども会、PTA、祭りなど地域の一員として行う活動）」に参加していますか。当てはまるものに○をつけてください。

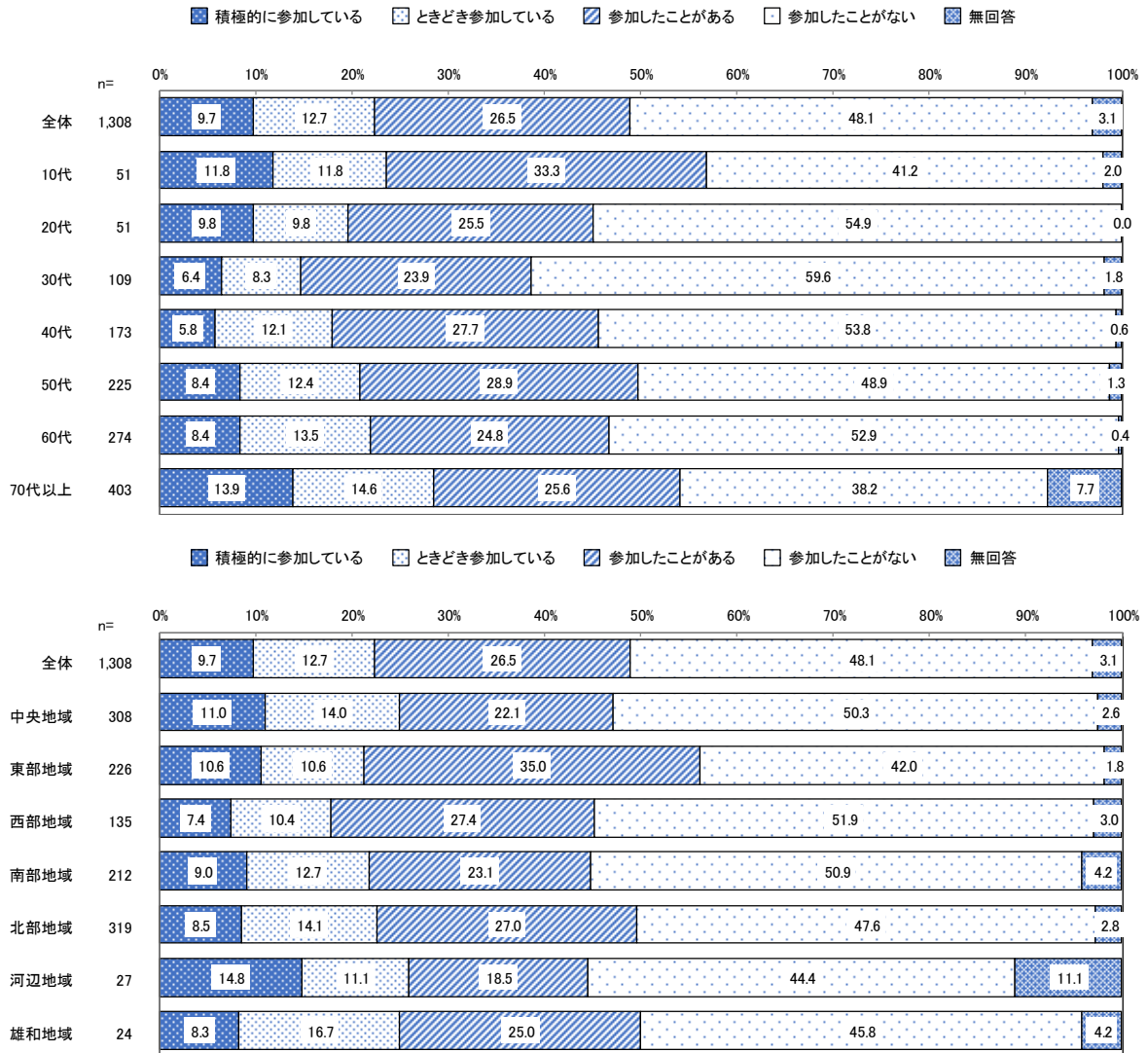


全体で見ると、「参加したことがある」が 39.5%（35.3%）でもっとも高く、次いで「参加したことがない」が 30.0%（29.3%）、「ときどき参加している」が 19.6%（20.2%）となった。「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合は 28.4%（31.1%）となった。

年代別で見ると、「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合は、40代が 32.4%（39.1%）ともっとも高く、20代が 9.8%（14.2%）ともっとも低くなった。「参加したことがない」は 20代が 58.8%（56.5%）ともっとも高く、60代が 23.7%（24.5%）ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、「積極的に参加している」と「ときどき参加している」を合わせた割合は、雄和地域を除く 6 地域で 2 割から 3 割となったが、雄和地域では 41.7%（43.8%）と高くなった。また、「参加したことがない」は、雄和地域を除く 6 地域で 2 割から 3 割となったが、雄和地域では 4.2%（18.8%）と低くなった。

問 6②-ウ あなたは、「スポーツ・趣味・娯楽活動（各種スポーツ、芸術文化活動、生涯学習活動など個人で参加している活動）」に参加していますか。当てはまるものに○をつけてください。



全体で見ると、「参加したことがない」が 48.1%（42.3%）でもっとも高く、次いで「参加したことがある」が 26.5%（27.1%）、「とくどき参加している」が 12.7%（16.0%）となった。「積極的に参加している」と「とくどき参加している」を合わせた割合は 22.4%（26.2%）となった。

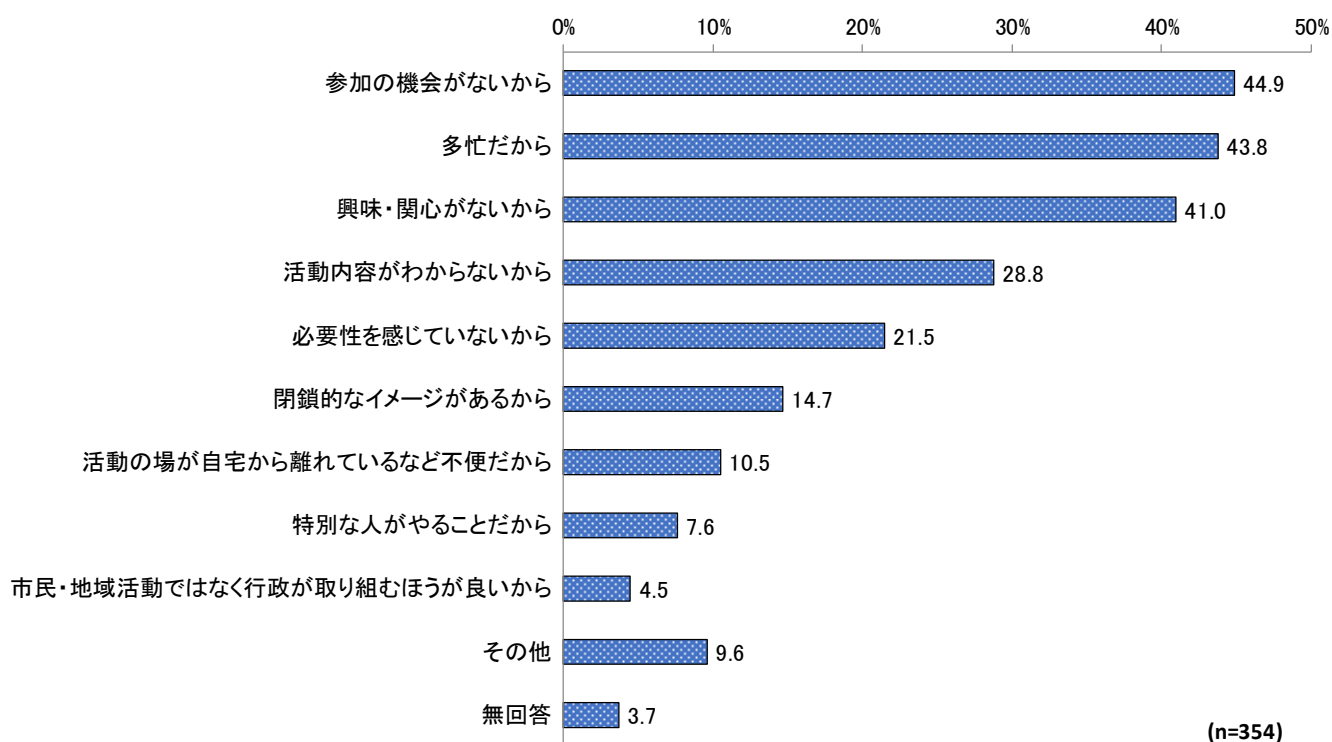
年代別で見ると、「積極的に参加している」と「とくどき参加している」を合わせた割合は、70代以上が 28.5%（27.5%）ともっとも高く、30代が 14.7%（19.3%）ともっとも低くなった。「参加したことがない」は 30代が 59.6%（52.1%）ともっとも高く、70代以上が 38.2%（36.4%）ともっとも低くなった。

居住地域別で見ると、「積極的に参加している」と「とくどき参加している」を合わせた割合は総じて 2割前後となった。

(3) 市民・地域活動に参加したことがない理由

問 6③ ②の項目ア・イのどちらも「4 参加したことがない」を選択した方のみにお聞きします。

あなたが参加したことがない理由は何ですか。次から3つまで選び、番号に○をつけてください。【全体回答】

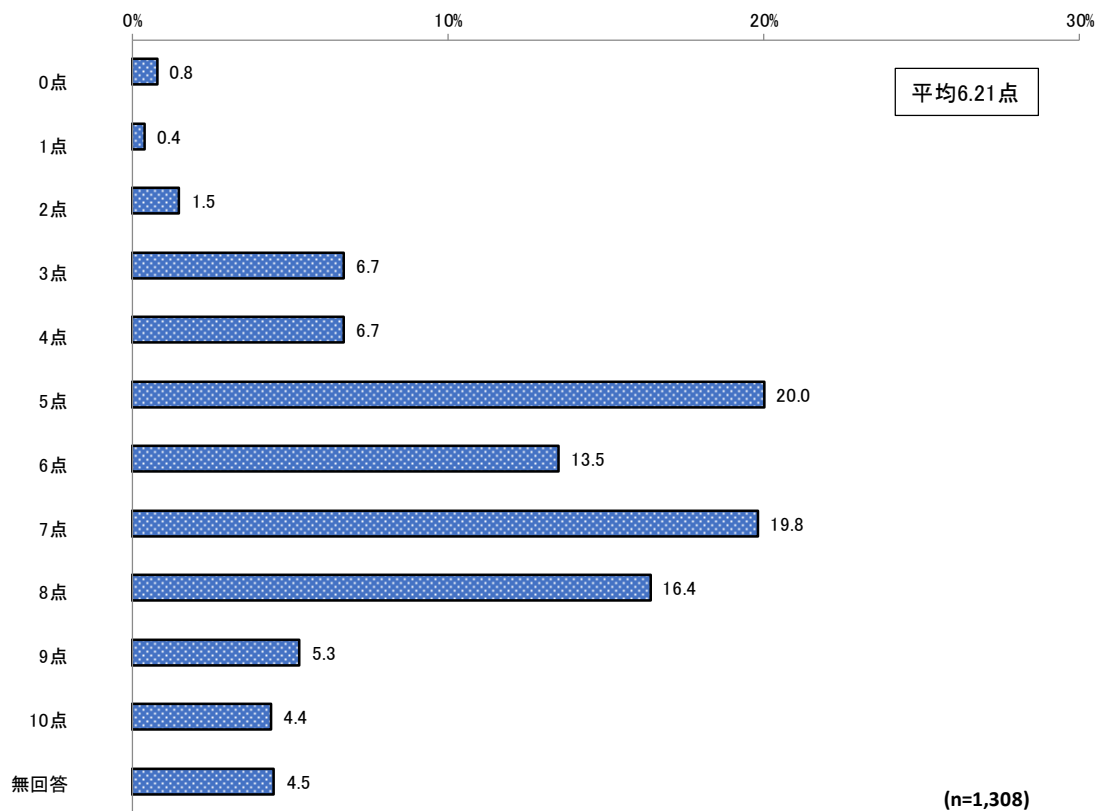


全体で見ると、「参加の機会がないから」が 44.9%（45.4%）でもっとも高く、次いで「多忙だから」が 43.8%（40.9%）、「興味・関心がないから」が 41.0%（38.3%）となった。

7. 幸福感について

(1) 現在の幸福実感

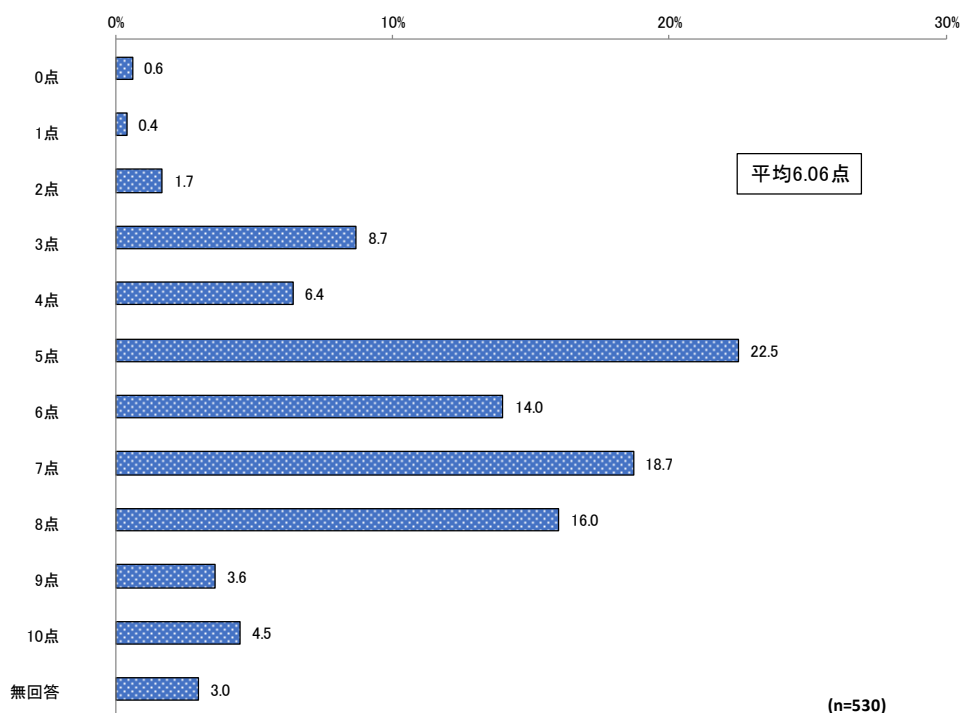
問 7① あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸せ」を 0 点とすると、何点くらいになると感じますか。いずれかの点数を 1 つ選び、○をつけてください。【全体回答】



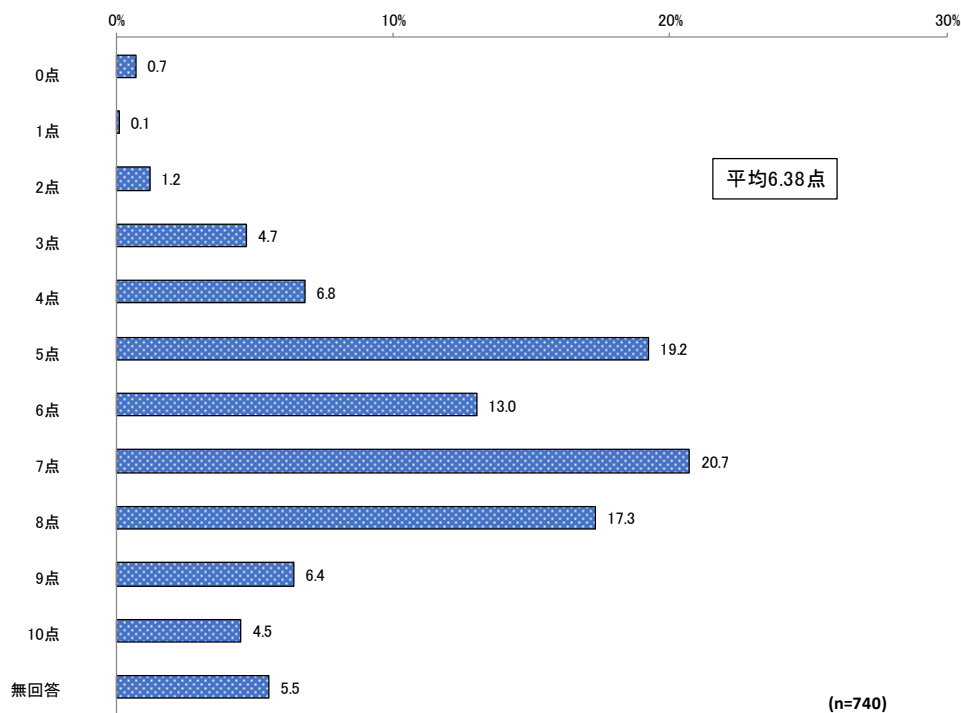
全体で見ると、「5点」が 20.0% (20.6%) でもっとも高く、次いで「7点」が 19.8% (18.0%)、「8点」が 16.4% (17.1%) となった。無回答を除いた平均値は6.21点 (6.30点) (小数第3位を四捨五入) である。

問 7① あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸せ」を 0 点とすると、何点くらいになると感じますか。いずれかの点数を 1 つ選び、○をつけてください。【性別】

【男性】



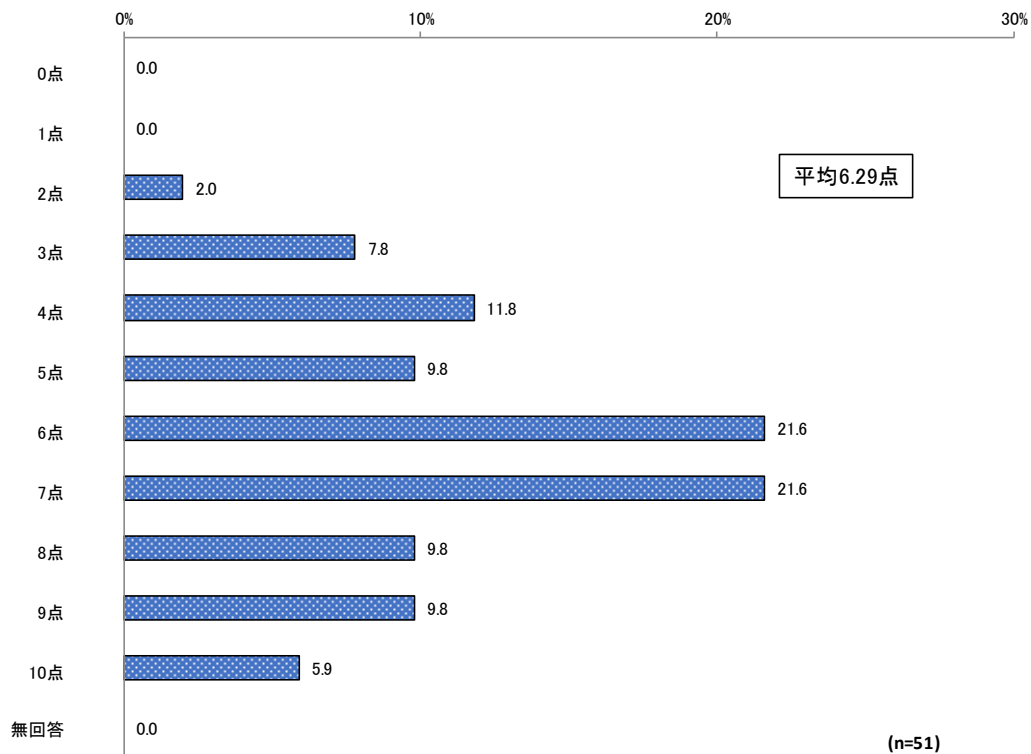
【女性】



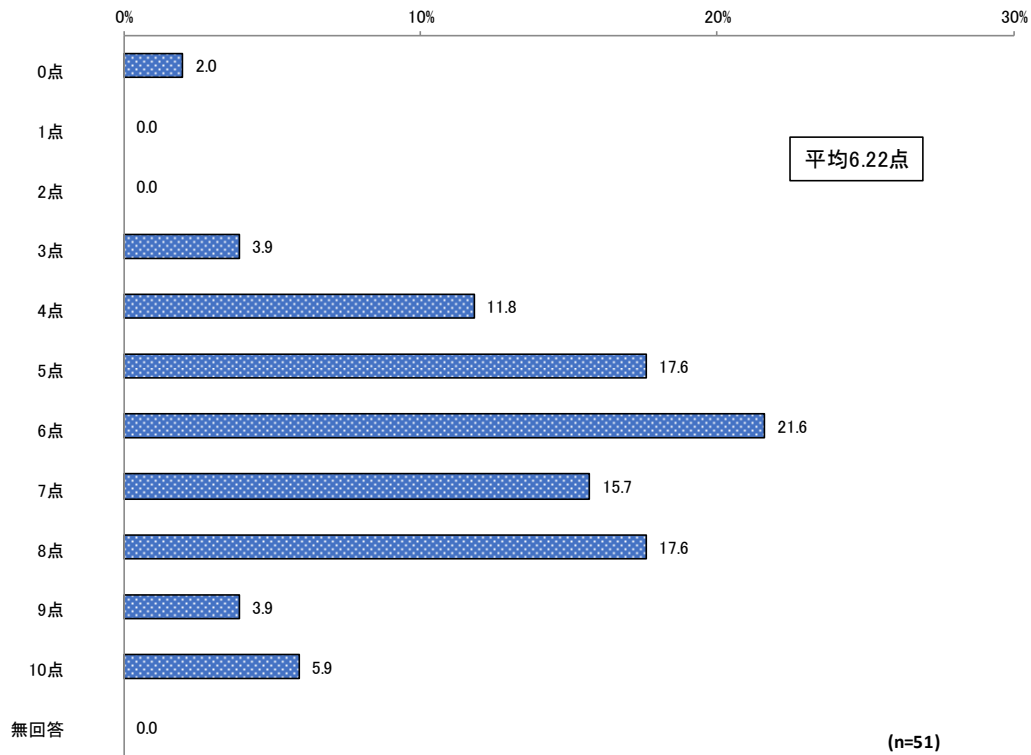
性別で見ると、男性では「5点」、女性では「7点」がもっとも高くなった。それぞれの平均値は、男性は 6.06 点（6.29 点）、女性は 6.38 点（6.33 点）であり、女性は男性と比較して高くなった。

問 7① あなたは、現在どの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸せ」を 0 点とすると、何点くらいになると感じますか。いずれかの点数を 1 つ選び、○をつけてください。【年代別】

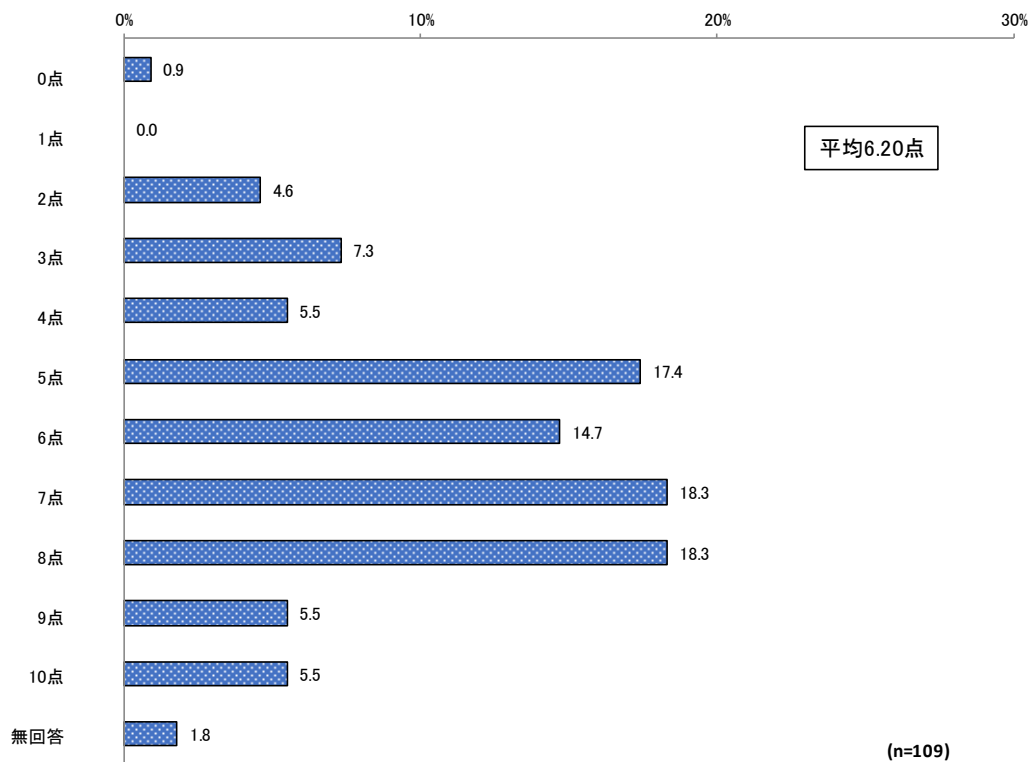
【10 代】



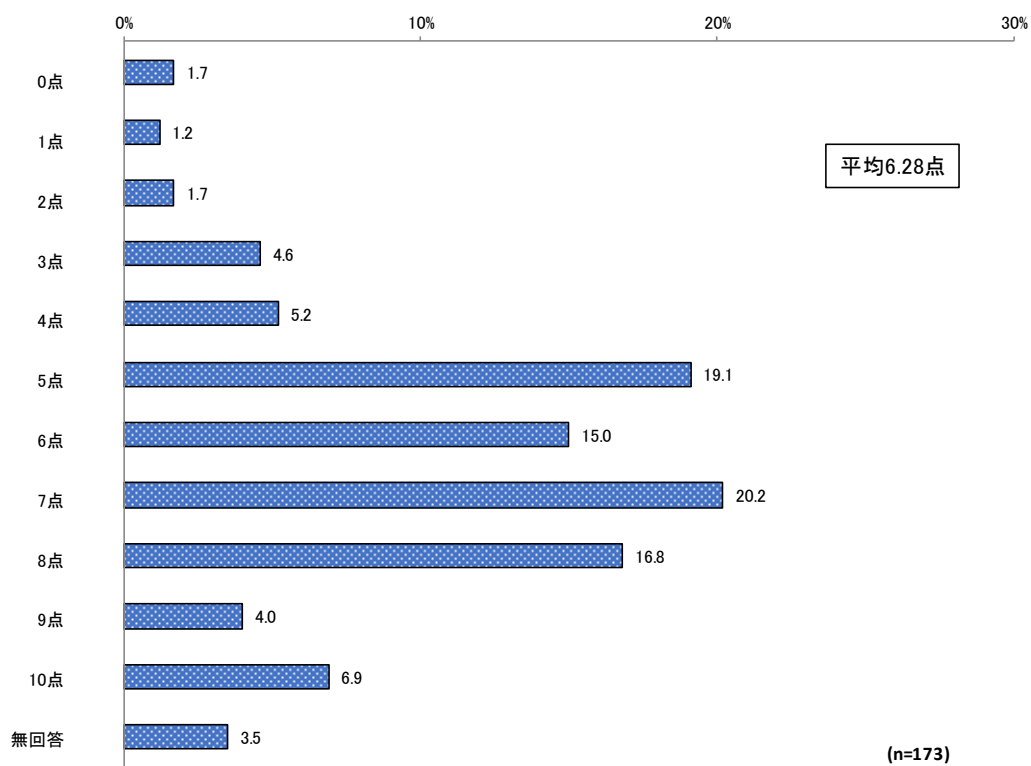
【20 代】



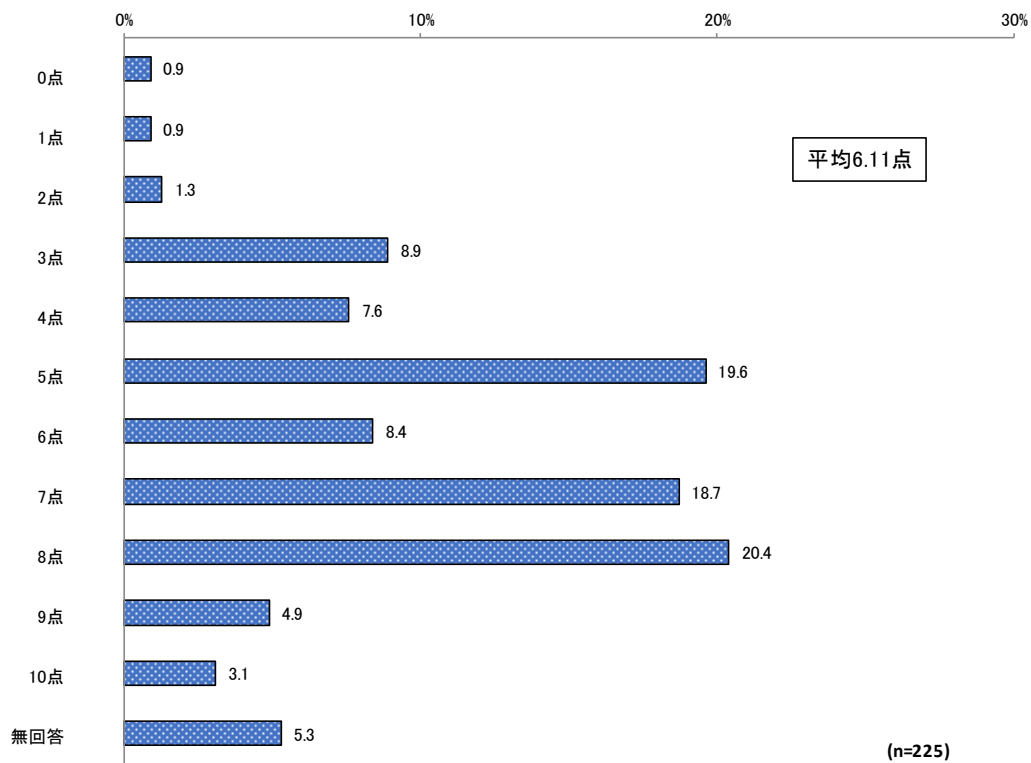
【30代】



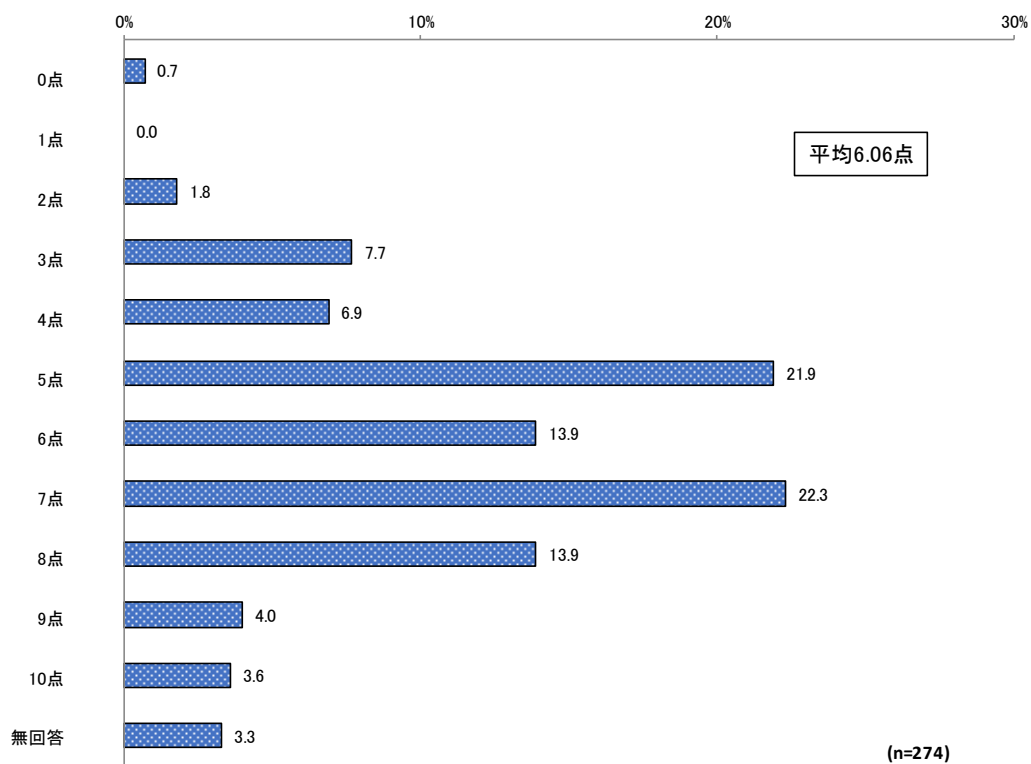
【40代】



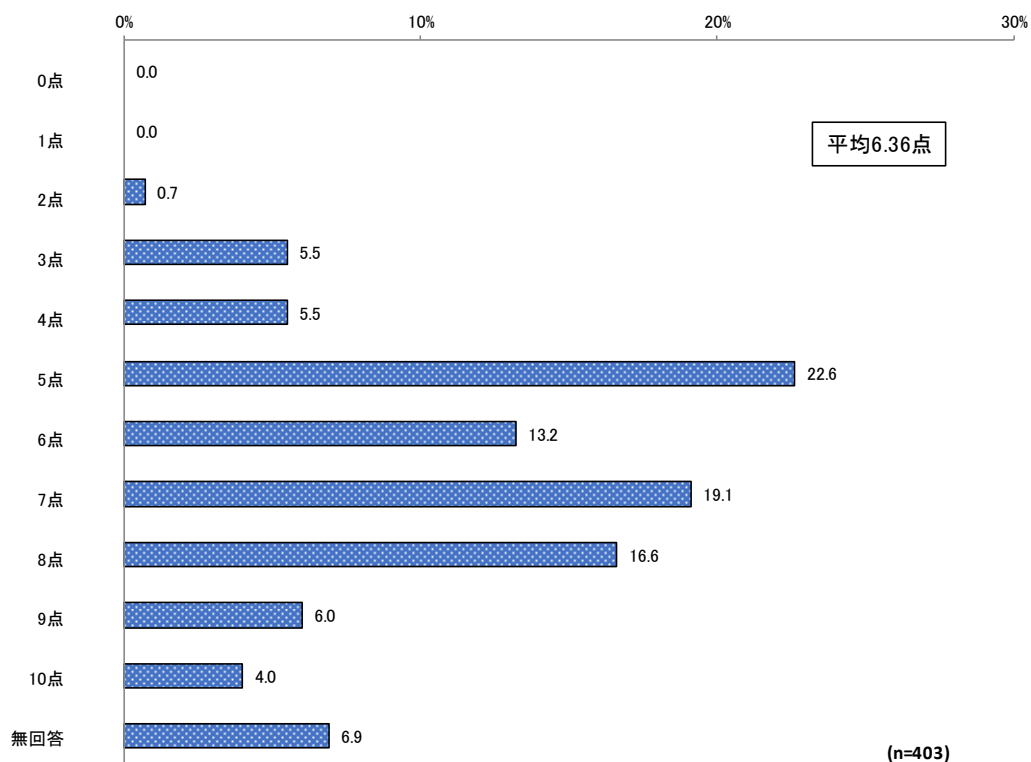
【50代】



【60代】



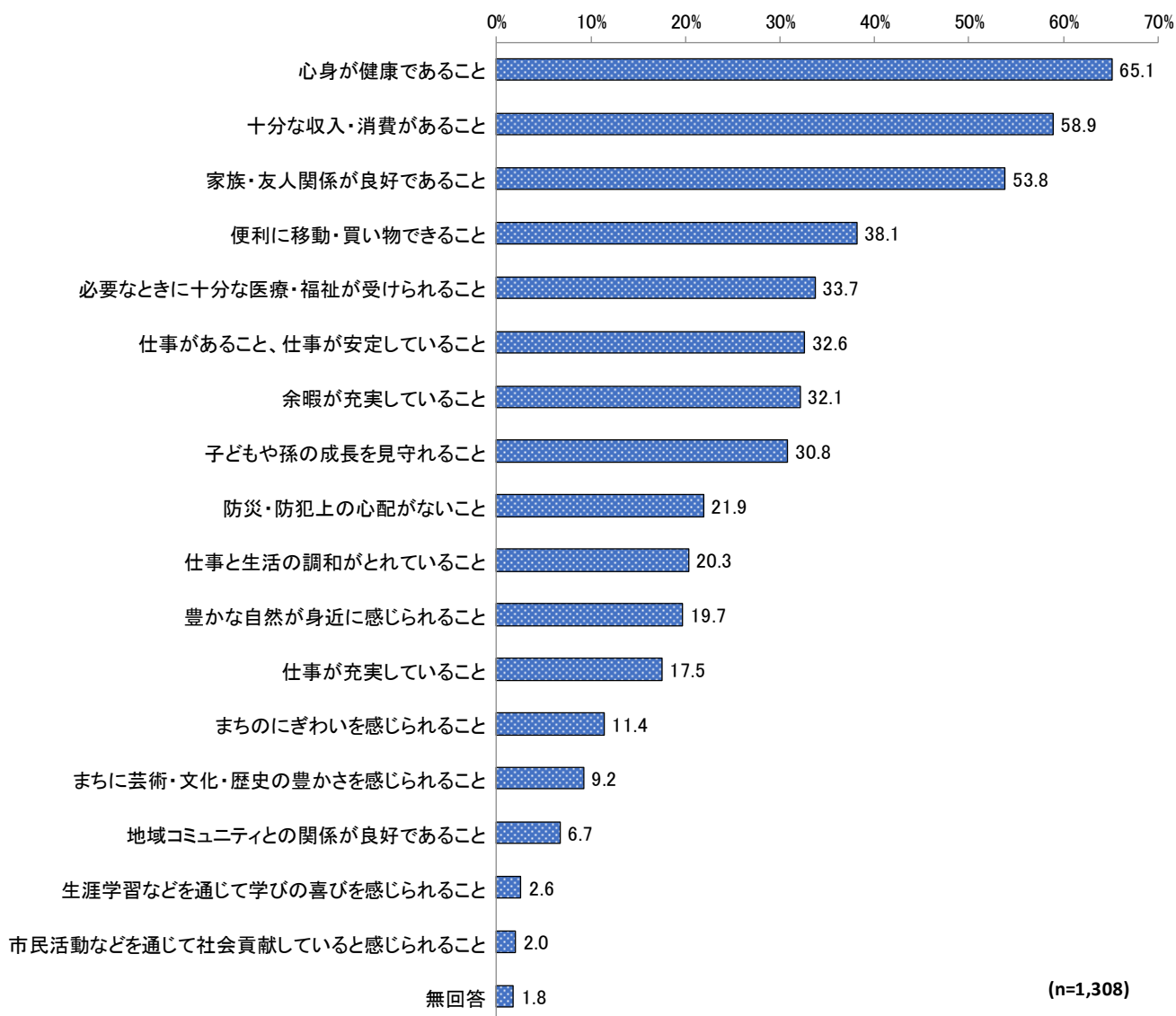
【70代以上】



年代別の平均値でみると、70代以上が6.36点（6.41点）ともっとも高く、60代が6.06点（6.15点）ともっとも低くなった。70代以上を除く全ての年代で、もっとも選択されたのが「6点」以上となったが、70代以上では「5点」がもっとも選択された。

(2) あなたの幸せにとって重要なこと

問 7② 次のうち、あなたの幸せにとって重要だと思うことはなんですか。5つまで選び、番号に○をつけてください。
【全体回答】

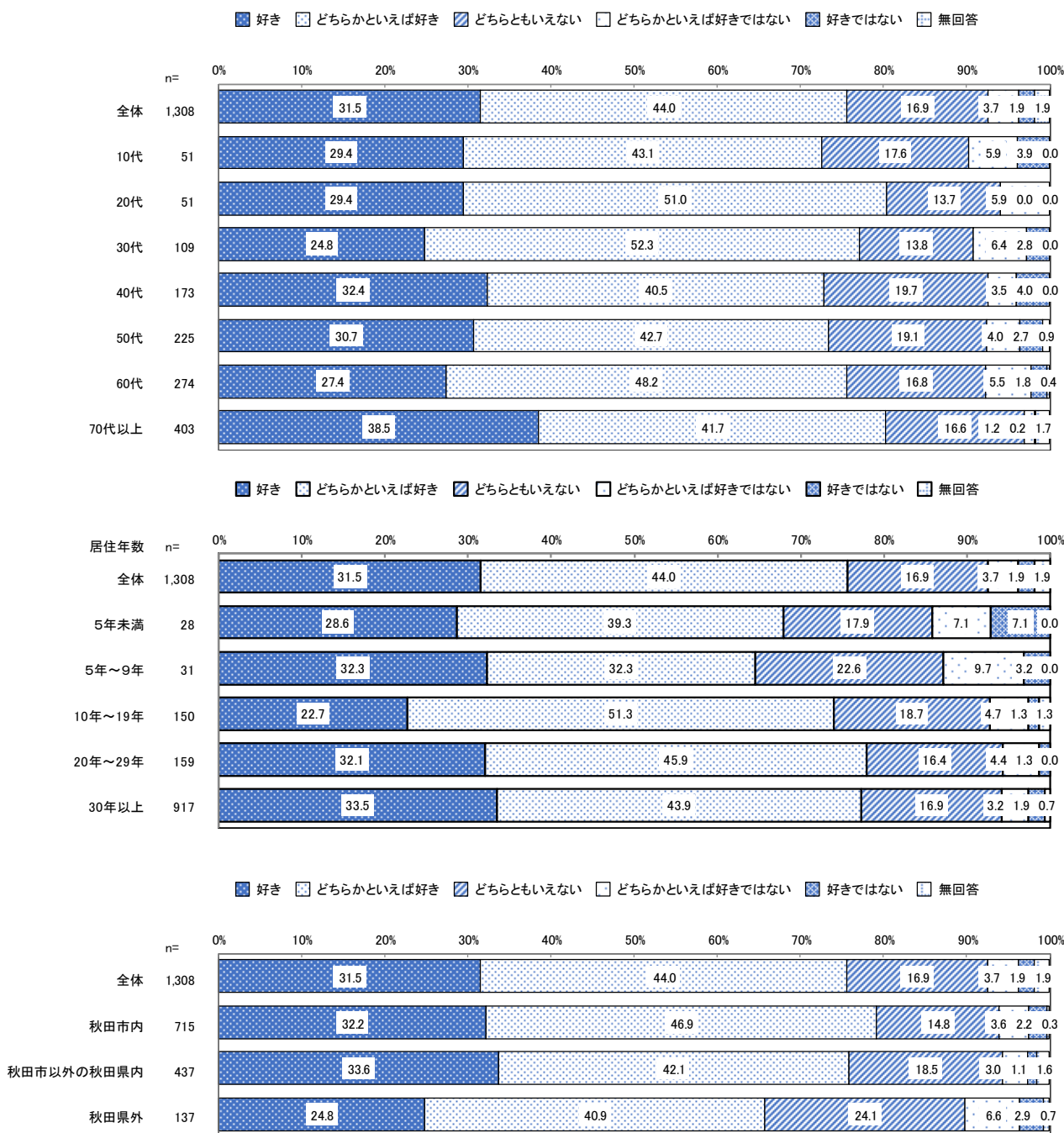


全体で見ると、「心身が健康であること」が 65.1%（66.3%）でもっとも高く、次いで「十分な収入・消費があること」が 58.9%（54.3%）、「家族・友人関係が良好であること」が 53.8%（56.5%）、「便利に移動・買い物できること」が 38.1%（32.9%）、「必要なときに十分な医療・福祉が受けられること」が 33.7%（31.7%）となった。

8. 秋田市の総合的な魅力発信について

(1) 秋田市が好きか

問 8① あなたは、秋田市が好きですか。次の中から1つ選び、番号に○をつけてください。



全体でみると、「どちらかといえば好き」が 44.0%でもっとも高く、次いで「好き」が 31.5%、「どちらともいえない」が 16.9%となった。「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた割合は 75.5%となった。

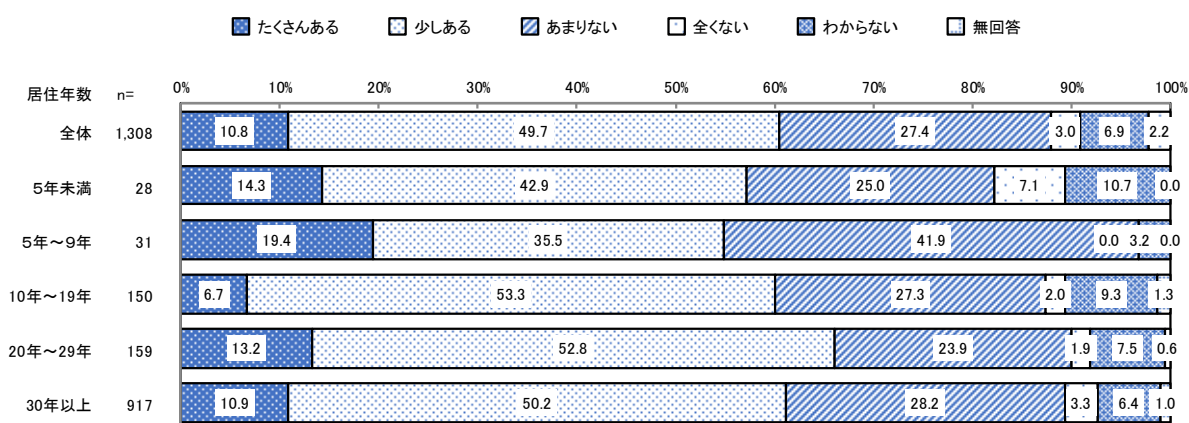
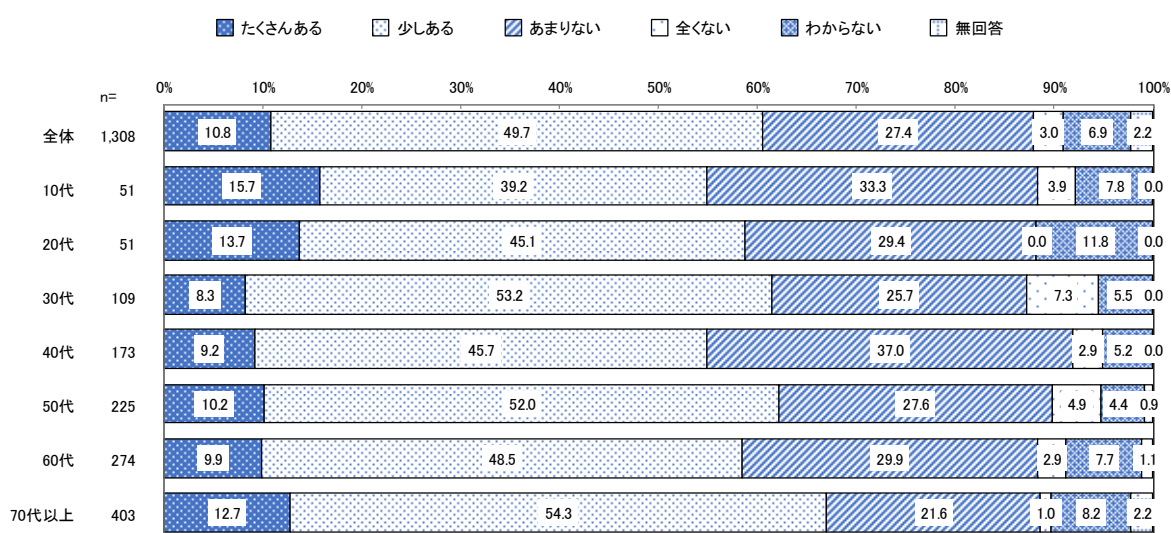
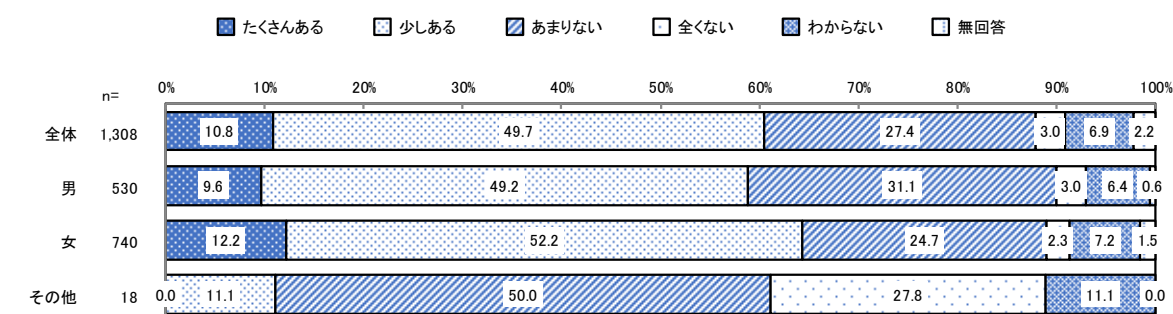
年代別でみると、総じて「どちらかといえば好き」の割合が高くなった。「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた割合は、全ての年代で 7 割から 8 割となった。

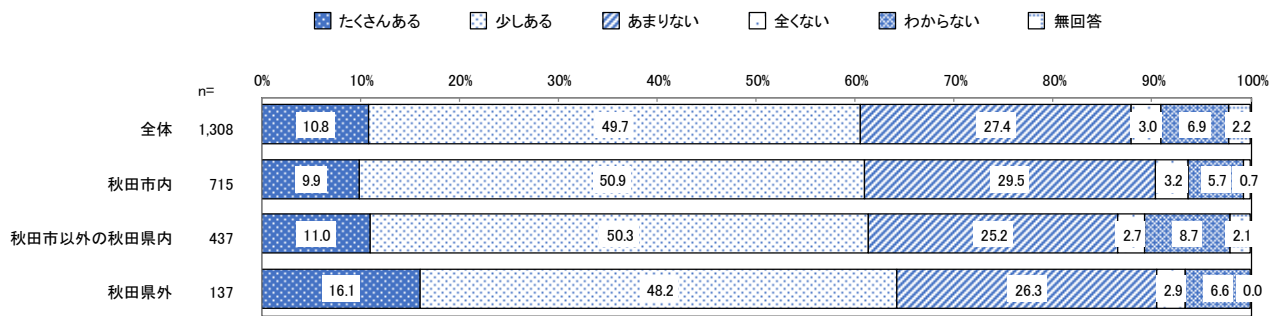
居住年数別でみると、「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた割合は、5 年未満、5 年～9 年、10 年～19 年で全体よりも低くなった。

出身地別でみると、「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた割合は、秋田市内在が 79.1%でもっとも高く、秋田県外が 65.7%でもっとも低くなった。

(2) 市外の人におすすめしたい、自慢したい秋田市の魅力等の有無

問 8② あなたは、市外の人におすすめしたい、自慢したいと思う秋田市の魅力や良いところはありますか。次の中から1つ選び、番号に○をつけてください。





全体で見ると、「少しある」が49.7%（51.7%）でもっとも高く、次いで「あまりない」が27.4%（25.1%）、「たくさんある」が10.8%（10.8%）となった。

性別で見ると、「たくさんある」と「少しある」を合わせた割合は、男性が58.8%（59.8%）、女性が64.4%（64.9%）と、女性がやや高くなった。

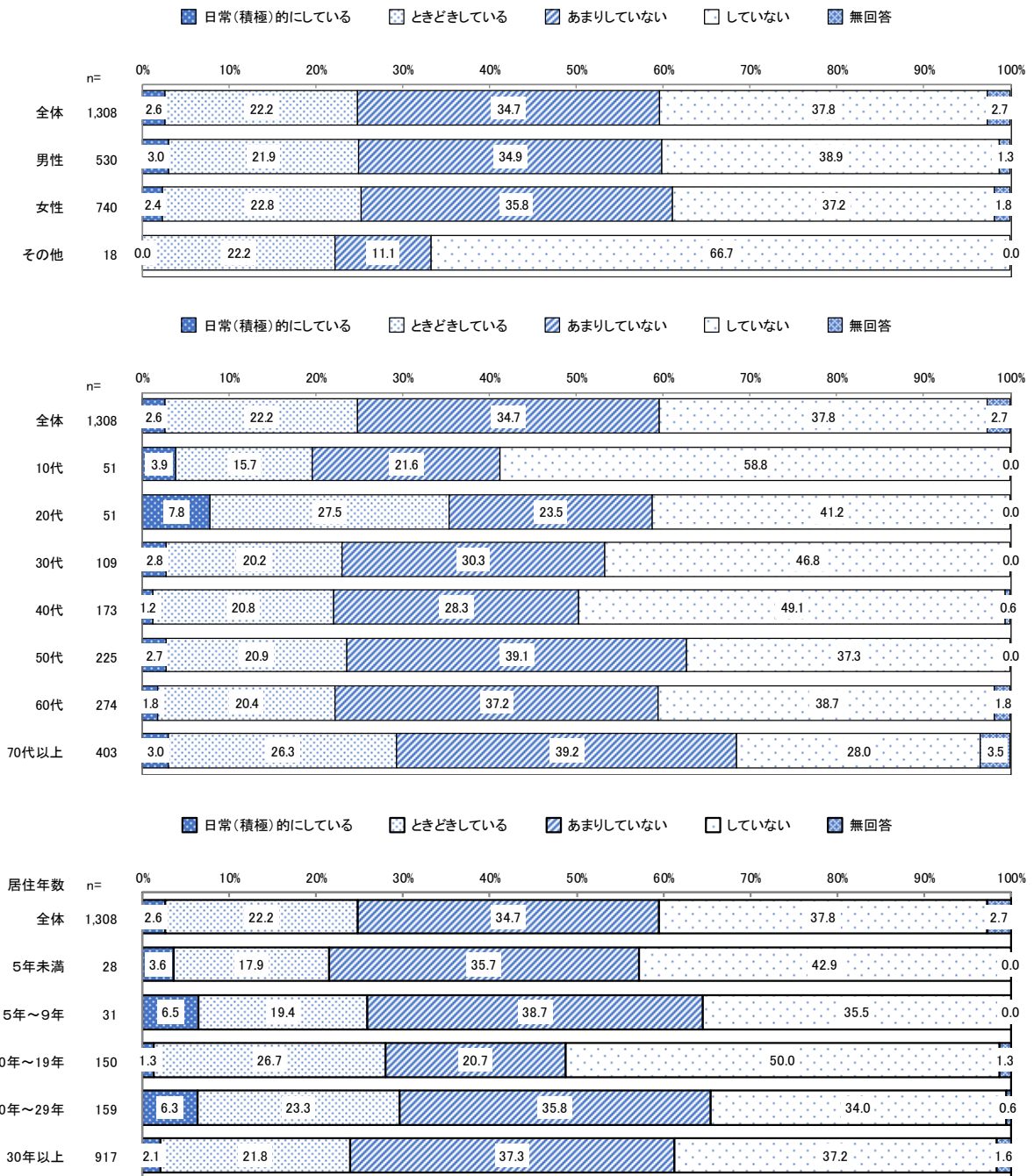
年代別で見ると、「たくさんある」と「少しある」を合わせた割合は、総じて5割から6割となった。

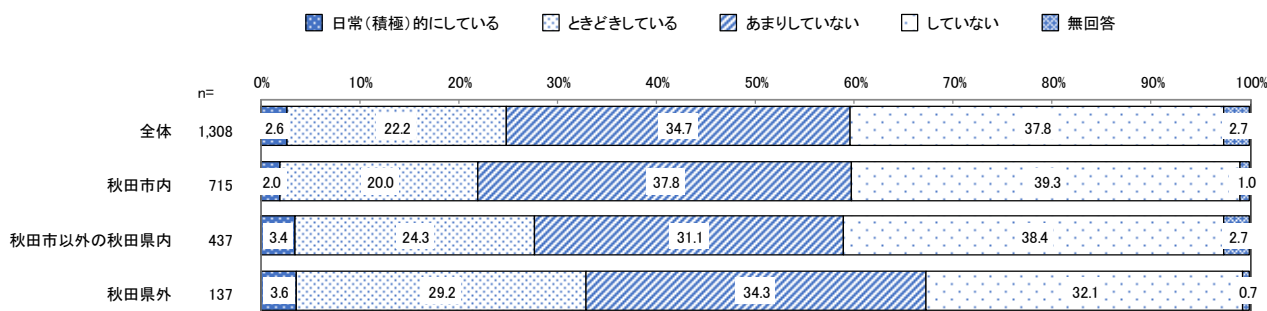
居住年数別で見ると、「たくさんある」と「少しある」を合わせた割合は、20年～29年が66.0%（59.6%）ともっとも高く、5年～9年で54.9%（43.4%）ともっとも低くなった。

出身地別で見ると、「たくさんある」は秋田県外が16.1%（12.7%）ともっとも高く、秋田市内が9.9%（12.2%）ともっとも低くなった。「たくさんある」と「少しある」を合わせた割合は、秋田県外が他よりもわずかに高く、64.3%（69.3%）となった。

(3) 市外の人への魅力発信の状況

問 8③ あなたは、秋田市の魅力や良いところを市外の人におすすめ・発信していますか。次の中から1つ選び、番号に○をつけてください。





全体で見ると、「していない」が 37.8%（33.6%）でもっとも高く、次いで「あまりしていない」が 34.7%（34.8%）、「ときどきしている」が 22.2%（27.0%）となった。

性別で見ると、男女ともに「していない」の割合がもっとも高くなった。「日常（積極）的にしている」と「ときどきしている」を合わせた割合は、男女同程度であった。

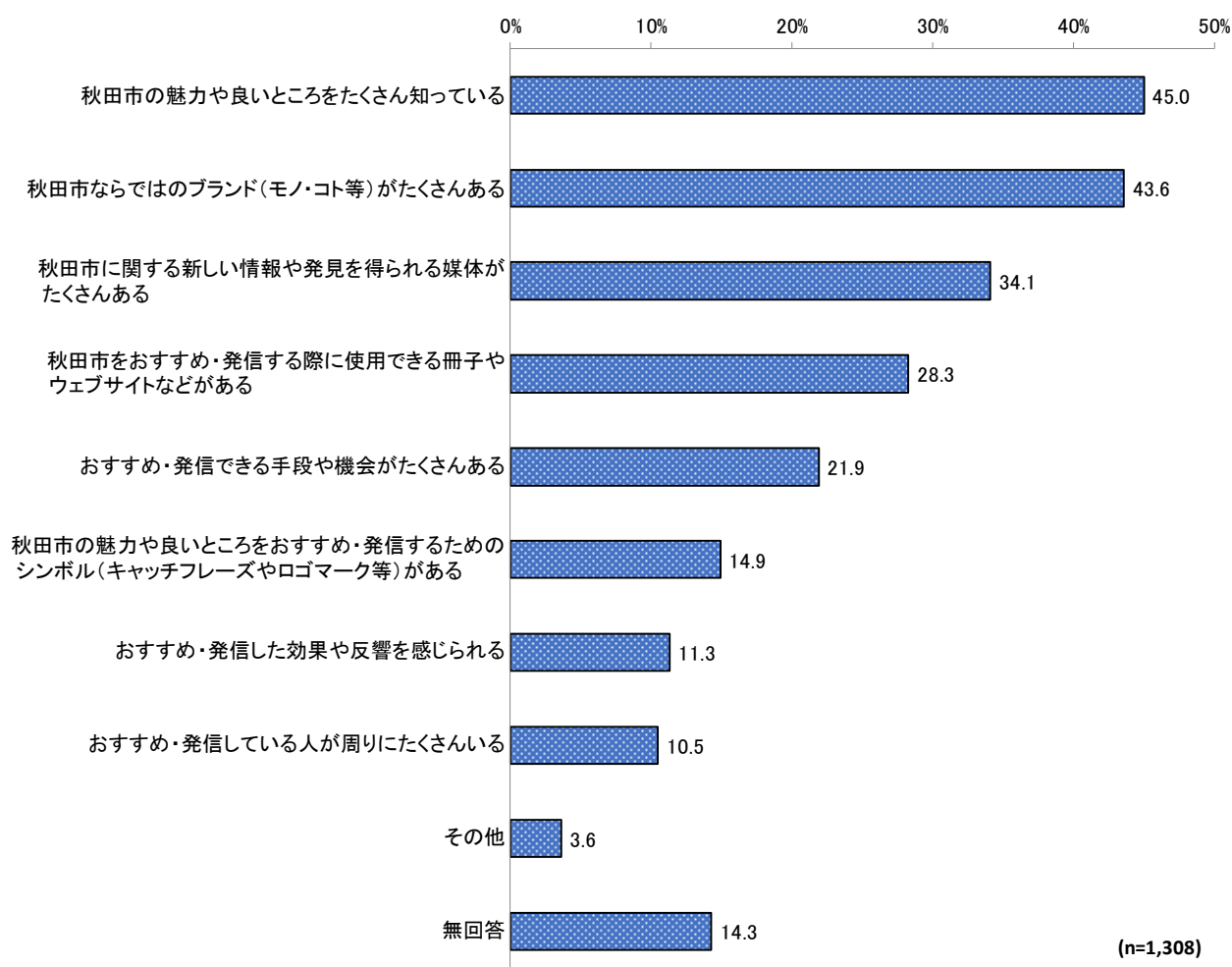
年代別で見ると、「日常（積極）的にしている」と「ときどきしている」を合わせた割合は、20代が 35.3%（32.9%）と、他の年代よりも高くなった。「していない」は 10代が 58.8%（53.8%）ともっとも低くなった。

居住年数別で見ると、「日常（積極）的にしている」と「ときどきしている」を合わせた割合は、5年未満が 21.5%（33.9%）ともっとも低く、20年～29年が 29.6%（29.6%）ともっとも高くなった。

出身地別で見ると、「日常（積極）的にしている」と「ときどきしている」を合わせた割合は、秋田県外は 32.8%（38.7%）ともっとも高く、秋田市内が 22.0%（28.8%）ともっとも低くなった。

(4) 秋田市の魅力等を市外の人におすすめ・発信するために必要なこと

問 8④ あなた自身が、秋田市の魅力や良いところを市外の人におすすめ・発信するために必要だと思うことは何ですか。次の中から3つまで選び、番号に○をつけてください。【全体回答】



全体で見ると、「秋田市の魅力や良いところをたくさん知っている」が 45.0% (42.5%) でもっとも高く、次いで「秋田市ならではのブランド(モノ・コト等)がたくさんある」が 43.6% (44.8%)、「秋田市に関する新しい情報や発見を得られる媒体がたくさんある」が 34.1% (30.7%)、「秋田市をおすすめ・発信する際に使用できる冊子やウェブサイトなどがある」が 28.3% (27.9%)、「おすすめ・発信できる手段や機会がたくさんある」が 21.9% (24.0%) となった。

(5) 市外の人におすすめしたい・自慢したい秋田市の魅力

問 8⑤ あなたが、市外の人におすすめしたい、自慢したいと思う秋田市の魅力や良いところは何ですか。自由にお書きください。

市外の人におすすめしたい・自慢したいと思う秋田市の魅力や良いところについて自由記述形式で聞いたところ、608人から 1,138 件の回答があった。いただいた回答の内容をもとに分類項目別にまとめた結果は以下のとおりである。

なお、1つの回答で複数の分類にわたる内容の場合もあるため、分類項目別の合計件数は回答人数を上回っている。

分類項目	件数	特徴的なコメントや傾向
1 豊かな資源	633	千秋公園や竿燈まつり、ミルハスのコメントが多い
a 食(含む安全) 酒	166	米や野菜などの食、日本酒のコメントが多い
b 自然 観光地 公園	258	千秋公園、大森山動物園のコメントが多い
c 芸術 文化	49	ミルハスなど中心市街地の文化施設のコメントが多い
d 祭り イベント歴史	123	竿燈まつりのコメントが多い
e 街並み 建物 施設	37	千秋公園のお堀の景観の街並みなどが評価されている
2 人とのつながり	60	人とのつながりや市民の人柄に関するコメントが多い
f 人とのつながり	60	人柄の良さや穏やかな市民への好感度が高い
3 安心快適な暮らし	320	災害・犯罪の少なさなどから感じる住みやすさのコメントが多い
g 治安の良さ	19	犯罪の少なさによる安心な暮らしが評価されている
h 災害	29	最近の災害を意識したコメントが多い
i 生活 住みやすさ	86	程よい都市機能などから感じる住みやすさが評価されている
j コンパクトシティ(中心市街地)	31	駅周辺の施設に関するコメントが多い
k 買い物 飲食店	49	店の多さや交通の利便性と関連したコメントが多い
l 娯楽趣味	20	温泉やスキーに関するコメントが多い
m 交通	22	アキカの導入や道路の混雑の少なさが評価されている
n スポーツ	14	プロスポーツに関するコメントが多い
o 子育て 教育	19	教育環境が評価されている
p 行政サービス等	15	ごみ処理や窓口サービスを評価されている
q 医療 介護	16	病院の多さやアクセスのしやすさが評価されている
4 産業・雇用	1	コメントが少ない
r 産業 雇用	1	求人の多さが評価されている
5 要望課題	114	ポテンシャルを活かした施策への期待や自慢したいものがないとのコメントが多い
6 その他	10	なにもないことが魅力といったコメントがあった
合計件数	1,138	